

長岡京市
こども計画及び第3期子ども・子育て
支援事業計画にかかる
アンケート調査
調査結果報告書

令和6年5月

長岡京市

目 次

I 調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査対象	1
3 調査期間	1
4 調査方法	1
5 回収状況	1
6 調査結果の表示方法	1
II 調査結果	2
1 就学前児童の保護者	2
(1) 封筒の宛名のお子さんご家族の状況について	2
(2) 子どもの育ちをめぐる環境について	7
(3) 育児休業や短時間勤務制度など 職場の両立支援制度について	35
(4) お子さんの保護者の就労状況について	55
(5) お子さんの平日の定期的な教育・保育の 利用状況について	83
(6) 現在、利用している、利用していないに関わらず、お子さんの教育・保育の 利用意向について	97
(7) お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について	100
(8) お子さんの土曜・休日、長期休暇中の定期的な 教育・保育の利用希望について	123
(9) 平日の教育・保育を利用する方のみ、お子さんの病気の際の 対応について	138
(10) お子さんの不定期的な教育・保育利用や宿泊を伴う 一時預かり等の利用について	147
(11) お子さんの、小学校就学後の放課後の過ごし方について	161
(12) 子育て支援対策の全般とその他について	167
(13) 産後（概ね数か月程度まで）の ことについて	170
(14) ヤングケアラーについて	171
2 小学生児童の保護者	172
(1) 封筒の宛名のお子さんご家族の状況について	172
(2) 子どもの育ちをめぐる環境について	177
(3) お子さんの保護者の就労状況について	192
(4) お子さんの放課後児童クラブの利用等について	219
(5) お子さんの病気の際の対応について	234

(6) 宛名のお子さんの宿泊を伴う一時預かり等の 利用について	242
(7) 子育て支援対策の全般とその他について	245
(8) ヤングケアラーについて	248
3 小中学生本人	249
(1) あなたのふだんの生活について	249
(2) 将来について	253
(3) 放課後の過ごし方について	254
(4) あなたの考えについて	259
(5) 子どもの権利について	262
4 高校生本人	267
(1) 回答者属性	267
(2) あなたの、普段の生活について	268
(3) あなたの、現在の人間関係や悩み事について	271
(4) 子どもの権利について	275
(5) 将来のことについて	278
(6) あなた自身のことについて	281
(7) 市の施策などについて	288
(8) 親和群・一般群について	289
A 親和群の定義	289
B 一般群の定義	289
C 各群の集計	289
III 自由意見	294
1 就学前児童	294
2 小学生児童	296
3 小中学生本人	297
4 高校生本人 長岡京市の子ども・若者支援で期待することについて	298

I 調査の概要

1 調査の目的

「長岡京市第3期子ども・子育て支援事業計画」と、新たな「長岡京市こども計画」の策定にあたり、基礎資料とするため、調査を実施しました。

2 調査対象

調査の種類	調査対象者
①就学前児童の保護者	就学前の子どもがいる保護者の方を無作為に抽出
②小学生児童の保護者	小学生（1～6年生）の子どもがいる保護者の方を無作為に抽出
③小中学生本人	小学5・6年生、中学生全員
④高校生本人	市内の高等学校の高校生（市外在住を含む）全員

3 調査期間

令和6年1月31日から令和6年2月20日

4 調査方法

郵送による配布・回収及びインターネット回答（①、②）

依頼文配布・インターネット回収（③、④）

5 回収状況

	配布数	有効回答数	有効回答率
①就学前児童の保護者	1,600通	716通	44.8%
②小学生児童の保護者	800通	389通	48.6%
③小中学生本人	約3,600通	550通	約15.3%
④高校生本人	約2,200通	132通	約6.0%

6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（％）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。

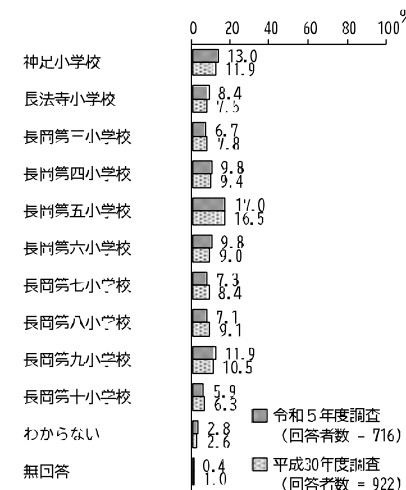
II 調査結果

1 就学前児童の保護者

（1）すべての方に、封筒の宛名のお子さんご家族の状況について

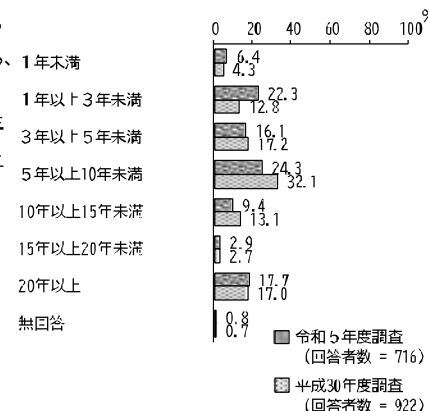
問1 お住まいの地域の小学校区はどこですか。（○は1つ）
小学校区がわからない場合は、「11. わからない」に住所をご記入ください。

「長岡第五小学校」の割合が17.0%と最も高く、次いで「神足小学校」の割合が13.0%、「長岡第九小学校」の割合が11.9%となっています。
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問2 長岡京市にお住まいになって、通算して何年になりますか。（○は1つ）

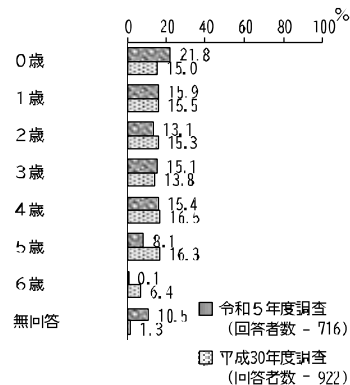
「5年以上10年未満」の割合が24.3%と最も高く、次いで「1年以上3年未満」の割合が22.3%、「20年以上」の割合が17.7%となっています。
平成30年度調査と比較すると、「1年以上3年未満」の割合が増加しています。一方、「5年以上10年未満」の割合が減少しています。



問3 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。
(□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字)

「0歳」の割合が21.8%と最も高く、次いで「1歳」の割合が15.9%、「4歳」の割合が15.4%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「5歳」の割合が減少しています。

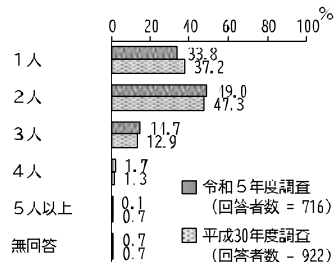


問4 お子さんは何人ですか。人数を数字でご記入ください。
2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月についてもご記入ください。

お子さんの合計

「2人」の割合が49.0%と最も高く、次いで「1人」の割合が33.8%、「3人」の割合が14.7%となっています。

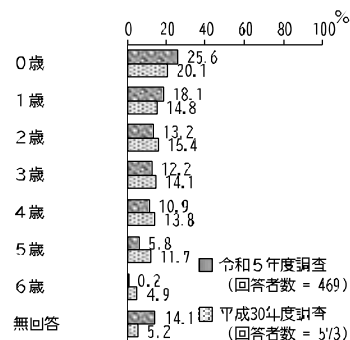
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



末子の年齢

「0歳」の割合が25.6%と最も高く、次いで「1歳」の割合が18.1%、「2歳」の割合が13.2%となっています。

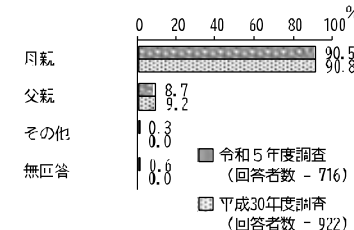
平成30年度調査と比較すると、「0歳」の割合が増加しています。一方、「5歳」の割合が減少しています。



問5 調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(○は1つ)

「母親」の割合が90.5%、「父親」の割合が8.7%となっています。

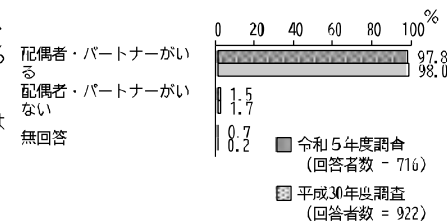
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問6 調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(○は1つ)

「配偶者・パートナーがいる」の割合が97.8%、「配偶者・パートナーがいない」の割合が1.5%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

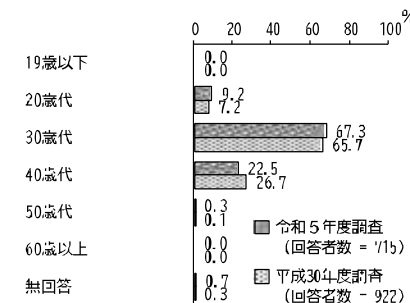


問7 母親、父親の該当する年齢階層に○をつけてください。
(母親、父親、それぞれに○)
※ひとり親家庭の方は、母親又は父親のみお答えください。

母親

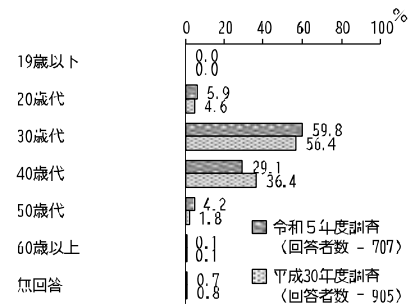
「30歳代」の割合が67.3%と最も高く、次いで「40歳代」の割合が22.5%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



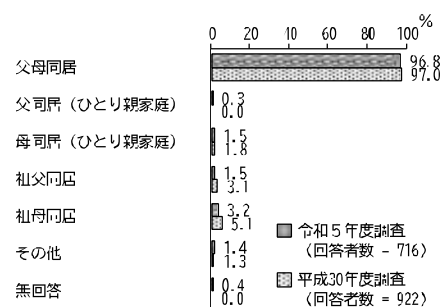
父親

「30 歳代」の割合が 59.8%と最も高く、次いで「40 歳代」の割合が 29.1%となっています。
平成 30 年度調査と比較すると、「40 歳代」の割合が減少しています。



問8 お子さんの同居の状況はどれにあたりますか。続柄はお子さんからみた関係です。(○はいくつでも)

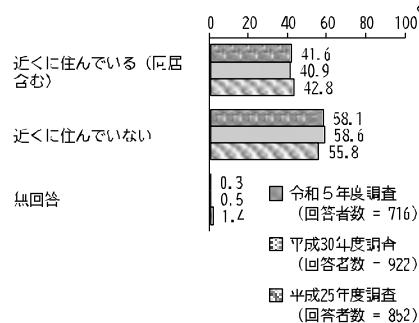
「父母同居」の割合が 96.8%と最も高くなっています。
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問9 お子さんの祖父母が近くにお住まいですか。(○は1つ)

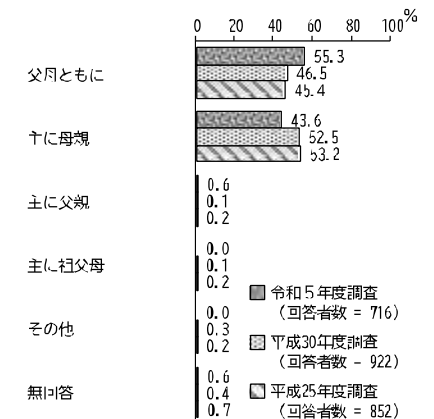
※近くとは、概ね徒歩 30 分以内程度に行き来できる範囲です。

「近くに住んでいる (同居含む)」の割合が 41.6%、「近くに住んでいない」の割合が 58.1%となっています。
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問10 お子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。続柄はお子さんからみた関係です。(○は1つ)

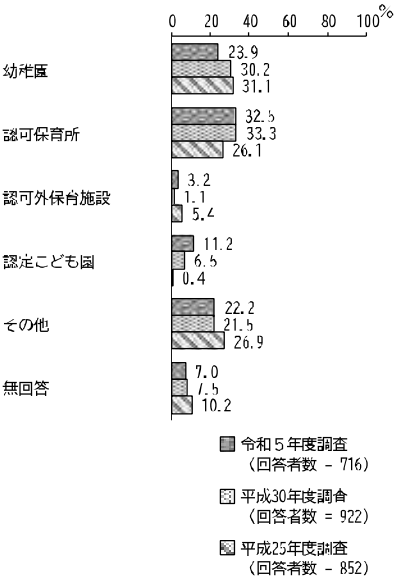
「父母ともに」の割合が 55.3%と最も高く、次いで「主に母親」の割合が 43.6%となっています。
平成 30 年度調査と比較すると、「父母ともに」の割合が増加しています。一方、「主に母親」の割合が減少しています。



(2) すべての方に、子どもの育ちをめぐる環境について

問 11 お子さんが日常的に通っている施設はどれですか。(〇は1つ)

「認可保育所」の割合が32.5%と最も高く、次いで「幼稚園」の割合が23.9%、「認定こども園」の割合が11.2%となっています。
平成30年度調査と比較すると、「幼稚園」の割合が減少しています。



【子どもの年齢別】

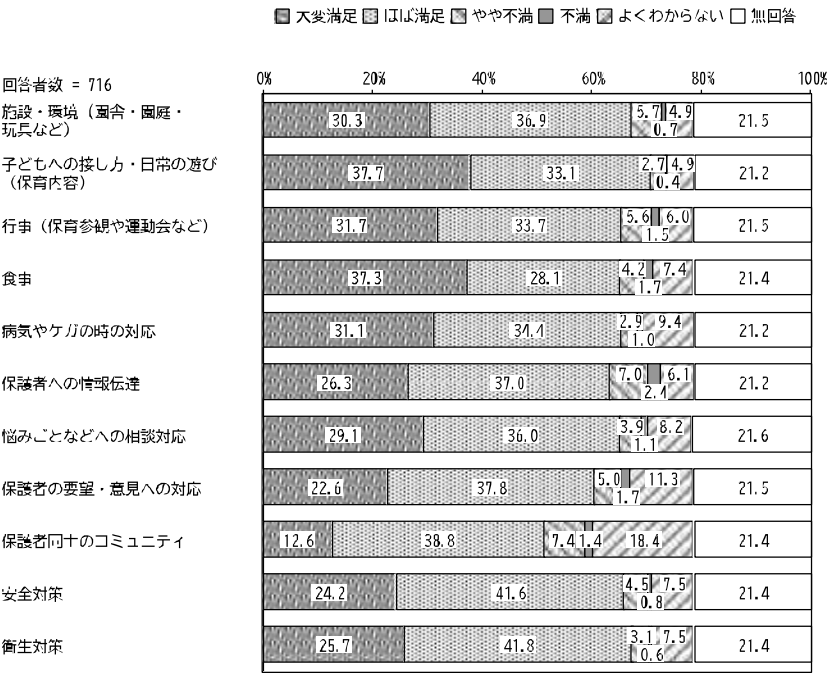
子どもの年齢別にみると、4歳で「幼稚園」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	幼稚園	認可保育所	認可外保育施設	認定こども園	その他	無回答
全 体	716	23.9	32.5	3.2	11.2	22.2	7.0
0歳	156	6.4	12.8	3.8	3.8	52.6	20.5
1歳	114	3.5	28.1	5.3	9.6	43.9	9.6
2歳	94	12.8	46.8	9.6	9.6	19.1	2.1
3歳	108	35.2	41.7	—	13.0	6.5	3.7
4歳	110	50.9	36.4	0.9	11.8	—	—
5歳	58	32.8	41.4	1.7	22.4	—	1.7
6歳	1	—	100.0	—	—	—	—

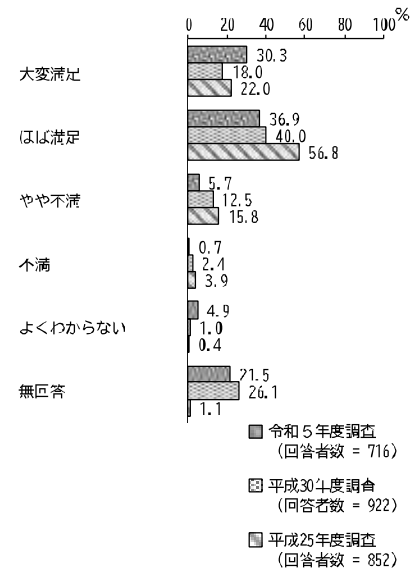
問 12 現在通っている保育施設について、全般的に満足していますか。
(それぞれについて、〇は1つ)

『子どもへの接し方・日常の遊び(保育内容)』で「大変満足」の割合が、『保護者同士のコミュニティ』で「よくわからない」の割合が高くなっています。



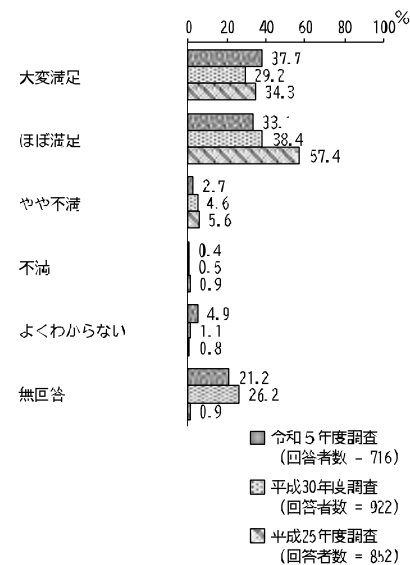
施設・環境（園舎・園庭・玩具など）

平成 30 年度調査と比較すると、「大変満足」の割合が増加しています。一方、「やや不満」の割合が減少しています。



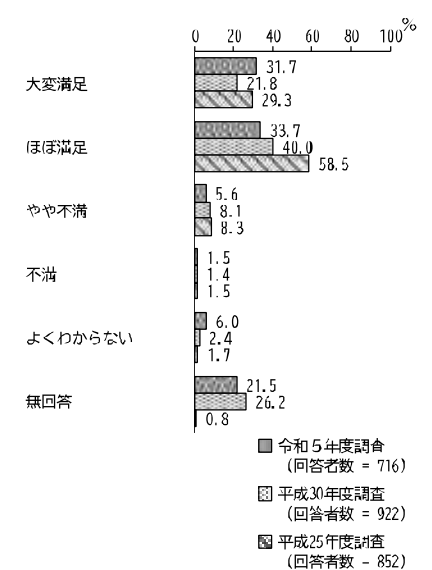
子どもへの接し方・日常の遊び（保育内容）

平成 30 年度調査と比較すると、「大変満足」の割合が増加しています。一方、「ほぼ満足」の割合が減少しています。



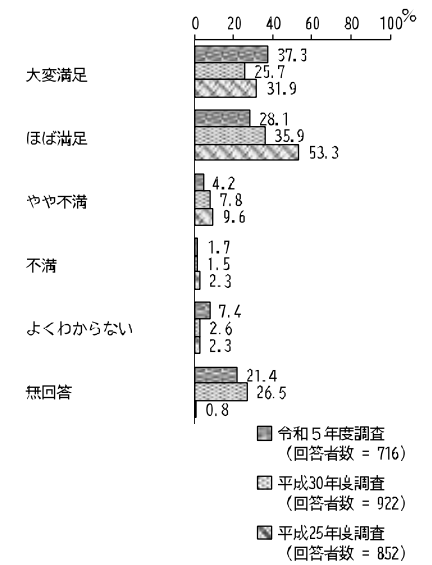
行事（保育参観や運動会など）

平成 30 年度調査と比較すると、「大変満足」の割合が増加しています。一方、「ほぼ満足」の割合が減少しています。



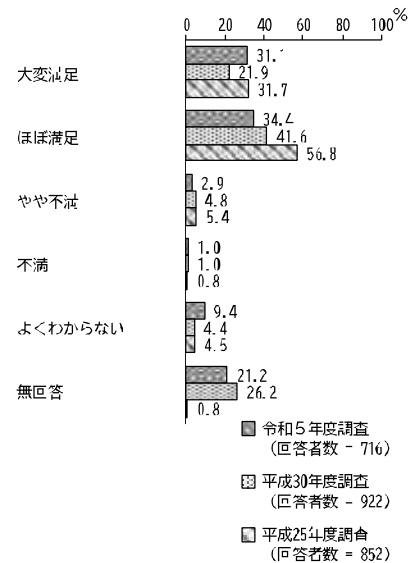
食事

平成 30 年度調査と比較すると、「大変満足」の割合が増加しています。一方、「ほぼ満足」の割合が減少しています。



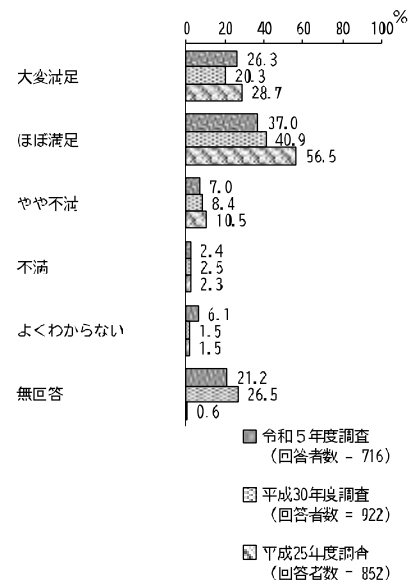
病気やケガの時の対応

平成 30 年度調査と比較すると、「大変満足」「よくわからない」の割合が増加しています。一方、「ほぼ満足」の割合が減少しています。



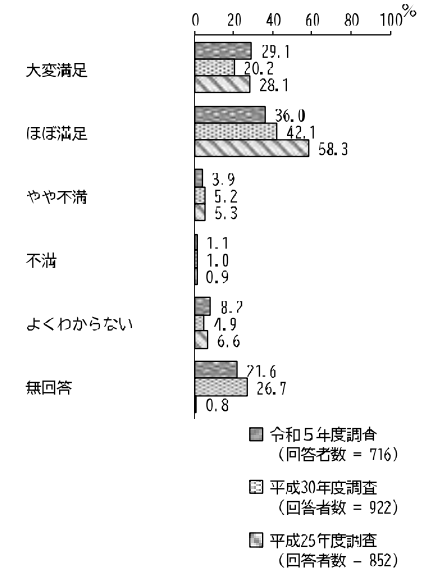
保護者への情報伝達

平成 30 年度調査と比較すると、「大変満足」の割合が増加しています。



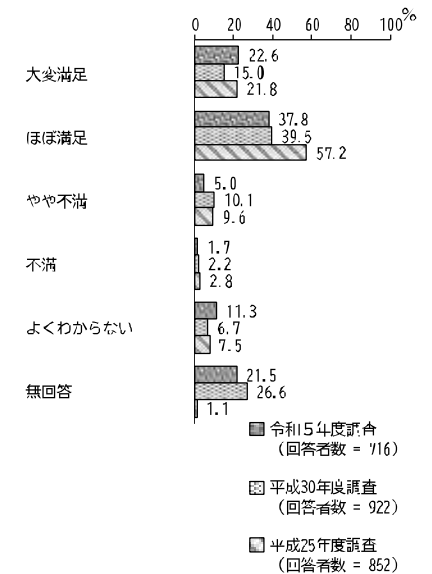
悩みごとなどへの相談対応

平成 30 年度調査と比較すると、「大変満足」の割合が増加しています。一方、「ほぼ満足」の割合が減少しています。



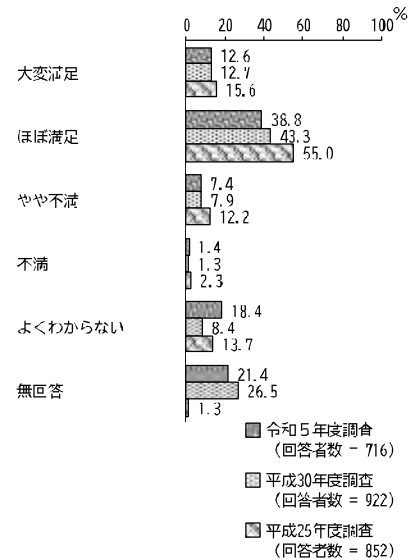
保護者の要望・意見への対応

平成 30 年度調査と比較すると、「大変満足」の割合が増加しています。一方、「やや不満」の割合が減少しています。



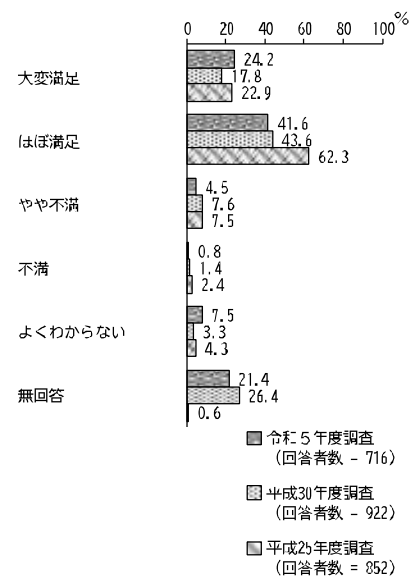
保護者同士のコミュニティ

平成 30 年度調査と比較すると、「よくわからない」の割合が増加しています。



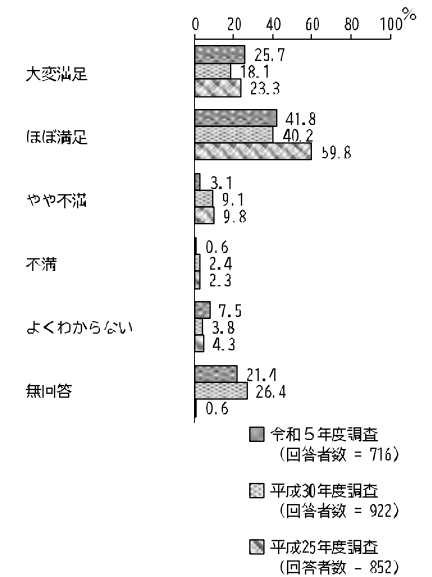
安全対策

平成 30 年度調査と比較すると、「大変満足」の割合が増加しています。



衛生対策

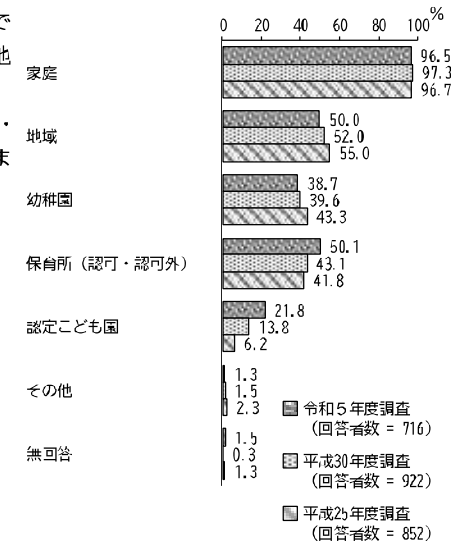
平成 30 年度調査と比較すると、「大変満足」の割合が増加しています。一方、「やや不満」の割合が減少しています。



問 13 お子さんの子育てに、大きく影響すると思う環境はどれですか。
(〇はいくつでも)

「家庭」の割合が 96.5%と最も高く、次いで「保育所(認可・認可外)」の割合が 50.1%、「地域」の割合が 50.0%となっています。

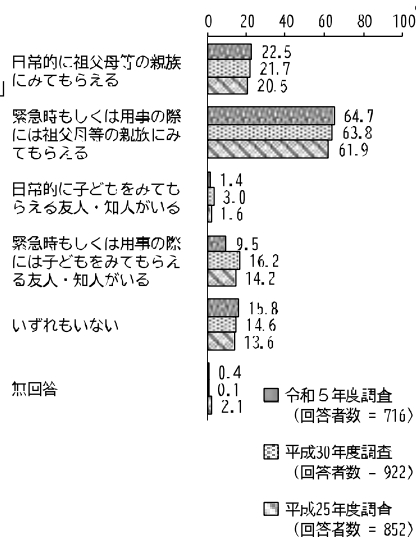
平成 30 年度調査と比較すると、「保育所(認可・認可外)」「認定こども園」の割合が増加しています。



問 14 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(〇はいくつでも)

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が 64.7%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が 22.5%、「いずれもない」の割合が 15.8%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」の割合が減少しています。



【家族構成別】

家族構成別にみると、祖母同居で「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	いずれもない	無回答
全 体	716	22.5	64.7	1.4	9.5	15.8	0.4
父母同居	693	21.8	65.1	0.7	8.9	16.0	0.3
父同居 (ひとり親家庭)	2	50.0	50.0	50.0	50.0	—	50.0
母同居 (ひとり親家庭)	11	45.5	63.6	27.3	45.5	9.1	—
祖父同居	11	72.7	18.2	9.1	9.1	—	9.1
祖母同居	23	73.9	30.4	8.7	13.0	—	4.3
その他	10	50.0	60.0	20.0	10.0	10.0	—

【母親の就労状況別】

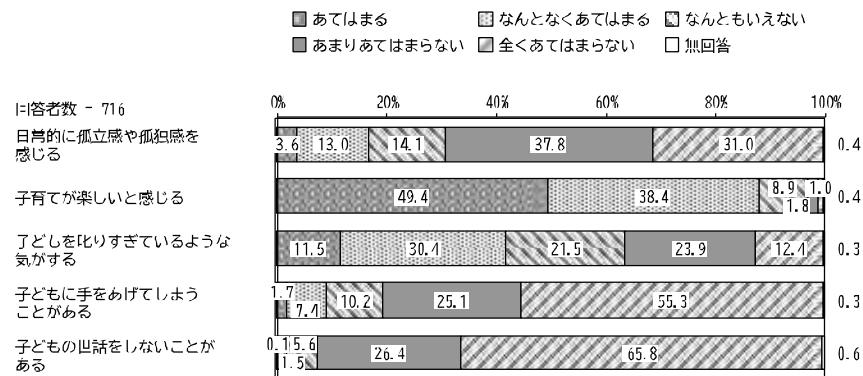
母親の就労状況別にみると、パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中であるで「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	いずれもない	無回答
全 体	715	22.5	64.8	1.4	9.5	15.8	0.3
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	204	23.5	63.2	0.5	7.4	16.7	0.5
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	168	22.0	66.7	1.2	12.5	13.1	—
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	125	20.0	69.6	1.6	8.8	13.6	—
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	19	21.1	89.5	—	—	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	177	22.6	58.8	1.7	8.5	20.9	0.6
これまで就労したことがない	8	37.5	75.0	—	37.5	—	—

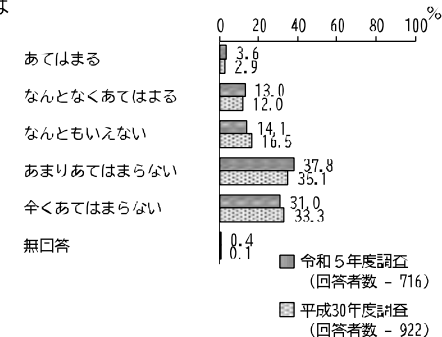
問 15 子育てをする中で、日頃次のようなことがあったり、感じたりすることはありますか。（それぞれについて○は1つ）

『子育てが楽しいと感じる』で「あてはまる」の割合が、『子どもを叱りすぎているような気がする』で「なんともいえない」の割合が高くなっています。また、『子どもの世話をしないことがある』で「全くあてはまらない」の割合が高くなっています。



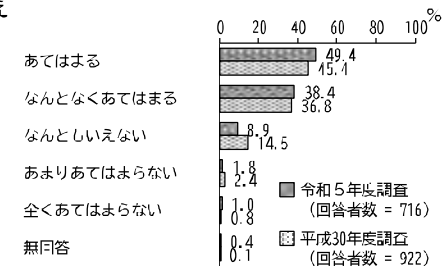
日常的に孤立感や孤独感を感じる

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



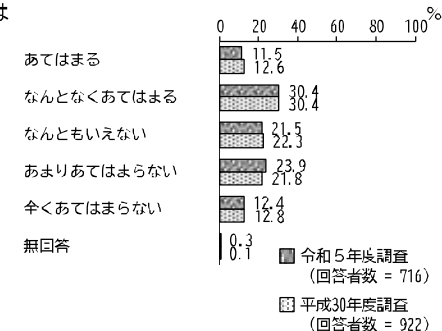
子育てが楽しいと感じる

平成 30 年度調査と比較すると、「なんともいえない」の割合が減少しています。



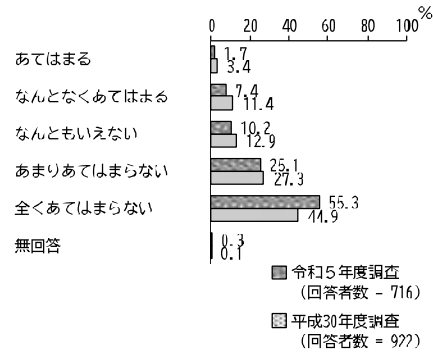
子どもを叱りすぎているような気がする

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



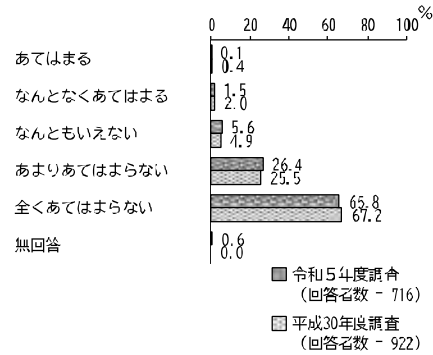
子どもに手をあげてしまうことがある

平成 30 年度調査と比較すると、「全くあてはまらない」の割合が増加しています。



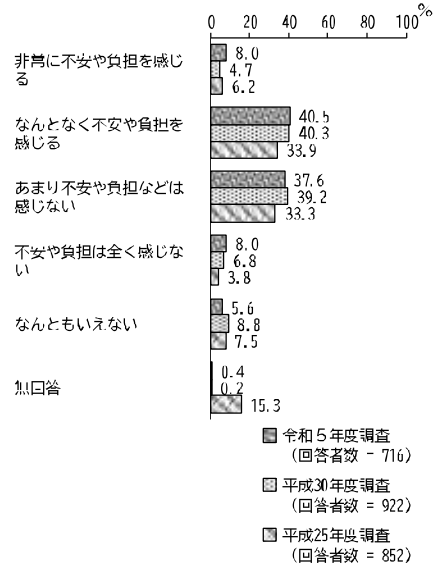
子どもの世話をしないことがある

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 16 子育てに関して不安感や負担感などはお感じですか。(〇は1つ)

「なんとなく不安や負担を感じる」の割合が 40.5%と最も高く、次いで「あまり不安や負担などは感じない」の割合が 37.6%となっています。
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【相談できる人・場所の有無別】

相談できる人・場所の有無別にみると、いない／ないで「なんとなく不安や負担を感じる」の割合が高くなっています。

単位：％						
区分	回答者数 (件)	非常に不安や負担を感じる	なんとなく不安や負担を感じる	あまり不安や負担などは感じない	不安や負担は全く感じない	なんともいえない
全 体	716	8.0	40.5	37.6	8.0	5.6
いる／ある	630	6.2	38.7	40.0	8.6	6.0
いない／ない	83	20.5	54.2	19.3	3.6	2.4

【両親の就労状況別】

両親の就労状況別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (人)	非常に不安や負担 を感じる	なんとなく不安や 負担を感じる	あまり不安や負担 などは感じない	不安や負担は全く 感じない	なんともいえない	無回答
全 体	716	8.0	40.5	37.6	8.0	5.6	0.4
父フルタイム×母フルタイム	355	7.6	42.0	38.3	8.2	3.7	0.3
父フルタイム×母パート	141	7.8	37.6	39.0	6.4	9.2	—
父フルタイム×母働いていない	182	9.9	38.5	36.3	9.3	5.5	0.5
父パート×母フルタイム	4	—	75.0	25.0	—	—	—
父パート×母パート	—	—	—	—	—	—	—
父パート×母働いていない	—	—	—	—	—	—	—
父働いていない×母フルタイム	3	—	33.3	33.3	33.3	—	—
父働いていない×母パート	—	—	—	—	—	—	—
父働いていない×母働いていない	—	—	—	—	—	—	—

【世帯年収別】

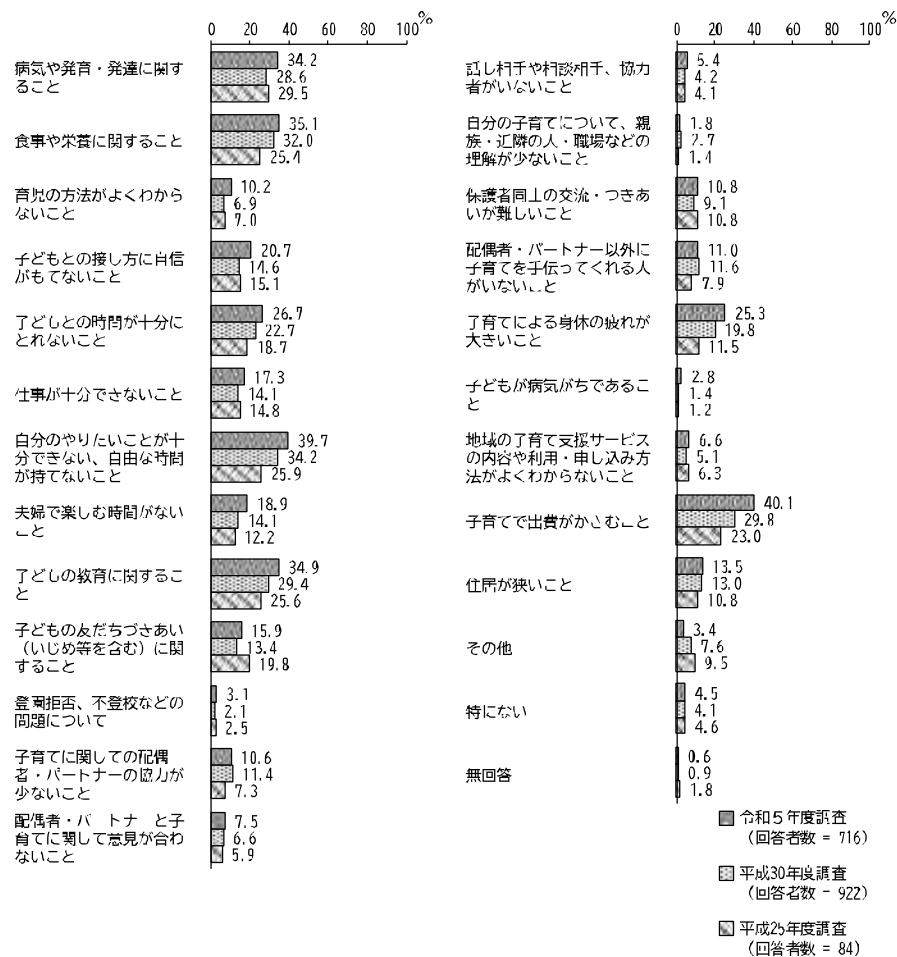
単位：％

区分	回答者数 (人)	非常に不安や負担 を感じる	なんとなく不安や 負担を感じる	あまり不安や負担 などは感じない	不安や負担は全く 感じない	なんともいえない	無回答
全 体	716	8.0	40.5	37.6	8.0	5.6	0.4
50万円未満	3	33.3	33.3	33.3	—	—	—
50～100万円未満	2	—	50.0	50.0	—	—	—
100～150万円未満	1	—	100.0	—	—	—	—
150～200万円未満	7	—	14.3	85.7	—	—	—
200～250万円未満	5	20.0	80.0	—	—	—	—
250～300万円未満	12	8.3	8.3	33.3	25.0	25.0	—
300～350万円未満	17	5.9	35.3	29.4	17.6	11.8	—
350～400万円未満	22	9.1	45.5	31.8	9.1	4.5	—
400～450万円未満	32	6.3	43.8	34.4	6.3	9.4	—
450～500万円未満	25	—	36.0	40.0	12.0	12.0	—
500～600万円未満	69	7.2	30.4	43.5	11.6	5.8	1.4
600～700万円未満	112	11.6	43.8	32.1	8.9	3.6	—
700～800万円未満	87	4.6	35.6	43.7	5.7	10.3	—
800～900万円未満	75	5.3	45.3	38.7	6.7	4.0	—
900～1000万円未満	60	5.0	43.3	40.0	5.0	5.0	1.7
1000万円以上	146	10.3	44.5	34.2	7.5	2.7	0.7

問 17 子育てに関して、日常悩んでいることや不安に思っていることはどのようなことですか。(〇はいくつでも)

「子育てで出費がかさむこと」の割合が 40.1%と最も高く、次いで「自分のやりたいことが十分できない、自由な時間が持てないこと」の割合が 39.7%、「食事や栄養に関すること」の割合が 35.1%となっています。

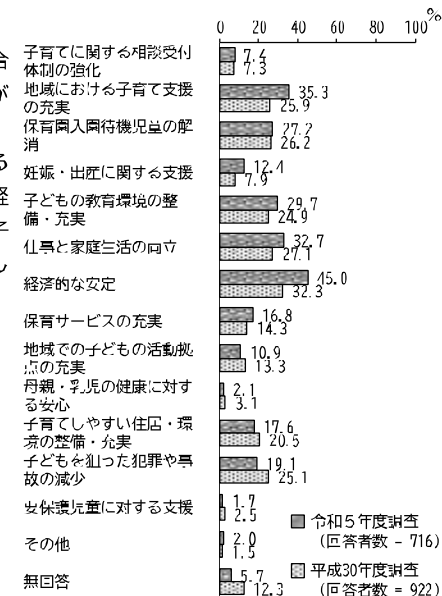
平成 30 年度調査と比較すると、「病気や発育・発達に関すること」「子どもとの接し方に自信がもてないこと」「自分のやりたいことが十分できない、自由な時間が持てないこと」「子どもの教育に関すること」「子育てによる身体の疲れが大きいこと」「子育てで出費がかさむこと」の割合が増加しています。



問 18 子育て支援について、特に重要な支援・対策は何だと思われますか。(〇は3つまで)

「経済的な安定」の割合が 45.0%と最も高く、次いで「地域における子育て支援の充実」の割合が 35.3%、「仕事と家庭生活の両立」の割合が 32.7%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「地域における子育て支援の充実」「仕事と家庭生活の両立」「経済的な安定」の割合が増加しています。一方、「子どもを狙った犯罪や事故の減少」の割合が減少しています。



【両親の就労状況別】

両親の就労状況別にみると、父フルタイム×母働いていないで「地域における子育て支援の充実」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	子育てに関する相談受付体制の強化	地域における子育て支援の充実	保育園入園待機児童の解消	妊娠・出産に関する支援	子どもの教育環境の整備・充実	仕事と家庭生活の両立	経済的な安定
全 体	716	7.4	35.3	27.2	12.4	29.7	32.7	45.0
父フルタイム×母フルタイム	355	6.5	28.2	36.9	14.9	28.5	37.7	39.4
父フルタイム×母パート	141	8.5	34.0	19.1	12.8	32.6	39.0	53.9
父フルタイム×母働いていない	182	8.8	50.0	17.0	8.8	31.3	19.8	47.8
父パート×母フルタイム	4	—	25.0	—	25.0	25.0	25.0	50.0
父パート×母パート	—	—	—	—	—	—	—	—
父パート×母働いていない	—	—	—	—	—	—	—	—
父働いていない×母フルタイム	3	—	33.3	33.3	—	100.0	—	66.7
父働いていない×母パート	—	—	—	—	—	—	—	—
父働いていない×母働いていない	—	—	—	—	—	—	—	—

区分	実保育サービスの充実	地域での子どもの活動拠点の充実	母親・乳児の健康に対する安心	子育てしやすい住実居・環境の整備・充実	子どもを狙った犯罪や事故の減少	実保護児童に対する支援	その他	無回答
全 体	16.8	10.9	2.1	17.6	19.1	1.7	2.0	5.7
父フルタイム×母フルタイム	18.6	11.5	0.8	18.0	19.4	1.7	1.7	5.6
父フルタイム×母パート	12.8	9.2	5.7	12.8	14.9	2.8	2.1	3.5
父フルタイム×母働いていない	17.6	9.9	1.6	20.3	20.9	1.1	2.7	6.0
父パート×母フルタイム	50.0	25.0	—	—	25.0	—	—	—
父パート×母パート	—	—	—	—	—	—	—	—
父パート×母働いていない	—	—	—	—	—	—	—	—
父働いていない×母フルタイム	—	—	—	33.3	33.3	—	—	—
父働いていない×母パート	—	—	—	—	—	—	—	—
父働いていない×母働いていない	—	—	—	—	—	—	—	—

【世帯年収別】

単位：％

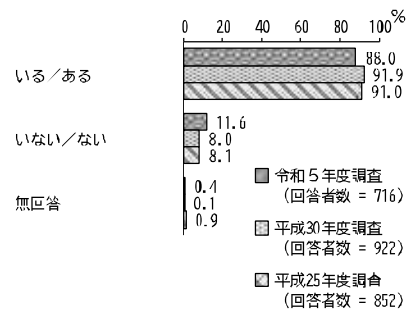
区分	回答者数（件）	子育てに関する相談受付体制の強化	地域における子育て支援の充実	保育園入園待機児童の解消	妊娠・出産に関する支援	子どもの教育環境の整備・充実	仕事と家庭生活の両立	経済的な安定
全 体	716	7.4	35.3	27.2	12.4	29.7	32.7	45.0
50万円未満	3	—	66.7	—	—	66.7	66.7	33.3
50～100万円未満	2	—	—	—	—	50.0	—	100.0
100～150万円未満	1	—	100.0	100.0	—	—	—	—
150～200万円未満	7	—	42.9	28.6	—	42.9	42.9	57.1
200～250万円未満	5	—	60.0	20.0	—	20.0	20.0	60.0
250～300万円未満	12	8.3	33.3	25.0	33.3	41.7	16.7	50.0
300～350万円未満	17	5.9	35.3	35.3	11.8	11.8	29.4	41.2
350～400万円未満	22	4.5	27.3	22.7	27.3	27.3	27.3	63.6
400～450万円未満	32	18.8	43.8	28.1	9.4	18.8	15.6	40.6
450～500万円未満	25	4.0	40.0	32.0	20.0	40.0	28.0	44.0
500～600万円未満	69	—	36.2	21.7	14.5	24.6	30.4	58.0
600～700万円未満	112	5.4	33.0	25.0	12.5	27.7	36.6	54.5
700～800万円未満	87	12.6	34.5	25.3	14.9	25.3	39.1	47.1
800～900万円未満	75	6.7	32.0	25.3	9.3	32.0	33.3	37.3
900～1000万円未満	60	8.3	38.3	33.3	6.7	30.0	35.0	36.7
1000万円以上	146	8.9	35.6	29.5	9.6	37.0	35.6	36.3

区分	実保育サービスの充	地域での子どもの活動拠点の充実	母親・乳児の健康に対する安心	実居・環境の整備・充実	子育てしやすい住	子どもを狙った犯罪や事故の減少	実保護児童に対する支援	その他	無回答
全 体	16.8	10.9	2.1	17.6	19.1	1.7	2.0	5.7	
50万円未満	—	33.3	—	—	33.3	—	—	—	
50～100万円未満	—	—	50.0	100.0	—	—	—	—	
100～150万円未満	—	—	—	—	—	—	—	—	
150～200万円未満	14.3	28.6	—	14.3	28.6	—	—	—	
200～250万円未満	20.0	20.0	—	—	20.0	—	—	20.0	
250～300万円未満	8.3	16.7	—	25.0	8.3	—	—	8.3	
300～350万円未満	11.8	23.5	5.9	—	11.8	—	—	5.9	
350～400万円未満	9.1	4.5	9.1	4.5	13.6	4.5	—	4.5	
400～450万円未満	21.9	6.3	3.1	28.1	12.5	3.1	—	12.5	
450～500万円未満	16.0	8.0	—	16.0	8.0	—	—	4.0	
500～600万円未満	18.8	11.6	—	18.8	17.4	1.4	1.4	8.7	
600～700万円未満	11.6	6.3	4.5	15.2	20.5	1.8	4.5	4.5	
700～800万円未満	20.7	11.5	2.3	20.7	17.2	—	2.3	2.3	
800～900万円未満	17.3	10.7	1.3	14.7	26.7	4.0	2.7	9.3	
900～1000万円未満	26.7	8.3	1.7	25.0	21.7	1.7	—	1.7	
1000万円以上	18.5	13.0	—	15.1	22.6	2.1	1.4	4.8	

問 19 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる人、相談できる場所がありますか。(〇は1つ)

「いる／ある」の割合が88.0%、「いない／ない」の割合が11.6%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【両親の就労状況別】

両親の就労状況別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

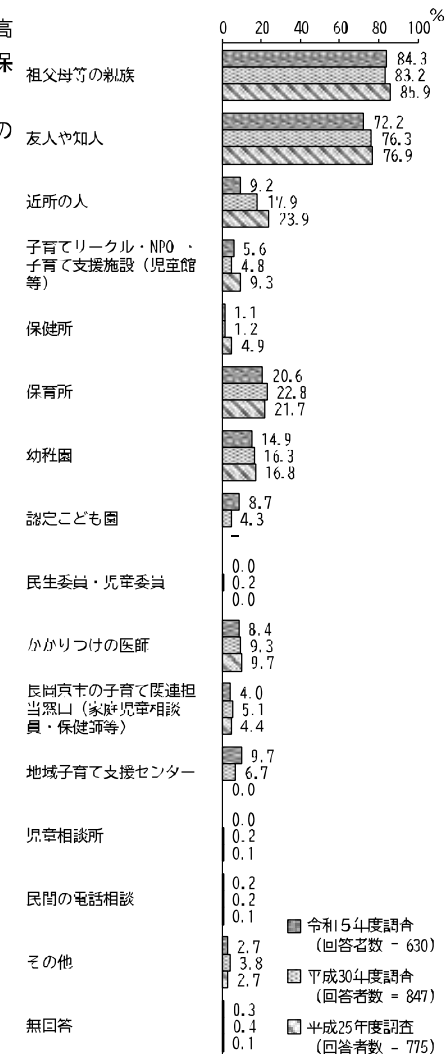
区分	回答者数 (件)	いる ある	いない ない	無 回答
全 体	716	88.0	11.6	0.4
父フルタイム×母フルタイム	355	86.5	13.0	0.6
父フルタイム×母パート	141	90.1	9.2	0.7
父フルタイム×母働いていない	182	89.0	11.0	—
父パート×母フルタイム	4	75.0	25.0	—
父パート×母パート	—	—	—	—
父パート×母働いていない	—	—	—	—
父働いていない×母フルタイム	3	100.0	—	—
父働いていない×母パート	—	—	—	—
父働いていない×母働いていない	—	—	—	—

問 19 で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

問 19-1 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。(〇はいくつでも)

「祖父母等の親族」の割合が 84.3%と最も高く、次いで「友人や知人」の割合が 72.2%、「保育所」の割合が 20.6%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「近所の人」の割合が減少しています。

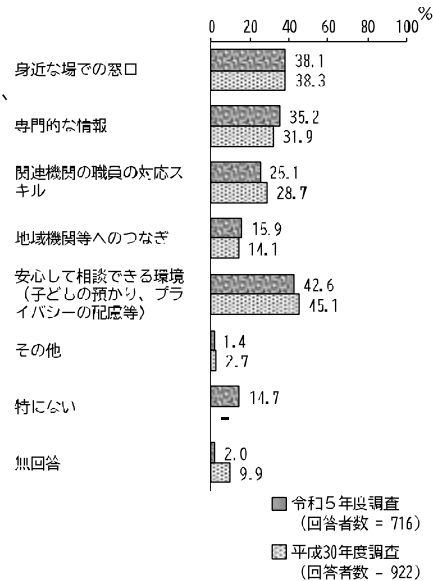


※前々回調査では、「認定こども園」の選択肢はありませんでした。

問 20 子育てに関する相談で充実してほしいことは何ですか。(〇は3つまで)

「安心して相談できる環境（子どもの預かり、プライバシーの配慮等）」の割合が 42.6%と最も高く、次いで「身近な場での窓口」の割合が 38.1%、「専門的な情報」の割合が 35.2%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

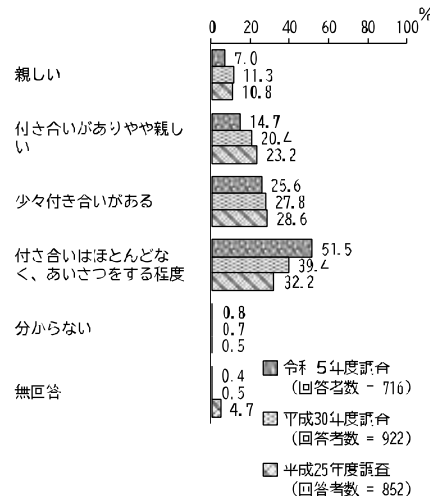


※前回調査では、「特になし」の選択肢はありませんでした。

問 21 ご近所や地域の人々との付き合いはどうですか。(〇は1つ)

「付き合いはほとんどなく、あいさつをする程度」の割合が 51.5%と最も高く、次いで「少々付き合いがある」の割合が 25.6%、「付き合いがありやや親しい」の割合が 14.7%となっています。

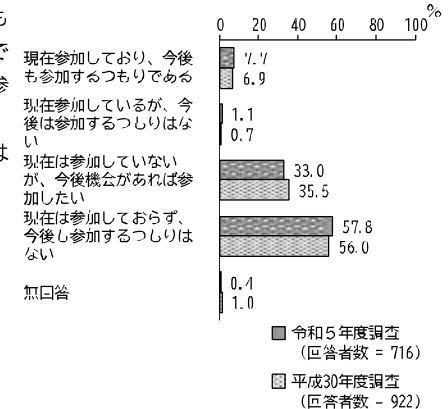
平成 30 年度調査と比較すると、「付き合いはほとんどなく、あいさつをする程度」の割合が増加しています。一方、「付き合いがありやや親しい」の割合が減少しています。



問 22 あなたは、子育てサークルなどの自主的なグループ活動などに参加していますか。(〇は1つ)

「現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない」の割合が 57.8%と最も高く、次いで「現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい」の割合が 33.0%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

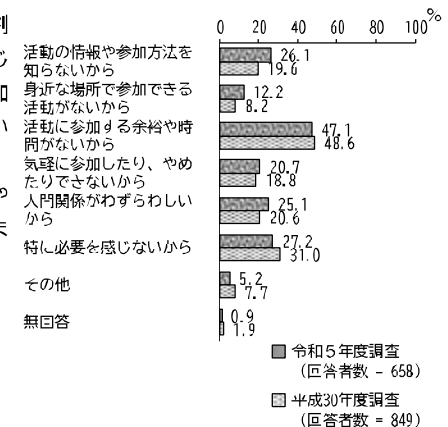


問 22 で「2～4」に〇をつけた方にうかがいます。

問 22-1 参加していない理由、または今後参加しない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに〇)

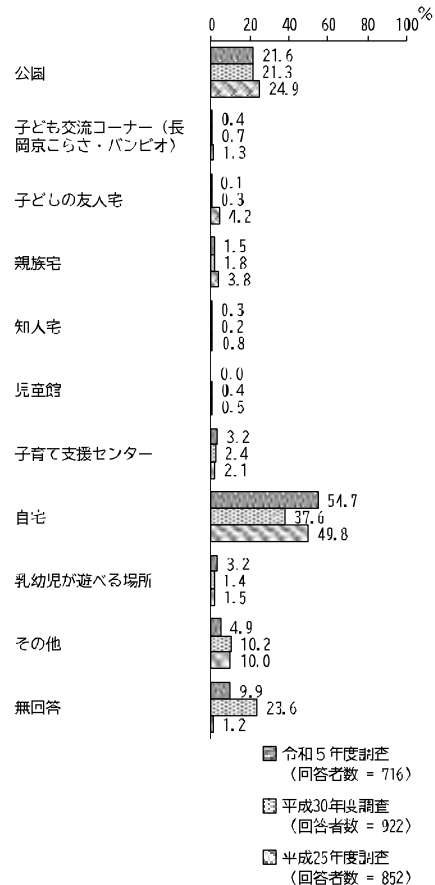
「活動に参加する余裕や時間がないから」の割合が 47.1%と最も高く、次いで「特に必要を感じないから」の割合が 27.2%、「活動の情報や参加方法を知らないから」の割合が 26.1%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「活動の情報や参加方法を知らないから」の割合が増加しています。



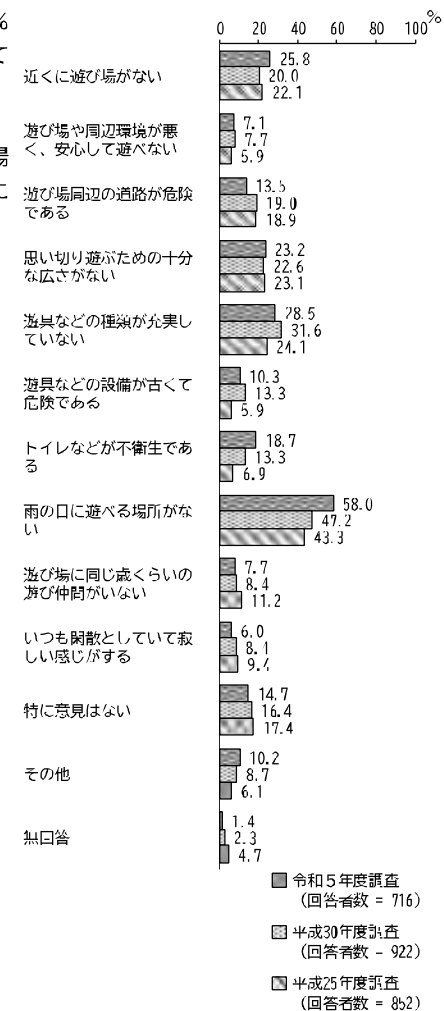
問 23 お子さんは日中に主にどこで遊ぶことが多いですか。(〇は1つ)

「自宅」の割合が 54.7%と最も高く、次いで
「公園」の割合が 21.6%となっています。
平成 30 年度調査と比較すると、「自宅」の割合
が増加しています。



問 24 遊び場で困ること・困ったことは何ですか。(〇はいくつでも)

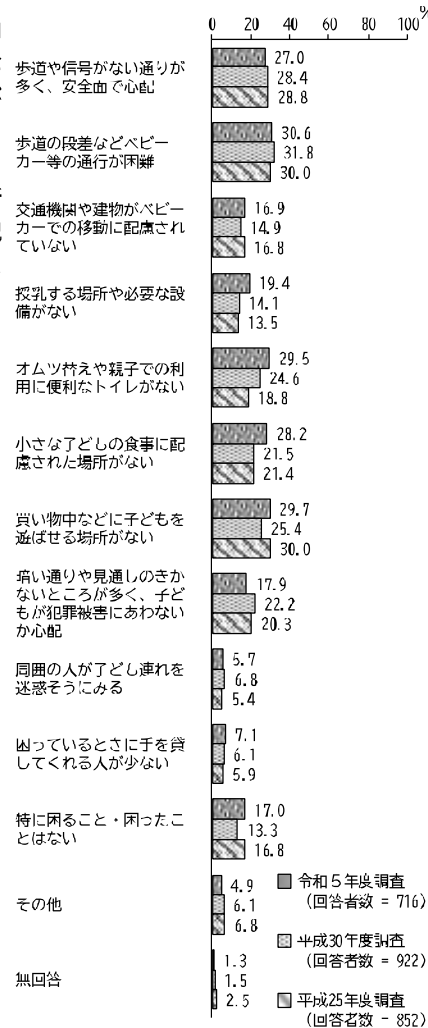
「雨の日に遊べる場所がない」の割合が 58.0%
と最も高く、次いで「遊具などの種類が充実して
いない」の割合が 28.5%、「近くに遊び場がない」
の割合が 25.8%となっています。
平成 30 年度調査と比較すると、「近くに遊び場
がない」「トイレなどが不衛生である」「雨の日に
遊べる場所がない」の割合が増加しています。



問 25 お子さんと外出する際に、困ること・困ったことは何ですか。
(○はいくつでも)

「歩道の段差などベビーカー等の通行が困難」の割合が30.6%と最も高く、次いで「買い物中などに子どもを遊ばせる場所がない」の割合が29.7%、「オムツ替えや親子での利用に便利なトイレがない」の割合が29.5%となっています。

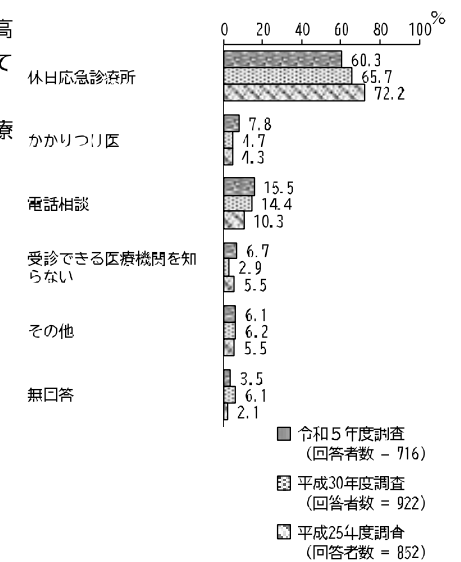
平成30年度調査と比較すると、「授乳する場所や必要な設備がない」「小さな子どもの食事に配慮された場所がない」の割合が増加しています。



問 26 お子さんの休日や夜間の急病時には、どのように対応されていますか。
(最も当てはまるもの1つに○)

「休日応急診療所」の割合が60.3%と最も高く、次いで「電話相談」の割合が15.5%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「休日応急診療所」の割合が減少しています。



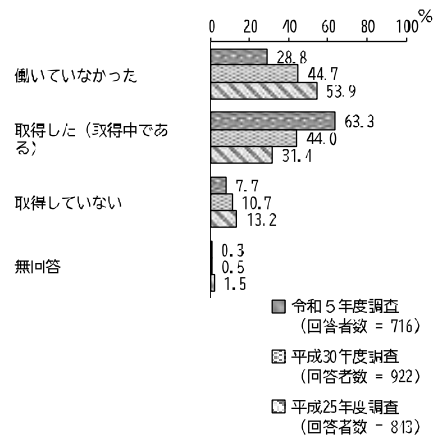
(3) すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など 職場の両立支援制度について

問 27 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。(母親、父親それぞれに○は1つ)
また、「3. 取得していない」に○をした方はその理由を1～15より選び、□内に番号をご記入ください。(該当する番号すべてを記入)

母親 (いずれか1つに○)

「取得した(取得中である)」の割合が63.3%と最も高く、次いで「働いていなかった」の割合が28.8%となっています。

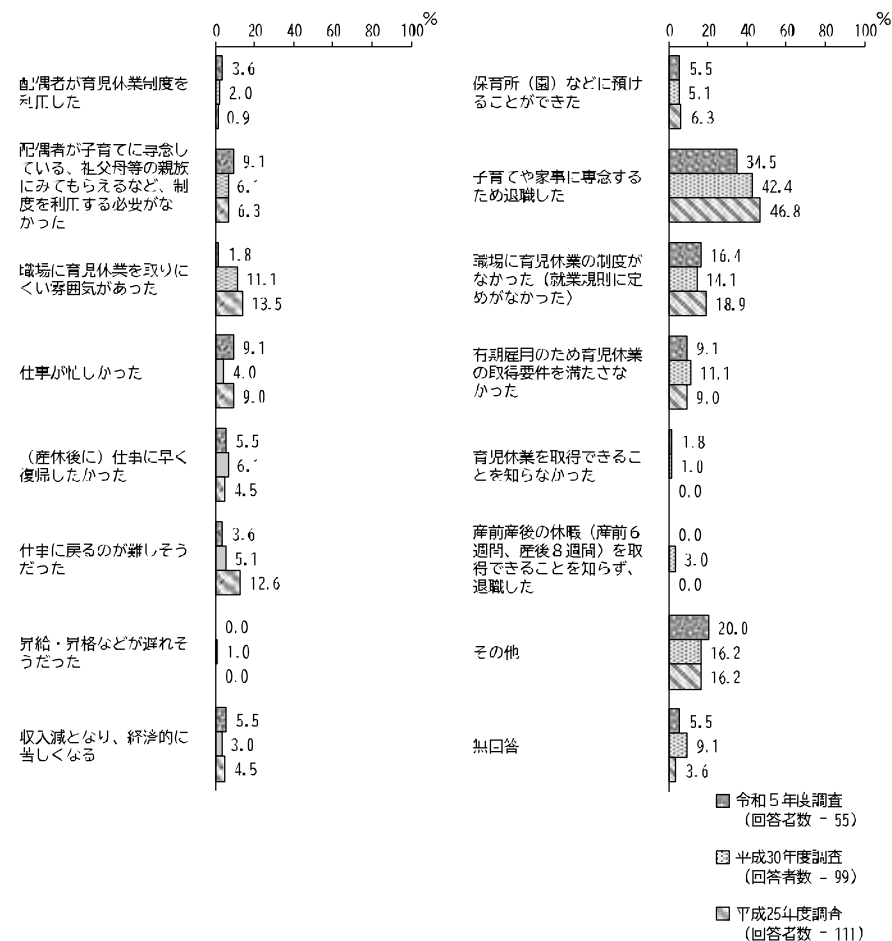
平成30年度調査と比較すると、「取得した(取得中である)」の割合が増加しています。一方、「働いていなかった」の割合が減少しています。



取得していない理由(下記1～15のうち該当する番号を記入)

「子育てや家事に専念するため退職した」の割合が34.5%と最も高く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」の割合が16.4%となっています。

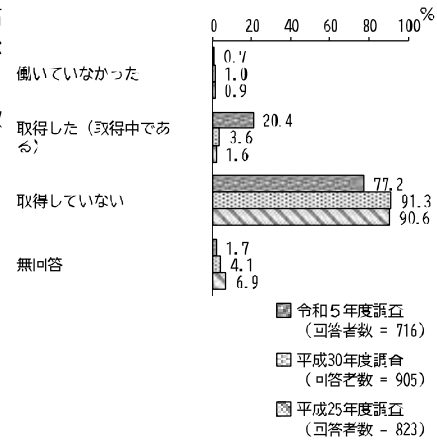
平成30年度調査と比較すると、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」「子育てや家事に専念するため退職した」の割合が減少しています。



父親（いずれか1つに○）

「取得していない」の割合が 77.2%と最も高く、次いで「取得した（取得中である）」の割合が 20.4%となっています。

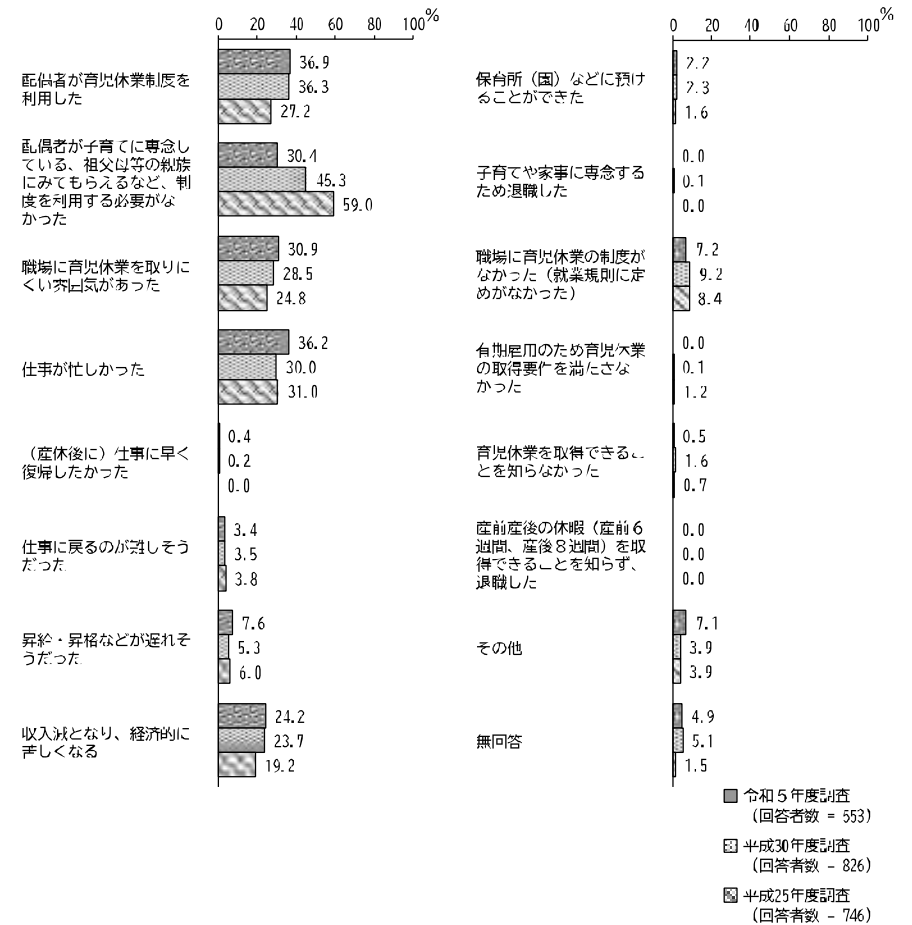
平成 30 年度調査と比較すると、「取得した（取得中である）」の割合が増加しています。一方、「取得していない」の割合が減少しています。



取得していない理由（下記1～15のうち該当する番号を記入）

「配偶者が育児休業制度を利用した」の割合が 36.9%と最も高く、次いで「仕事が忙しかった」の割合が 36.2%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」の割合が 30.9%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「仕事が忙しかった」の割合が増加しています。一方、「配偶者が子育てに専念している、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」の割合が減少しています。



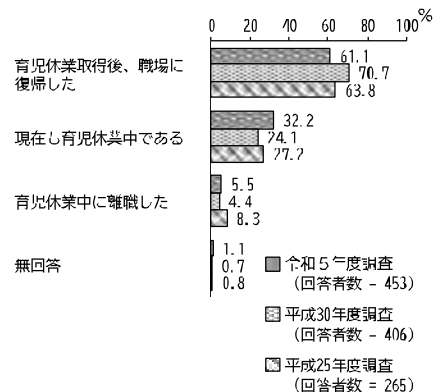
問 27 で「2. 取得した（取得中である）」に○をつけた方にうかがいます。
（該当しない方は問 27-11 へ）

問 27-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。
（母親、父親それぞれに○は1つ）

母親（○は1つ）

「育児休業取得後、職場に復帰した」の割合が
61.1%と最も高く、次いで「現在も育児休業中である」の割合が32.2%となっています。

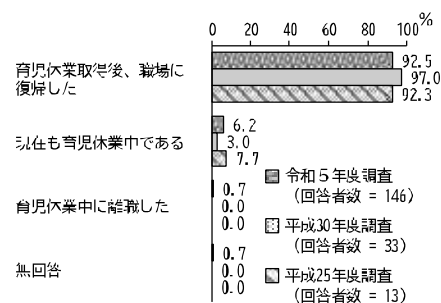
平成30年度調査と比較すると、「現在も育児休業中である」の割合が増加しています。一方、「育児休業取得後、職場に復帰した」の割合が減少しています。



父親（○は1つ）

「育児休業取得後、職場に復帰した」の割合が
92.5%と最も高くなっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 27-1 で母親、父親のいずれかで「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

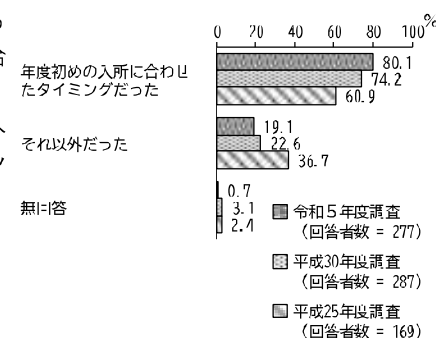
問 27-2 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。（母親、父親それぞれに○は1つ）
※次の場合は「1」と回答ください。

- ①年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合
- ②年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。

母親

「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」の割合が80.1%、「それ以外だった」の割合が19.1%となっています。

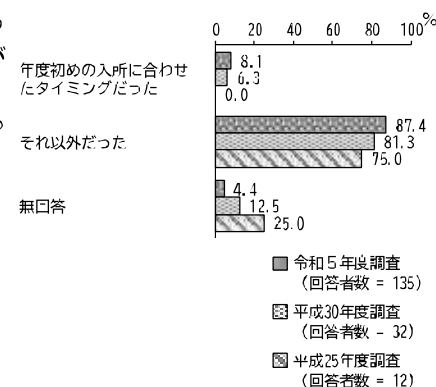
平成30年度調査と比較すると、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」の割合が増加しています。



父親

「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」の割合が8.1%、「それ以外だった」の割合が87.4%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「それ以外だった」の割合が増加しています。



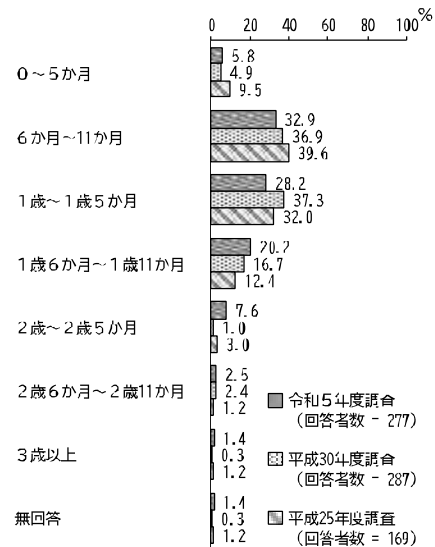
問 27-3 実際に育児休業から職場復帰したのは、お子さんが何歳何ヶ月のときでしたか。また、希望としては、何歳何ヶ月のときまで育児休業を取りたかったですか。
 (お勤め先の育児休業の制度の期間内で)
 母親、父親のそれぞれについて、□内に数字でご記入ください。
 (数字は一桁に一字)

母親

実際の期間

「6か月～11か月」の割合が32.9%と最も高く、次いで「1歳～1歳5か月」の割合が28.2%、「1歳6か月～1歳11か月」の割合が20.2%となっています。

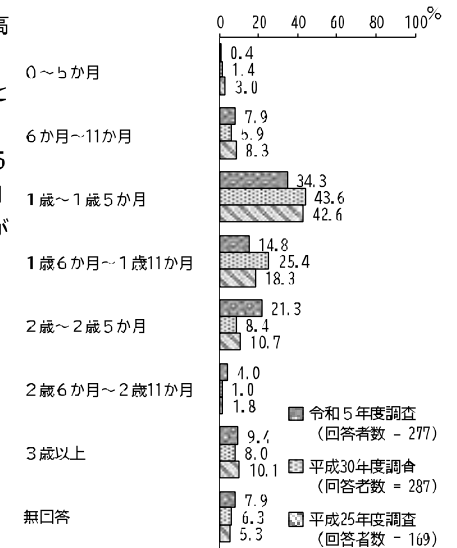
平成30年度調査と比較すると、「2歳～2歳5か月」の割合が増加しています。一方、「1歳～1歳5か月」の割合が減少しています。



希望の期間

「1歳～1歳5か月」の割合が34.3%と最も高く、次いで「2歳～2歳5か月」の割合が21.3%、「1歳6か月～1歳11か月」の割合が14.8%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「2歳～2歳5か月」の割合が増加しています。一方、「1歳～1歳5か月」「1歳6か月～1歳11か月」の割合が減少しています。

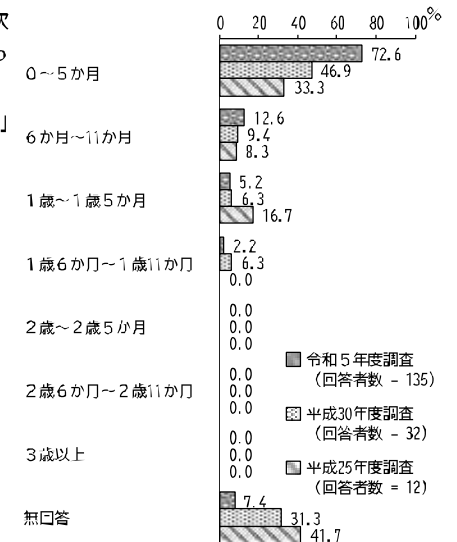


父親

実際の期間

「0～5か月」の割合が72.6%と最も高く、次いで「6か月～11か月」の割合が12.6%となっています。

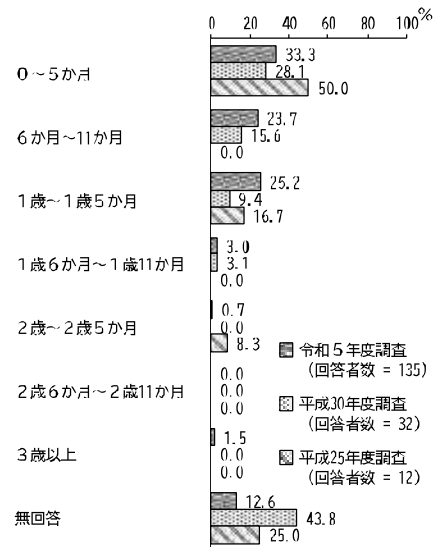
平成30年度調査と比較すると、「0～5か月」の割合が増加しています。



希望の期間

「0～5か月」の割合が33.3%と最も高く、次いで「1歳～1歳5か月」の割合が25.2%、「6か月～11か月」の割合が23.7%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「0～5か月」「6か月～11か月」「1歳～1歳5か月」の割合が増加しています。

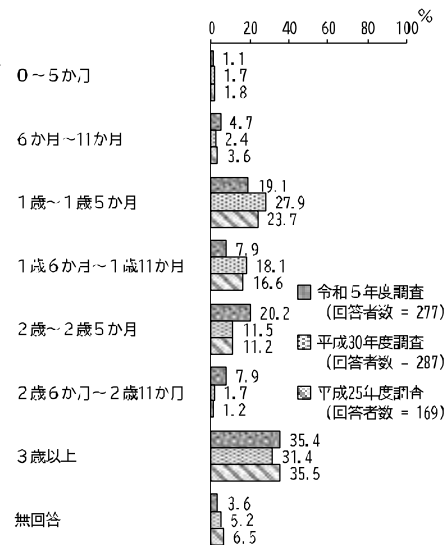


問27-4 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、希望としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで育児休業を取りたかったですか。母親、父親のそれぞれについて、口内に数字でご記入ください。(数字は一桁に一字)

母親

「3歳以上」の割合が35.4%と最も高く、次いで「2歳～2歳5か月」の割合が20.2%、「1歳～1歳5か月」の割合が19.1%となっています。

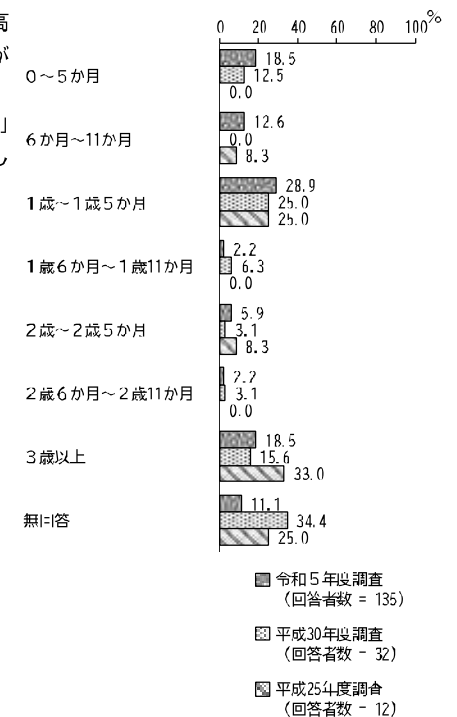
平成30年度調査と比較すると、「2歳～2歳5か月」「2歳6か月～2歳11か月」の割合が増加しています。一方、「1歳～1歳5か月」「1歳6か月～1歳11か月」の割合が減少しています。



父親

「1歳～1歳5か月」の割合が28.9%と最も高く、次いで「0～5か月」「3歳以上」の割合が18.5%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「0～5か月」「6か月～11か月」「3歳以上」の割合が増加しています。



問 27-3 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

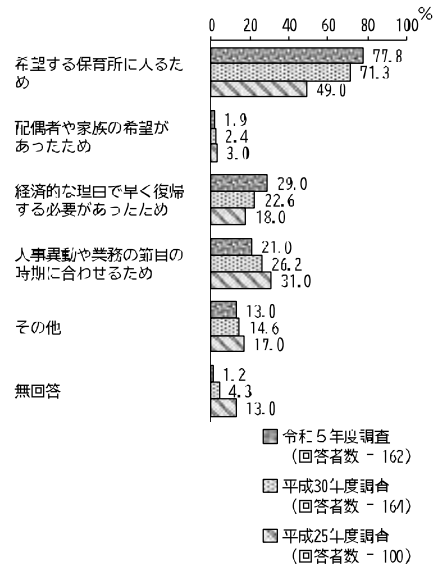
問 27-5 希望の時期に職場復帰しなかった理由を、母親、父親のそれぞれについてお答えください。(〇はいくつでも)

(1)「希望」より早く復帰した方

母親 (〇はいくつでも)

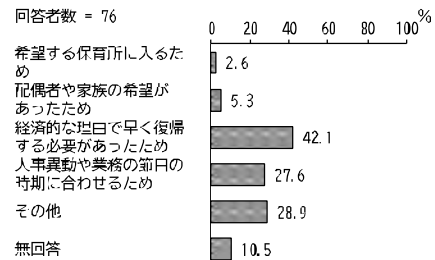
「希望する保育所に入るため」の割合が 77.8%と最も高く、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要があったため」の割合が 29.0%、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」の割合が 21.0%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「希望する保育所に入るため」「経済的な理由で早く復帰する必要があったため」の割合が増加しています。一方、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」の割合が減少しています。



父親 (〇はいくつでも)

「経済的な理由で早く復帰する必要があったため」の割合が 42.1%と最も高く、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」の割合が 27.6%となっています。

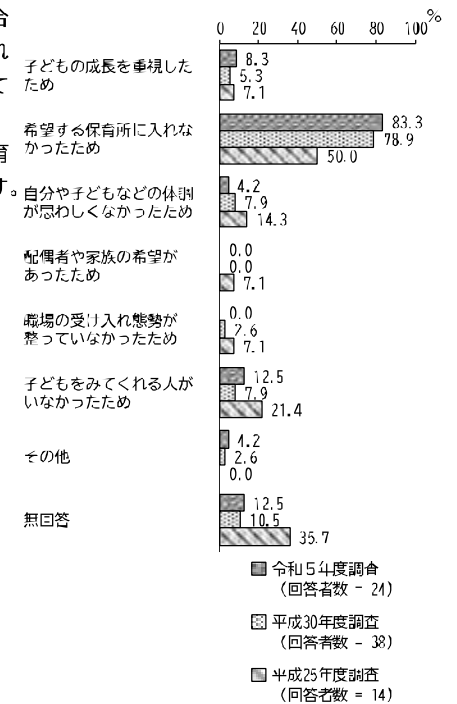


(2)「希望」より遅く復帰した方

母親 (〇はいくつでも)

「希望する保育所に入れなかったため」の割合が 83.3%と最も高く、次いで「子どもをみてくれる人がいなかったため」の割合が 12.5%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「希望する保育所に入れなかったため」の割合が増加しています。



父親 (〇はいくつでも)

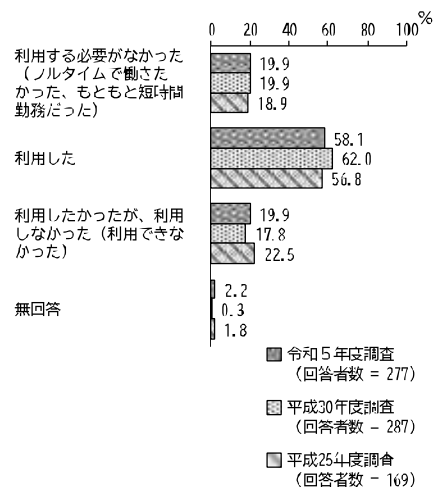
有効回答がありませんでした。

問 27-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

問 27-6 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。
(母親、父親それぞれに○は1つ)

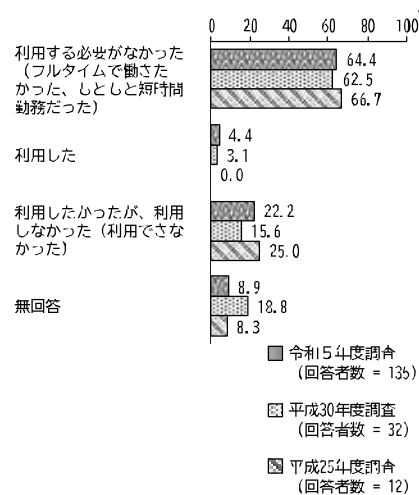
母親 (○は1つ)

「利用した」の割合が 58.1%と最も高く、次いで「利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)」、「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」の割合が 19.9%となっています。
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



父親 (○は1つ)

「利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)」の割合が 64.4%と最も高く、次いで「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」の割合が 22.2%となっています。
平成 30 年度調査と比較すると、「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」の割合が増加しています。

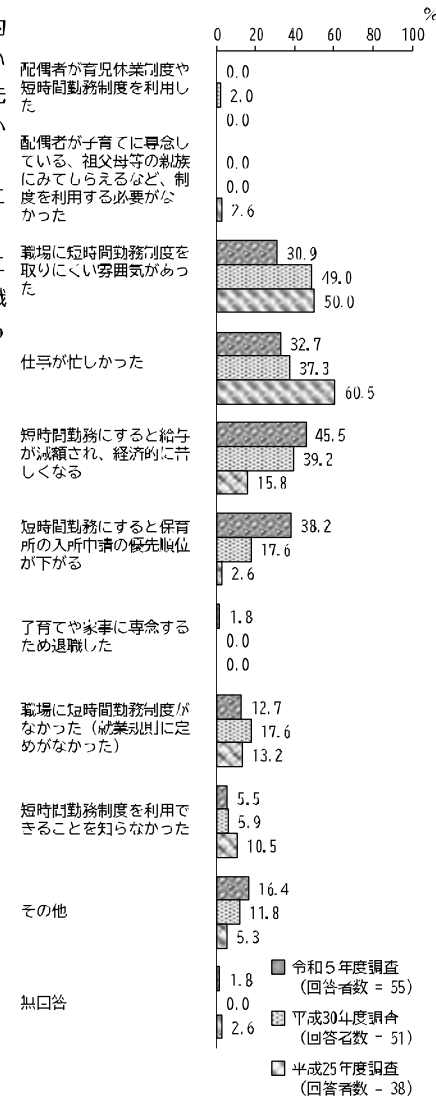


問 27-6 で「3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」に○をつけた方にうかがいます。

問 27-7 短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由をお答えください。(母親、父親それぞれに○は3つまで)

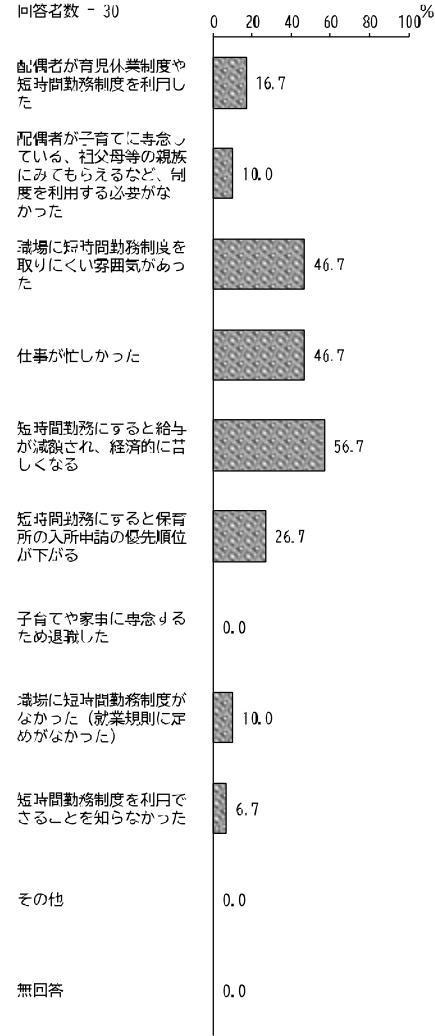
母親 (○は3つまで)

「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」の割合が 45.5%と最も高く、次いで「短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる」の割合が 38.2%、「仕事が忙しかった」の割合が 32.7%となっています。
平成 30 年度調査と比較すると、「短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる」「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」の割合が増加しています。一方、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」の割合が減少しています。



父親（〇は3つまで）

「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」の割合が56.7%と最も高く、次いで「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」、「仕事が忙しかった」の割合が46.7%となっています。

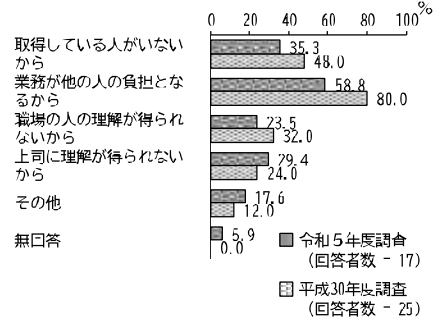


問27-7で「3. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」と回答した方にうかがいます。

問27-8 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった理由は何ですか。（母親、父親それぞれに〇は3つまで）

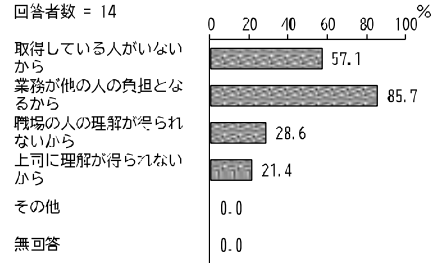
母親（〇は3つまで）

「業務が他の人の負担となるから」の割合が58.8%と最も高く、次いで「取得している人がいないから」の割合が35.3%、「上司に理解が得られないから」の割合が29.4%となっています。平成30年度調査と比較すると、「上司に理解が得られないから」の割合が増加しています。一方、「取得している人がいないから」「業務が他の人の負担となるから」の割合が減少しています。



父親（〇は3つまで）

「業務が他の人の負担となるから」の割合が85.7%と最も高く、次いで「取得している人がいないから」の割合が57.1%、「職場の人の理解が得られないから」の割合が28.6%となっています。

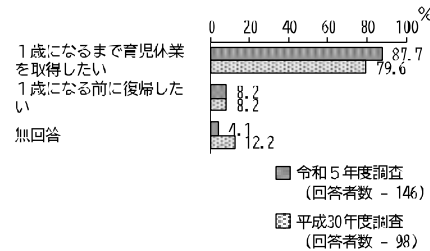


問 27-1 で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方にうかがいます。

問 27-9 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず預けられる施設等があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。(母親、父親それぞれに○は1つ)

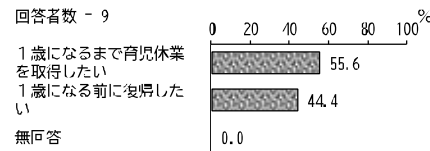
母親

「1歳になるまで育児休業を取得したい」の割合が87.7%、「1歳になる前に復帰したい」の割合が8.2%となっています。
平成30年度調査と比較すると、「1歳になるまで育児休業を取得したい」の割合が増加しています。



父親

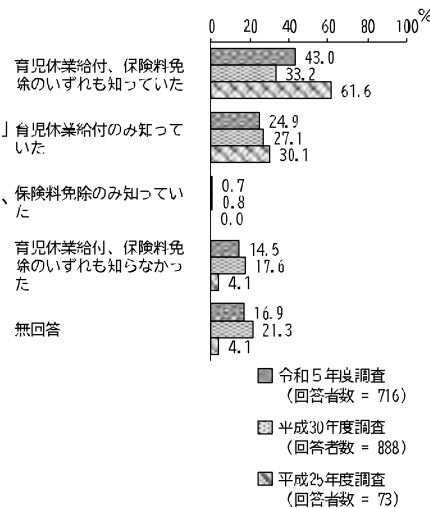
「1歳になるまで育児休業を取得したい」が5件となっています。「1歳になる前に復帰したい」が4件となっています。



問 27 で「2. 取得した(取得中である)」「3. 取得していない」に○をつけた方にうかがいます。

問 27-10 子どもが原則1歳になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。(○は1つ)

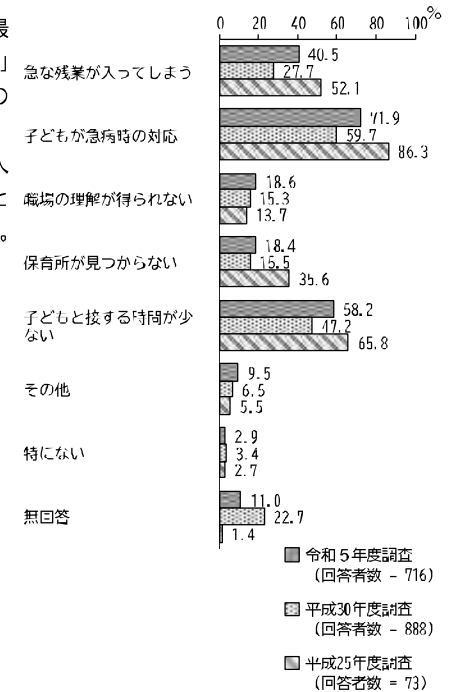
「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っている」の割合が43.0%と最も高く、次いで「育児休業給付のみ知っていた」の割合が24.9%、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」の割合が14.5%となっています。
平成30年度調査と比較すると、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」の割合が増加しています。



問 27-11 仕事と子育ての両立に関して、大変だと感じていることをお答えください。(○はいくつでも)

「子どもが急病時の対応」の割合が71.9%と最も高く、次いで「子どもと接する時間が少ない」の割合が58.2%、「急な残業が入ってしまう」の割合が40.5%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「急な残業が入ってしまう」「子どもが急病時の対応」「子どもと接する時間が少ない」の割合が増加しています。

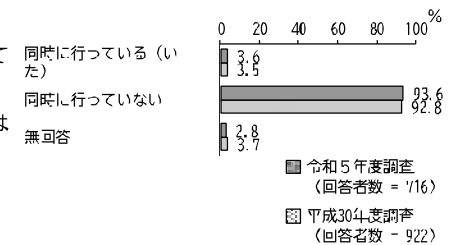


すべての方にうかがいます。

問 27-12 子育てと介護を同時に行っている(いた)ことがありましたか。(○は1つ)

母親 (○は1つ)

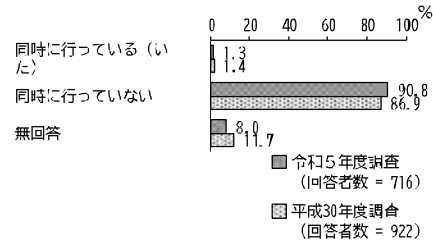
「同時に行っている(いた)」の割合が3.6%、「同時に行っていない」の割合が93.6%となっています。
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



父親（〇は1つ）

「同時に行っている（いた）」の割合が1.3%、「同時に行っていない」の割合が90.8%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



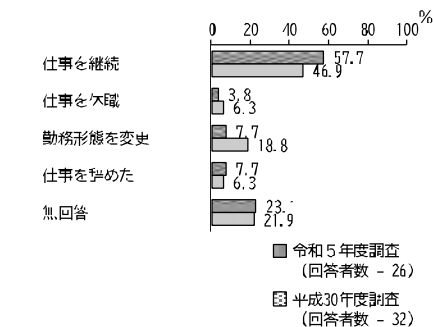
問27-12で「1. 同時に行っている（いた）」と回答した方にうかがいます。

問27-13 仕事についてはどうしましたか。当てはまる番号に〇をつけてください。

母親（〇は1つ）

「仕事を継続」の割合が57.7%と最も高くなっています。

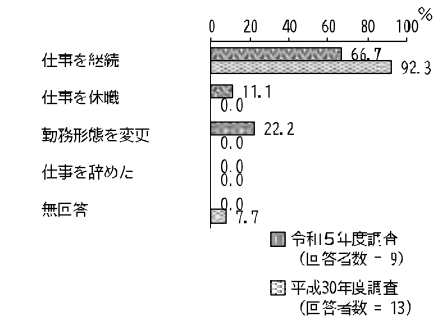
平成30年度調査と比較すると、「仕事を継続」の割合が増加しています。一方、「勤務形態を変更」の割合が減少しています。



父親（〇は1つ）

「仕事を継続」が6件となっています。「勤務形態を変更」が2件、「仕事を休職」が1件となっています。

平成30年度調査と比較すると、「仕事を休職」「勤務形態を変更」の割合が増加しています。一方、「仕事を継続」の割合が減少しています。



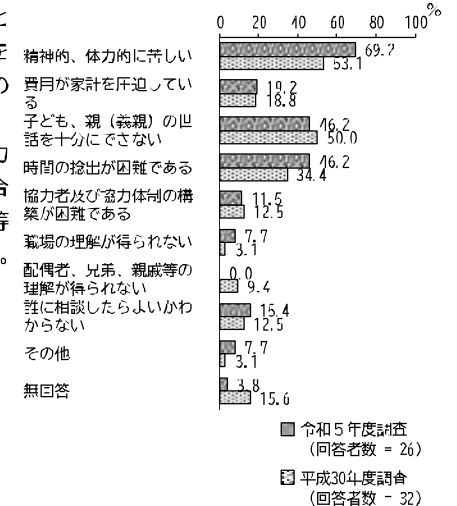
問27-12で「1. 同時に行っている（いた）」と回答した方にうかがいます。

問27-14 大変だと感じている（いた）事があれば、当てはまる番号に〇をつけてください。（母親、父親それぞれに〇は3つまで）

母親（〇は3つまで）

「精神的、体力的に苦しい」の割合が69.2%と最も高く、次いで「子ども、親（義親）の世話を十分にできない」「時間の捻出が困難である」の割合が46.2%となっています。

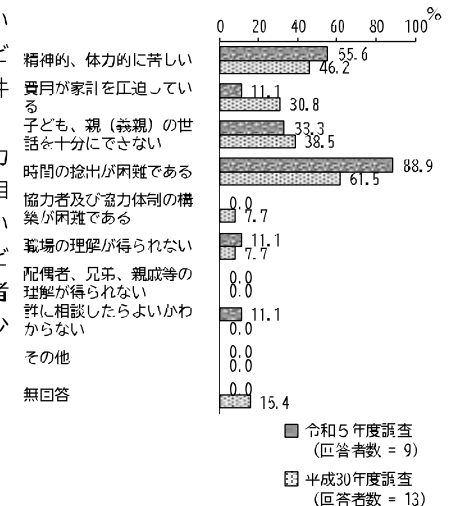
平成30年度調査と比較すると、「精神的、体力的に苦しい」「時間の捻出が困難である」の割合が増加しています。一方、「配偶者、兄弟、親戚等の理解が得られない」の割合が減少しています。



父親（〇は3つまで）

「時間の捻出が困難である」が8件となっています。「精神的、体力的に苦しい」が5件、「子ども、親（義親）の世話を十分にできない」が3件となっています。

平成30年度調査と比較すると、「精神的、体力的に苦しい」「時間の捻出が困難である」「誰に相談したらよいかわからない」の割合が増加しています。一方、「費用が家計を圧迫している」「子ども、親（義親）の世話を十分にできない」「協力者及び協力体制の構築が困難である」の割合が減少しています。



(4) すべての方に、お子さんの保護者の就労状況について

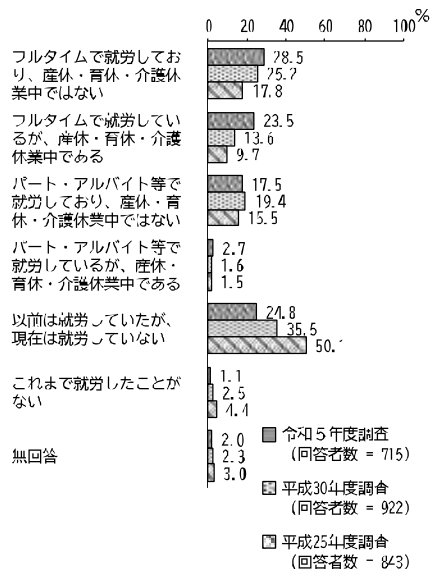
問 28 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）についてお答えください。（1～6の項目について、母親、父親それぞれに○は1つ）
※フルタイムとは、1週5日程度・1日8時間程度以上の就労をいいます。

母親（○は1つ）

「フルタイムで就労しており、産休・育休・介

護休業中ではない」の割合が28.5%と最も高く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が24.8%、「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」の割合が23.5%となっています。

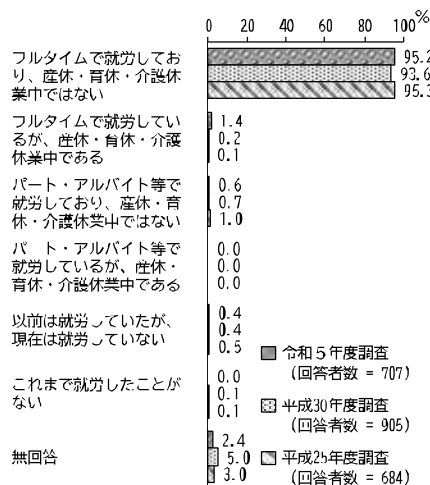
平成30年度調査と比較すると、「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」の割合が増加しています。一方、「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が減少しています。



父親（○は1つ）

「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が95.2%と最も高くなっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



就労している方（問28で「1」～「4」に○をつけた方）にうかがいます。（「5」「6」に○をつけた方は問28-2へ）

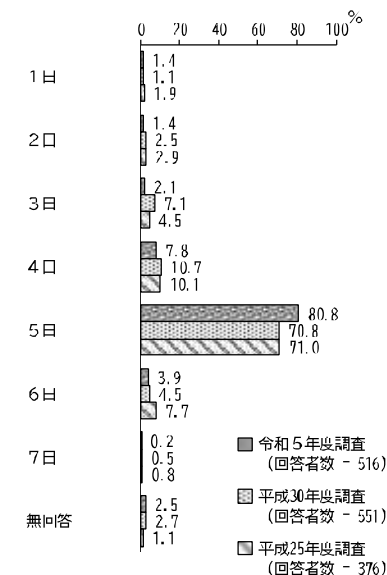
(1) - 1 母親と父親の週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」を、□内に数字でご記入ください。（数字は一桁に一字）

母親

1週あたりの就労日数

「5日」の割合が80.8%と最も高くなっています。

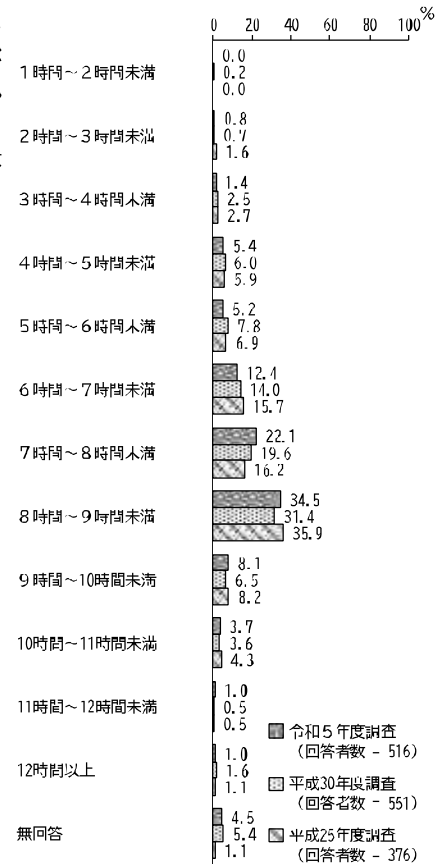
平成30年度調査と比較すると、「5日」の割合が増加しています。



1日あたりの就労時間

「8時間～9時間未満」の割合が34.5%と最も高く、次いで「7時間～8時間未満」の割合が22.1%、「6時間～7時間未満」の割合が12.4%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

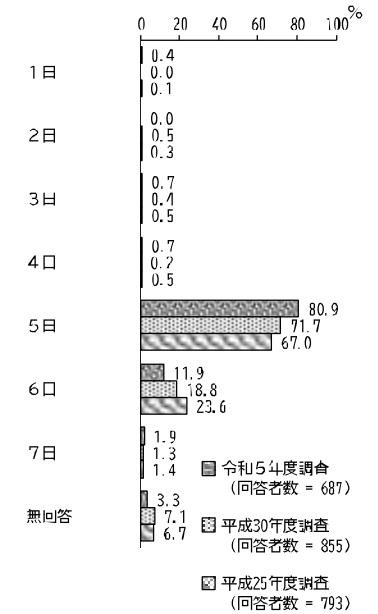


父親

1週あたりの就労日数

「5日」の割合が80.9%と最も高く、次いで「6日」の割合が11.9%となっています。

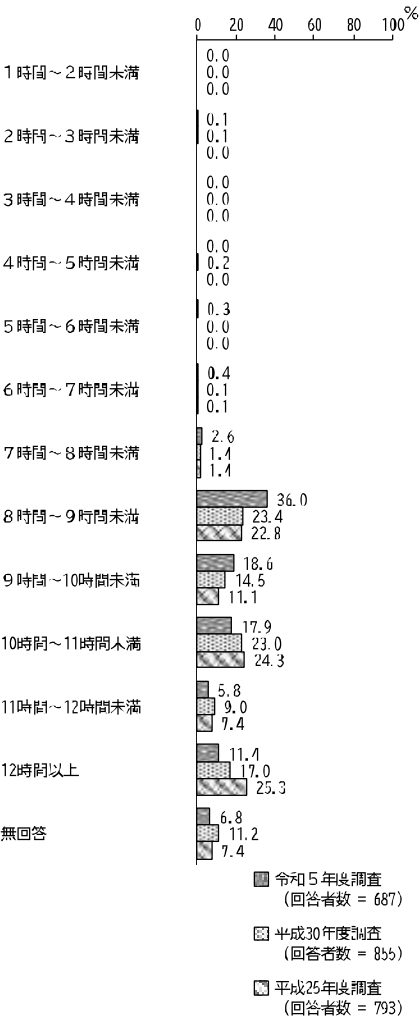
平成30年度調査と比較すると、「5日」の割合が増加しています。一方、「6日」の割合が減少しています。



1日あたりの就労時間

「8時間～9時間未満」の割合が36.0%と最も高く、次いで「9時間～10時間未満」の割合が18.6%、「10時間～11時間未満」の割合が17.9%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「8時間～9時間未満」の割合が増加しています。一方、「12時間以上」の割合が減少しています。



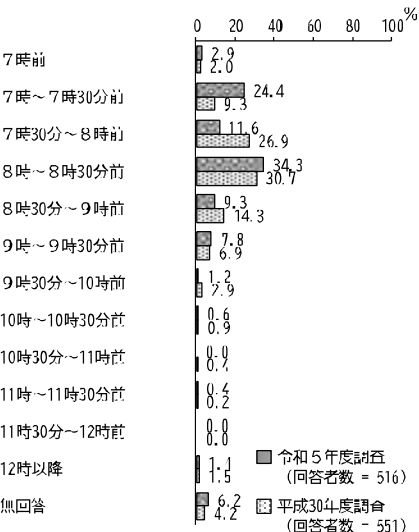
(1) - 2 母親と父親の家を出る時刻と帰宅時刻を、□内に数字でご記入ください。
(数字は一律に一字) 時間は、必ず(例)08時～17時のように、24時間制、30分単位でお答えください。

母親

家を出る時間

「8時～8時30分前」の割合が34.3%と最も高く、次いで「7時～7時30分前」の割合が24.4%、「7時30分～8時前」の割合が11.6%となっています。

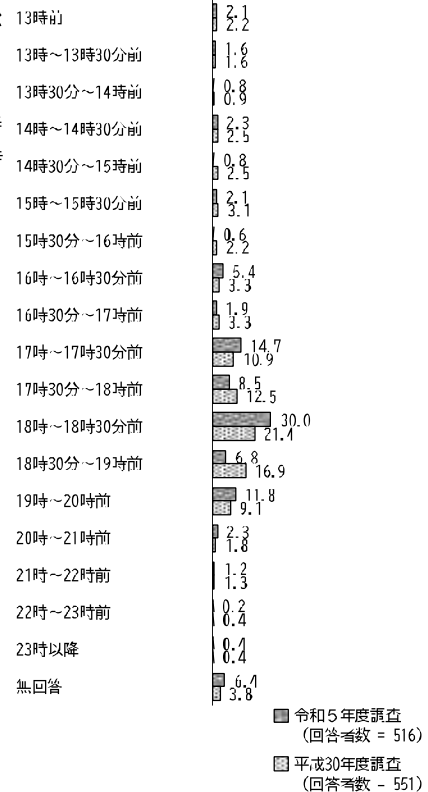
平成30年度調査と比較すると、「7時～7時30分前」の割合が増加しています。一方、「7時30分～8時前」「8時30分～9時前」の割合が減少しています。



帰宅時間

「18 時～18 時 30 分前」の割合が 30.0%と最も高く、次いで「17 時～17 時 30 分前」の割合が 14.7%、「19 時～20 時前」の割合が 11.8%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「18 時～18 時 30 分前」の割合が増加しています。一方、「18 時 30 分～19 時前」の割合が減少しています。

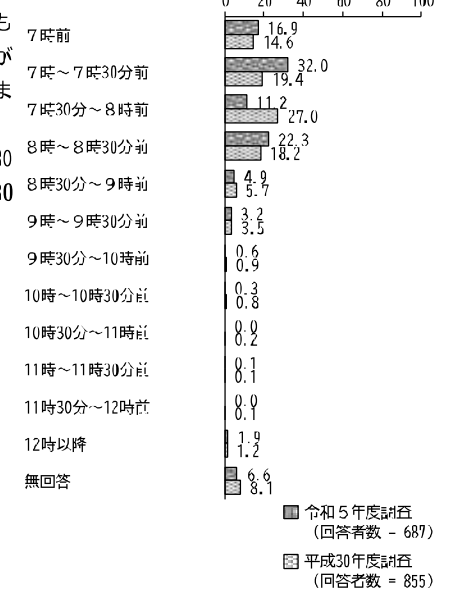


父親

家を出る時間

「7 時～7 時 30 分前」の割合が 32.0%と最も高く、次いで「8 時～8 時 30 分前」の割合が 22.3%、「7 時前」の割合が 16.9%となっています。

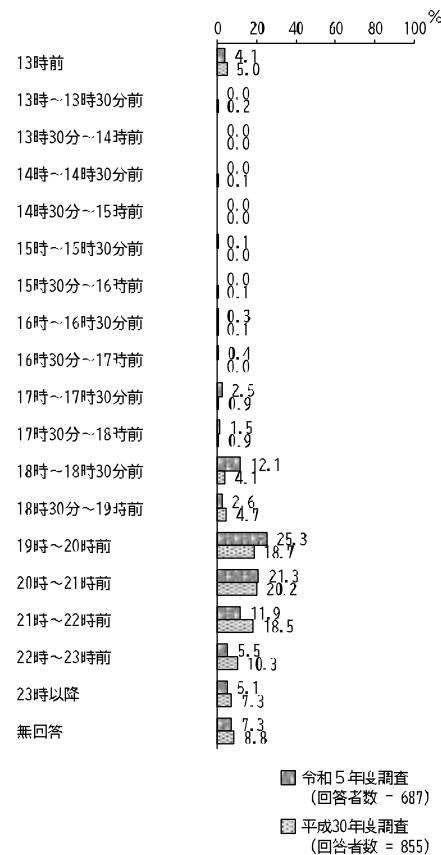
平成 30 年度調査と比較すると、「7 時～7 時 30 分前」の割合が増加しています。一方、「7 時 30 分～8 時前」の割合が減少しています。



帰宅時間

「19 時～20 時前」の割合が 25.3%と最も高く、次いで「20 時～21 時以前」の割合が 21.3%、「18 時～18 時 30 分前」の割合が 12.1%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「18 時～18 時 30 分前」「19 時～20 時前」の割合が増加しています。一方、「21 時～22 時前」の割合が減少しています。



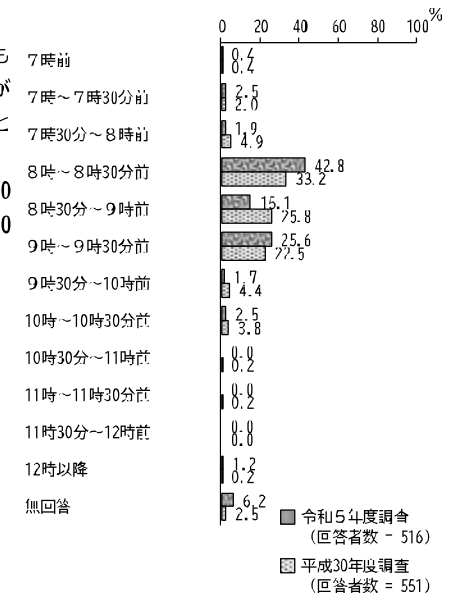
(1) - 3 育児と仕事を両立するうえで望ましいと考えられる母親と父親の家を出る時刻と帰宅時刻を、□内に数字でご記入ください。(数字は一律に一字) 時間は、必ず(例) 08 時～17 時のように、24 時間制、30 分単位でお答えください。

母親

理想の家を出る時間

「8 時～8 時 30 分前」の割合が 42.8%と最も高く、次いで「9 時～9 時 30 分前」の割合が 25.6%、「8 時 30 分～9 時前」の割合が 15.1%となっています。

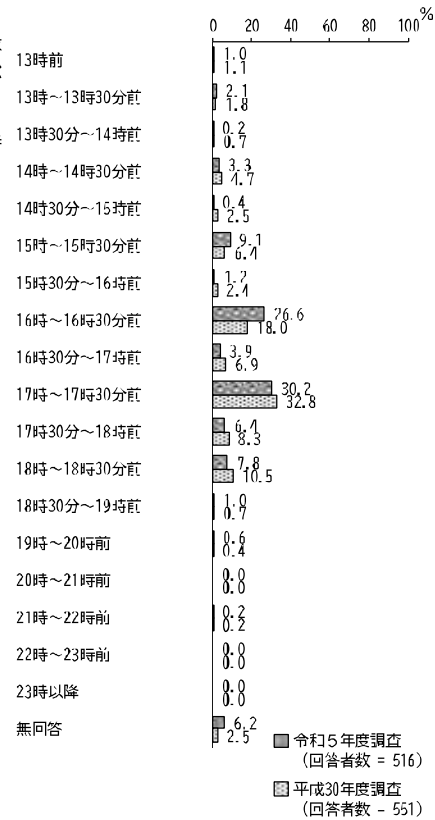
平成 30 年度調査と比較すると、「8 時～8 時 30 分前」の割合が増加しています。一方、「8 時 30 分～9 時前」の割合が減少しています。



理想の帰宅時間

「17 時～17 時 30 分前」の割合が 30.2%と最も高く、次いで「16 時～16 時 30 分前」の割合が 26.6%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「16 時～16 時 30 分前」の割合が増加しています。

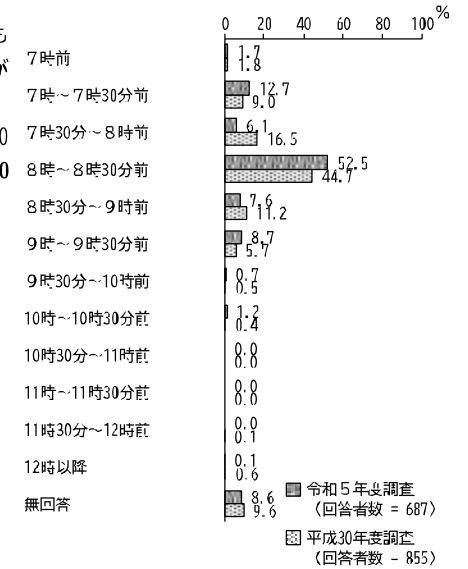


父親

理想の家を出る時間

「8 時～8 時 30 分前」の割合が 52.5%と最も高く、次いで「7 時～7 時 30 分前」の割合が 12.7%となっています。

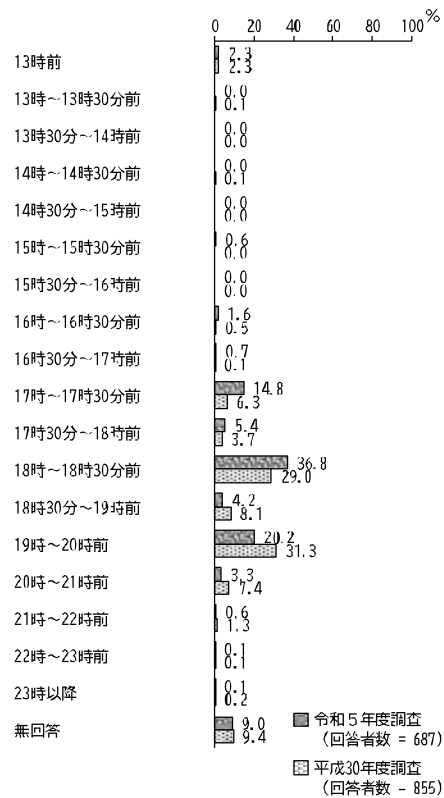
平成 30 年度調査と比較すると、「8 時～8 時 30 分前」の割合が増加しています。一方、「7 時 30 分～8 時前」の割合が減少しています。



理想の帰宅時間

「18 時～18 時 30 分前」の割合が 36.8%と最も高く、次いで「19 時～20 時前」の割合が 20.2%、「17 時～17 時 30 分前」の割合が 14.8%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「17 時～17 時 30 分前」「18 時～18 時 30 分前」の割合が増加しています。一方、「19 時～20 時前」の割合が減少しています。



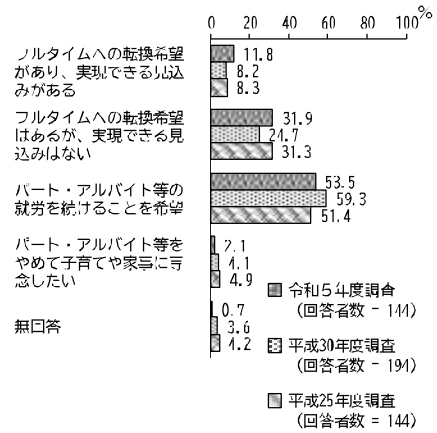
パート・アルバイト等で就労している方（問 28 で「3」「4」に○をつけた方）にうかがいます。（「1」「2」に○をつけた方は問 29 へ）

問 28－1 フルタイム（1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度以上の就労）への転換希望はありますか。（1～4 の項目について、母親、父親それぞれに○は 1 つ）

母親（○は1つ）

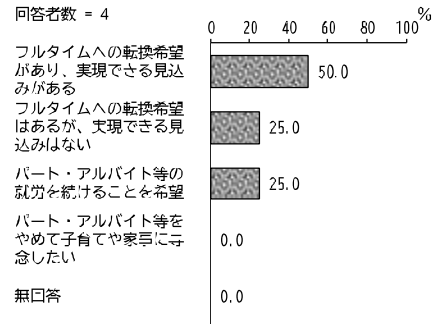
「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」の割合が 53.5%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が 31.9%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」の割合が 11.8%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が増加しています。一方、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」の割合が減少しています。



父親（○は1つ）

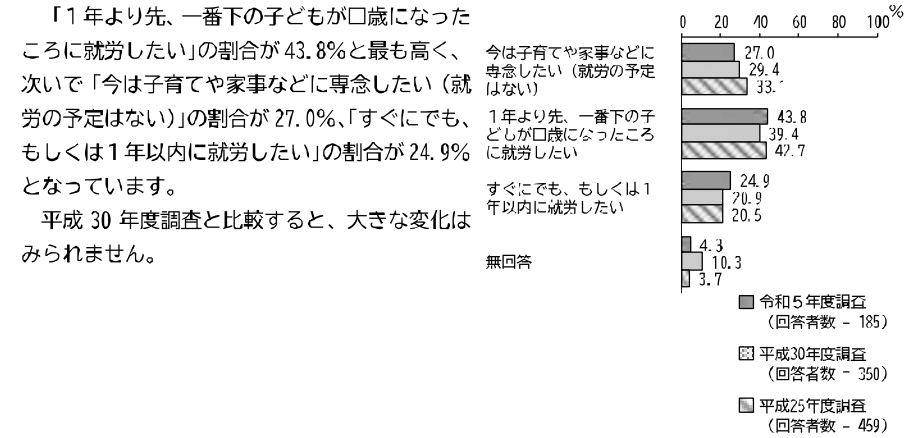
「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が 2 件となっています。「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が 1 件となっています。



問 28 の「母親」または「父親」について、「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。(該当しない方は問 29へ)

問 28-2 就労したいという希望はありますか。(○は1つ)
選んだ番号に□がある場合は、□内に数字をご記入ください。(数字は一桁に一字)

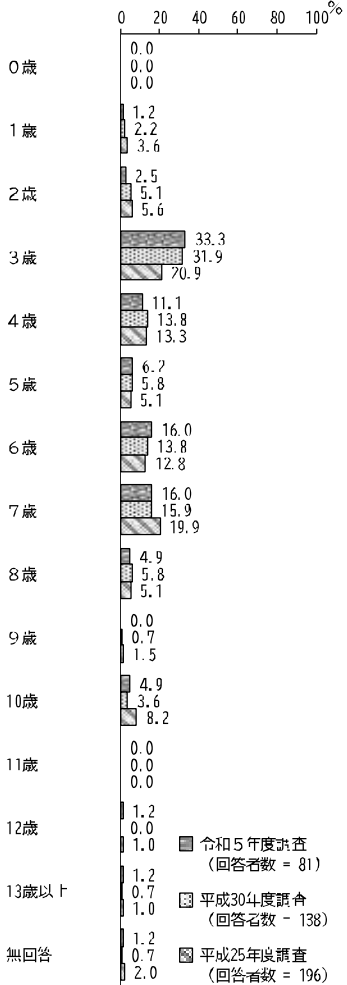
(1) 母親



就労を開始したい時の末子の年齢

「3歳」の割合が 33.3%と最も高く、次いで「6歳」、「7歳」の割合が16.0%となっています。

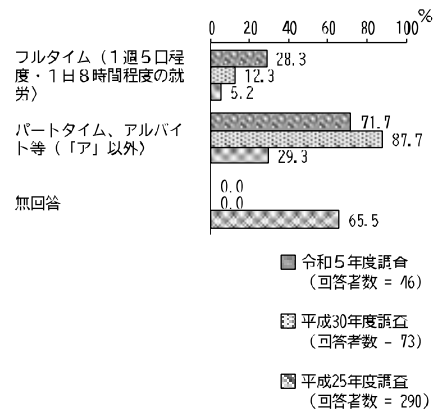
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



希望する就労形態

「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」の割合が28.3%、「パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）」の割合が71.7%となっています。

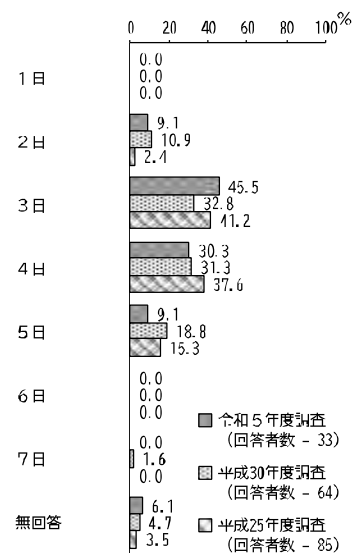
平成30年度調査と比較すると、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」の割合が増加しています。一方、「パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）」の割合が減少しています。



パートタイム、アルバイト等の希望就労日数

「3日」の割合が45.5%と最も高く、次いで「4日」の割合が30.3%となっています。

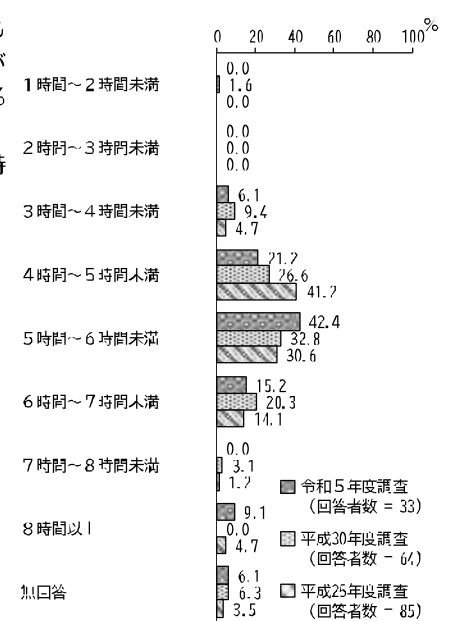
平成30年度調査と比較すると、「3日」の割合が増加しています。一方、「5日」の割合が減少しています。



パートタイム、アルバイト等の希望就労時間

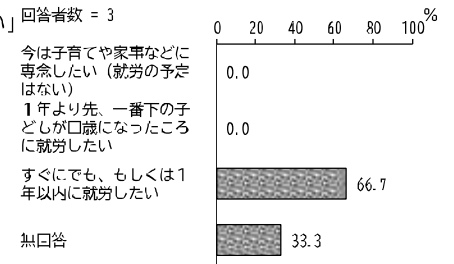
「5時間～6時間未満」の割合が42.4%と最も高く、次いで「4時間～5時間未満」の割合が21.2%、「6時間～7時間未満」の割合が15.2%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「5時間～6時間未満」「8時間以上」の割合が増加しています。



(2) 父親

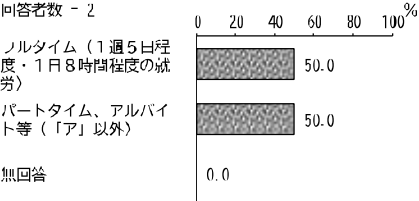
「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が2件となっています。



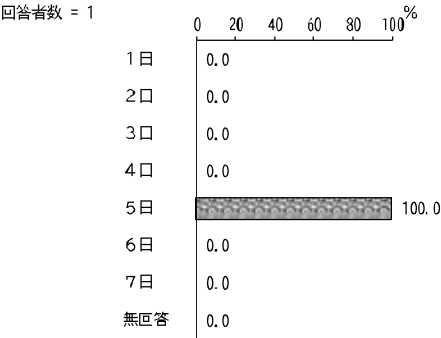
就労を開始したい時の末子の年齢
有効回答がありませんでした。

希望する就労形態

「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」「パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）」が1件となっています。

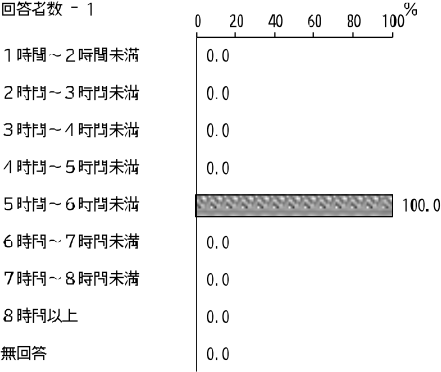


パートタイム、アルバイト等の希望就労日数
「5日」が1件となっています。



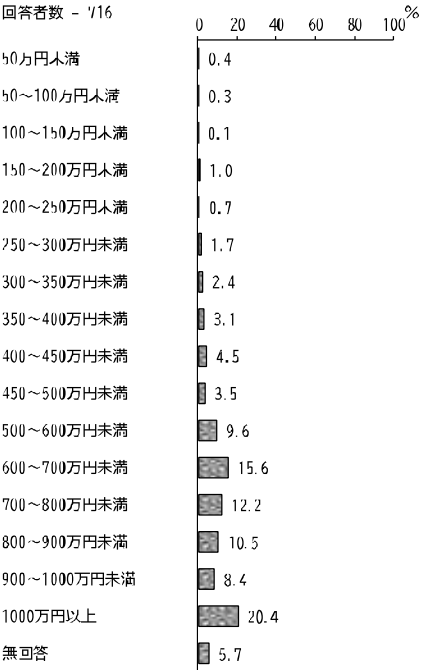
パートタイム、アルバイト等の希望就労時間

「5時間～6時間未満」が1件となっています。回答者数 = 1



問 29 世帯全体のおおよその年間収入（税込）はいくらですか。（○は1つ）

「1000万円以上」の割合が20.4%と最も高く、
次いで「600～700万円未満」の割合が15.6%、
「700～800万円未満」の割合が12.2%となっ
ています。



【両親の就労状況別】

両親の就労状況別にみると、父フルタイム×母フルタイムで「1000万円以上」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	50万円未満	50～100万円未満	100～150万円未満	150～200万円未満	200～250万円未満	250～300万円未満	300～350万円未満	350～400万円未満	400～450万円未満
全 体	0.4	0.3	0.1	1.0	0.7	1.7	2.4	3.1	4.5
父フルタイム ×母フルタイム	0.1	—	—	0.1	—	0.4	0.6	0.1	0.8
父フルタイム ×母パート	—	—	—	0.6	0.1	0.3	0.4	1.8	1.3
父フルタイム ×母働いていない	0.1	0.3	—	—	0.1	0.6	1.0	1.0	1.8
父パート ×母フルタイム	—	—	—	—	0.1	—	—	—	—
父パート ×母パート	—	—	—	—	—	—	—	—	—
父パート ×母働いていない	—	—	—	—	—	—	—	—	—
父働いていない ×母フルタイム	—	—	—	0.1	0.1	—	—	—	—
父働いていない ×母パート	—	—	—	—	—	—	—	—	—
父働いていない ×母働いていない	—	—	—	—	—	—	—	—	—
回答者数（件）	3	2	1	7	5	12	17	22	32

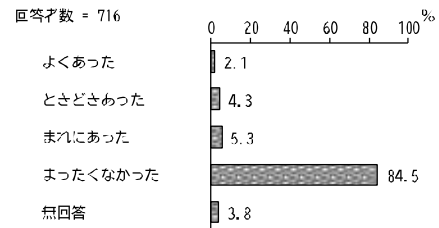
単位：％

区分	450～500万円未満	500～600万円未満	600～700万円未満	700～800万円未満	800～900万円未満	900～1000万円未満	1000万円以上	無回答
全 体	3.5	9.6	15.6	12.2	10.5	8.4	20.4	5.7
父フルタイム ×母フルタイム	1.1	3.2	5.7	7.5	6.1	5.3	15.2	3.1
父フルタイム ×母パート	1.1	2.5	3.6	2.1	1.5	1.4	2.2	0.7
父フルタイム ×母働いていない	1.1	3.6	5.7	2.4	2.4	1.5	2.8	1.0
父パート ×母フルタイム	—	—	0.3	—	0.1	—	—	—
父パート ×母パート	—	—	—	—	—	—	—	—
父パート ×母働いていない	—	—	—	—	—	—	—	—
父働いていない ×母フルタイム	0.1	—	—	—	—	—	—	—
父働いていない ×母パート	—	—	—	—	—	—	—	—
父働いていない ×母働いていない	—	—	—	—	—	—	—	—
回答者数（件）	25	69	112	87	75	60	146	41

※各クロス項目について総数を分母にして集計しています。

問 29－1 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣服が買えないことがありましたか。ただし、高価な衣服や貴金属・宝飾品は含みません。(○は1つ)

「まったくなかった」の割合が84.5%と最も高くなっています。



【両親の就労状況別】

両親の就労状況別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (件)	よくあった	とさどさあった	まれにあった	まったくなかった	無回答
全 体	716	2.1	4.3	5.3	84.5	3.8
父フルタイム×母フルタイム	355	1.1	2.8	3.1	87.9	5.1
父フルタイム×母パート	141	3.5	5.7	11.3	78.0	1.4
父フルタイム×母働いていない	182	2.7	3.8	3.3	89.0	1.1
父パート×母フルタイム	4	—	25.0	—	75.0	—
父パート×母パート	—	—	—	—	—	—
父パート×母働いていない	—	—	—	—	—	—
父働いていない×母フルタイム	3	—	33.3	33.3	33.3	—
父働いていない×母パート	—	—	—	—	—	—
父働いていない×母働いていない	—	—	—	—	—	—

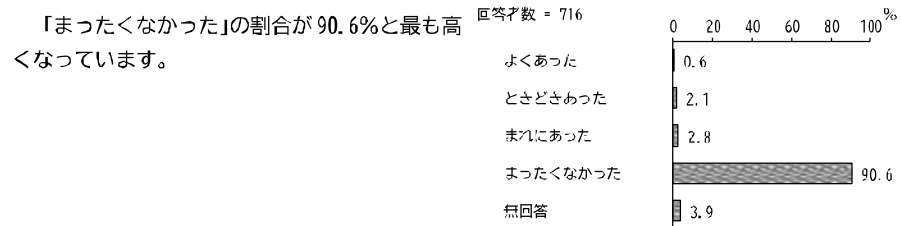
【世帯年収別】

世帯年収別にみると、高い年収の区分で「まったくなかった」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	よくあった	とさどさあった	まれにあった	まったくなかった	無回答
全 体	716	2.1	4.3	5.3	84.5	3.8
50万円未満	3	—	33.3	—	66.7	—
50～100万円未満	2	—	50.0	—	50.0	—
100～150万円未満	1	—	—	—	100.0	—
150～200万円未満	7	28.6	14.3	28.6	28.6	—
200～250万円未満	5	20.0	20.0	—	60.0	—
250～300万円未満	12	8.3	16.7	—	75.0	—
300～350万円未満	17	5.9	11.8	17.6	64.7	—
350～400万円未満	22	9.1	4.5	22.7	63.6	—
400～450万円未満	32	—	9.4	15.6	75.0	—
450～500万円未満	25	—	20.0	—	80.0	—
500～600万円未満	69	7.2	1.4	8.7	82.6	—
600～700万円未満	112	1.8	4.5	5.4	88.4	—
700～800万円未満	87	—	2.3	6.9	90.8	—
800～900万円未満	75	1.3	2.7	2.7	93.3	—
900～1000万円未満	60	—	1.7	—	98.3	—
1000万円以上	146	—	1.4	0.7	97.9	—

問 29-2 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えないことがありましたか。ただし、嗜好品は含みません。(○は1つ)



【両親の就労状況別】

両親の就労状況別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (件)	よくあつた	とさどさあつた	まれにあつた	まったくなかった	無回答
全 体	716	0.6	2.1	2.8	90.6	3.9
父フルタイム×母フルタイム	355	0.6	0.8	2.8	90.7	5.1
父フルタイム×母パート	141	—	4.3	2.1	92.2	1.4
父フルタイム×母働いていない	182	1.1	0.5	2.2	94.5	1.6
父パート×母フルタイム	4	—	—	25.0	75.0	—
父パート×母パート	—	—	—	—	—	—
父パート×母働いていない	—	—	—	—	—	—
父働いていない×母フルタイム	3	—	33.3	—	66.7	—
父働いていない×母パート	—	—	—	—	—	—
父働いていない×母働いていない	—	—	—	—	—	—

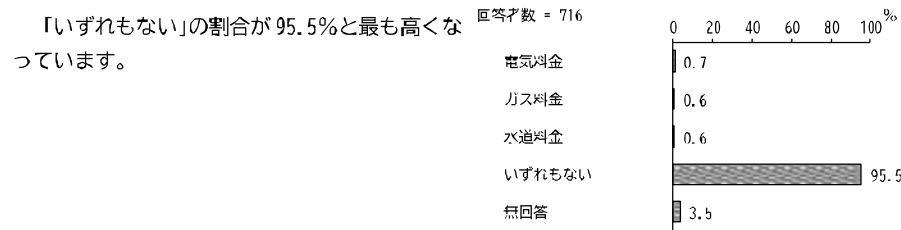
【世帯年収別】

世帯年収別にみると、高い年収の区分で「まったくなかった」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	よくあつた	とさどさあつた	まれにあつた	まったくなかった	無回答
全 体	716	0.6	2.1	2.8	90.6	3.9
50万円未満	3	—	33.3	—	66.7	—
50～100万円未満	2	—	—	—	100.0	—
100～150万円未満	1	—	—	—	100.0	—
150～200万円未満	7	14.3	—	28.6	57.1	—
200～250万円未満	5	—	40.0	—	60.0	—
250～300万円未満	12	—	16.7	—	83.3	—
300～350万円未満	17	5.9	—	5.9	88.2	—
350～400万円未満	22	4.5	9.1	4.5	81.8	—
400～450万円未満	32	—	—	6.3	90.6	3.1
450～500万円未満	25	—	8.0	4.0	88.0	—
500～600万円未満	69	—	1.4	4.3	94.2	—
600～700万円未満	112	0.9	2.7	3.6	92.9	—
700～800万円未満	87	—	1.1	3.4	95.4	—
800～900万円未満	75	—	—	2.7	97.3	—
900～1000万円未満	60	—	—	—	100.0	—
1000万円以上	146	—	—	0.7	99.3	—

問 29-3 あなたの世帯では、過去1年の間に、以下の料金について、経済的な理由で未払いになったことがありましたか。(〇はいくつでも)



【両親の就労状況別】

両親の就労状況別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (件)	電気料金	ガス料金	水道料金	いずれもない	無回答
全 体	716	0.7	0.6	0.6	95.5	3.5
父フルタイム×母フルタイム	355	0.8	0.6	0.3	94.1	4.8
父フルタイム×母パート	141	0.7	0.7	0.7	97.9	1.4
父フルタイム×母働いていない	182	—	—	—	98.9	1.1
父パート×母フルタイム	4	—	—	—	100.0	—
父パート×母パート	—	—	—	—	—	—
父パート×母働いていない	—	—	—	—	—	—
父働いていない×母フルタイム	3	—	—	—	100.0	—
父働いていない×母パート	—	—	—	—	—	—
父働いていない×母働いていない	—	—	—	—	—	—

【世帯年収別】

世帯年収別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

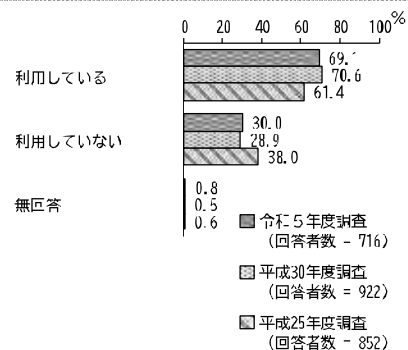
区分	回答者数 (件)	電気料金	ガス料金	水道料金	いずれもない	無回答
全 体	716	0.7	0.6	0.6	95.5	3.5
50万円未満	3	—	—	—	100.0	—
50～100万円未満	2	—	—	—	100.0	—
100～150万円未満	1	—	—	—	100.0	—
150～200万円未満	7	—	—	—	100.0	—
200～250万円未満	5	—	—	20.0	80.0	—
250～300万円未満	12	8.3	8.3	8.3	91.7	—
300～350万円未満	17	—	—	—	100.0	—
350～400万円未満	22	—	—	—	100.0	—
400～450万円未満	32	—	—	—	100.0	—
450～500万円未満	25	—	—	—	100.0	—
500～600万円未満	69	1.4	1.4	2.9	97.1	—
600～700万円未満	112	0.9	0.9	—	99.1	—
700～800万円未満	87	—	—	—	100.0	—
800～900万円未満	75	2.7	1.3	—	97.3	—
900～1000万円未満	60	—	—	—	100.0	—
1000万円以上	146	—	—	—	100.0	—

(5) すべての方に、お子さんの平日の定期的な教育・保育の利用状況について

問 30 お子さんは現在、幼稚園や保育所などを利用されていますか。(○は1つ)

「利用している」の割合が69.1%、「利用していない」の割合が30.0%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

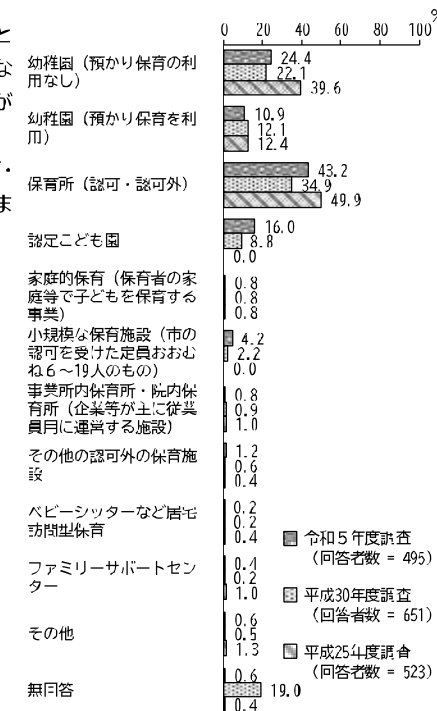


問 30-1 ～問 30-4 については、問 30 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問 30-1 お子さんは、平日どのような教育・保育を定期的にご利用していますか。(○はいくつでも)

「保育所(認可・認可外)」の割合が43.2%と最も高く、次いで「幼稚園(預かり保育の利用なし)」の割合が24.4%、「認定こども園」の割合が16.0%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「保育所(認可・認可外)」「認定こども園」の割合が増加しています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、4歳で「幼稚園（預かり保育の利用なし）」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	幼稚園 (預かり保育 の利用なし)	幼稚園 (預かり保育 を利用)	保育所 (認可・認可 外)	認定こども園	家庭的保育 (保育者 の家庭等 で子ども を保育する 事業)	小規模な 保育施設 (19人以下 の保育者 が提供する 事業)
全 体	495	24.4	10.9	43.2	16.0	0.8	4.2
0歳	36	16.7	11.1	44.4	11.1	5.6	2.8
1歳	49	2.0	2.0	53.1	24.5	—	10.2
2歳	74	14.9	2.7	55.4	10.8	1.4	14.9
3歳	98	30.6	11.2	39.8	14.3	1.0	4.1
4歳	110	37.3	14.5	37.3	11.8	—	—
5歳	58	17.2	17.2	44.8	22.4	—	—
6歳	1	—	—	100.0	—	—	—

区分	事業所内保育所・院内 保育所(企業等 が営む施設)	その他の認可外 保育施設	ベビーシッターな ど居宅訪問型保育	ファミリーサポ ートセンター	その他	無回答
全 体	0.8	1.2	0.2	0.4	0.6	0.6
0歳	5.6	2.8	—	—	2.8	5.6
1歳	4.1	4.1	—	2.0	—	—
2歳	—	2.7	—	—	1.4	—
3歳	—	1.0	—	—	—	—
4歳	—	—	0.9	—	—	—
5歳	—	—	—	1.7	—	—
6歳	—	—	—	—	—	—

問 30-2 平日に定期的に利用している教育・保育について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

問 30-1 で選んだ番号（主に利用している番号 2 つまで）を、下記の「番号」の欄にご記入の上、現在と希望について、1 週当たり何日、1 日当たり何時間（何時から何時まで）かを、□内に具体的な数字でご記入ください。（数字は一桁に一字）時間は、必ず （例）09 時～17 時のように 24 時間制でご記入ください。
なお、利用時間に応じた負担が発生します。

現在

1 週間当たりの利用日数

1 週間当たり利用日数でみると、『4. 認定こども園』で「5 日」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6 日	7 日	無 回 答
1. 幼稚園（預かり保育の利用なし）	121	—	2.5	—	0.8	70.2	—	—	26.4
2. 幼稚園（預かり保育を利用）	54	7.4	3.7	3.7	7.4	53.7	—	—	24.1
3. 保育所（認可・認可外）	214	—	—	0.5	1.9	76.2	3.3	—	18.2
4. 認定こども園	79	—	—	—	—	79.7	5.1	—	15.2
5. 家庭的保育	4	—	—	—	—	—	—	—	100.0
6. 小規模な保育施設	21	—	—	—	—	71.4	9.5	—	19.0
7. 事業所内保育所・院内保育所	4	—	—	—	—	75.0	—	—	25.0
8. その他の認可外の保育施設	6	—	—	—	—	66.7	—	—	33.3
9. ベビーシッターなど居宅訪問型 保育	1	100.0	—	—	—	—	—	—	—
10. ファミリーサポートセンター	2	100.0	—	—	—	—	—	—	—
11. その他	3	33.3	—	—	—	—	—	—	66.7

1日当たり利用時間

1日当たり利用時間でみると、『7. 事業所内保育所・院内保育所』で「8～9時間未満」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	1 ～ 2時間 未満	2 ～ 3時間 未満	3 ～ 4時間 未満	4 ～ 5時間 未満	5 ～ 6時間 未満	6 ～ 7時間 未満
1. 幼稚園（預かり保育の利用なし）	121	—	0.8	1.7	3.3	39.7	25.6
2. 幼稚園（預かり保育を利用）	54	1.9	13.0	1.9	1.9	5.6	7.4
3. 保育所（認可・認可外）	214	—	—	—	—	—	0.5
4. 認定こども園	79	—	—	—	1.3	1.3	—
5. 家庭的保育	4	—	—	—	—	—	—
6. 小規模な保育施設	21	—	—	—	—	—	—
7. 事業所内保育所・院内保育所	4	—	—	—	—	—	—
8. その他の認可外の保育施設	6	—	—	—	—	—	—
9. ベビーシッターなど居宅訪問型保育	1	—	—	100.0	—	—	—
10. ファミリーサポートセンター	2	100.0	—	—	—	—	—
11. その他	3	—	33.3	—	—	—	—

区分	7 ～ 8時間 未満	8 ～ 9時間 未満	9 ～ 10時間 未満	10 ～ 11時間 未満	11 ～ 12時間 未満	12 時間 以上	無 回 答
1. 幼稚園（預かり保育の利用なし）	0.8	0.8	0.8	—	—	—	26.4
2. 幼稚園（預かり保育を利用）	16.7	14.8	9.3	1.9	—	—	25.9
3. 保育所（認可・認可外）	17.8	10.3	22.0	25.2	4.7	0.5	19.2
4. 認定こども園	17.7	12.7	26.6	20.3	3.8	—	16.5
5. 家庭的保育	—	—	—	—	—	—	100.0
6. 小規模な保育施設	23.8	14.3	9.5	28.6	4.8	—	19.0
7. 事業所内保育所・院内保育所	—	50.0	—	—	25.0	—	25.0
8. その他の認可外の保育施設	16.7	—	16.7	33.3	—	—	33.3
9. ベビーシッターなど居宅訪問型保育	—	—	—	—	—	—	—
10. ファミリーサポートセンター	—	—	—	—	—	—	—
11. その他	—	—	—	—	—	—	66.7

利用開始時間

利用開始時間でみると、『7. 事業所内保育所・院内保育所』で「8時台」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	7 時 前	7 時 台	8 時 台	9 時 台	10 時 台	11 時 台	12 時 台	13 時 以降	無 回 答
1. 幼稚園（預かり保育の利用なし）	121	—	—	12.4	49.6	9.9	—	—	0.8	27.3
2. 幼稚園（預かり保育を利用）	54	1.9	—	18.5	37.0	—	—	—	16.7	25.9
3. 保育所（認可・認可外）	214	—	6.1	45.3	29.0	0.5	—	—	0.9	18.2
4. 認定こども園	79	—	7.6	46.8	29.1	—	—	—	—	16.5
5. 家庭的保育	4	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0
6. 小規模な保育施設	21	—	4.8	42.9	33.3	—	—	—	—	19.0
7. 事業所内保育所・院内保育所	4	—	—	50.0	25.0	—	—	—	—	25.0
8. その他の認可外の保育施設	6	—	—	33.3	33.3	—	—	—	—	33.3
9. ベビーシッターなど居宅訪問型保育	1	—	—	—	—	—	—	—	100.0	—
10. ファミリーサポートセンター	2	—	—	—	—	—	—	—	100.0	—
11. その他	3	—	—	—	—	—	—	—	33.3	66.7

利用終了時間

利用終了時間でみると、『8. その他の認可外の保育施設』で「18 時台」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	12 時より 前	12 時台	13 時台	14 時台	15 時台	16 時台
1. 幼稚園（預かり保育の利用なし）	121	—	1.7	3.3	43.0	21.5	2.5
2. 幼稚園（預かり保育を利用）	54	3.7	—	—	9.3	7.4	24.1
3. 保育所（認可・認可外）	214	2.8	—	—	—	—	21.5
4. 認定こども園	79	1.3	—	1.3	1.3	—	25.3
5. 家庭的保育	4	—	—	—	—	—	—
6. 小規模な保育施設	21	—	—	—	—	—	28.6
7. 事業所内保育所・院内保育所	4	—	—	—	—	—	25.0
8. その他の認可外の保育施設	6	—	—	—	—	—	16.7
9. ベビーシッターなど居宅訪問型保育	1	—	—	—	—	—	—
10. ファミリーサポートセンター	2	—	—	—	—	—	—
11. その他	3	—	—	—	—	—	33.3

区分	17 時台	18 時台	19 時台	20 時台	21 時以降	無 回答
1. 幼稚園（預かり保育の利用なし）	0.8	—	—	—	0.8	26.4
2. 幼稚園（預かり保育を利用）	27.8	1.9	—	—	—	25.9
3. 保育所（認可・認可外）	22.9	34.1	0.5	—	—	18.2
4. 認定こども園	24.1	31.6	—	—	—	15.2
5. 家庭的保育	—	—	—	—	—	100.0
6. 小規模な保育施設	9.5	38.1	4.8	—	—	19.0
7. 事業所内保育所・院内保育所	25.0	—	25.0	—	—	25.0
8. その他の認可外の保育施設	—	50.0	—	—	—	33.3
9. ベビーシッターなど居宅訪問型保育	—	—	—	—	100.0	—
10. ファミリーサポートセンター	—	—	100.0	—	—	—
11. その他	—	—	—	—	—	66.7

希望

1 週間当たり利用日数

1 週間当たり利用日数でみると、『3. 保育所（認可・認可外）』で「5 日」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6 日	7 日	無 回答
1. 幼稚園（預かり保育の利用なし）	121	—	0.8	0.8	0.8	63.6	0.8	—	33.1
2. 幼稚園（預かり保育を利用）	54	1.9	5.6	1.9	3.7	53.7	—	—	33.3
3. 保育所（認可・認可外）	214	—	—	0.5	2.3	67.8	4.7	—	24.8
4. 認定こども園	79	—	—	—	5.1	67.1	3.8	—	24.1
5. 家庭的保育	4	—	—	—	—	—	—	—	100.0
6. 小規模な保育施設	21	—	—	—	—	57.1	9.5	—	33.3
7. 事業所内保育所・院内保育所	4	—	—	—	—	50.0	—	—	50.0
8. その他の認可外の保育施設	6	—	—	—	—	50.0	—	—	50.0
9. ベビーシッターなど居宅訪問型保育	1	—	100.0	—	—	—	—	—	—
10. ファミリーサポートセンター	2	100.0	—	—	—	—	—	—	—
11. その他	3	—	33.3	—	—	—	—	—	66.7

1日当たり利用時間

1日当たり利用時間でみると、『10. ファミリーサポートセンター』で「1～2時間未満」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	1 ～ 2時間 未満	2 ～ 3時間 未満	3 ～ 4時間 未満	4 ～ 5時間 未満	5 ～ 6時間 未満	6 ～ 7時間 未満
1. 幼稚園（預かり保育の利用なし）	121	—	0.8	—	1.7	6.6	28.9
2. 幼稚園（預かり保育を利用）	54	—	9.3	5.6	—	1.9	5.6
3. 保育所（認可・認可外）	214	—	—	—	—	—	0.9
4. 認定こども園	79	—	—	—	—	—	3.8
5. 家庭的保育	4	—	—	—	—	—	—
6. 小規模な保育施設	21	—	—	—	—	—	—
7. 事業所内保育所・院内保育所	4	—	—	—	—	—	—
8. その他の認可外の保育施設	6	—	—	—	—	—	—
9. ベビーシッターなど居宅訪問型保育	1	—	—	100.0	—	—	—
10. ファミリーサポートセンター	2	50.0	—	—	—	—	—
11. その他	3	—	33.3	—	—	—	—

区分	7 ～ 8時間 未満	8 ～ 9時間 未満	9 ～ 10時間 未満	10 ～ 11時間 未満	11 ～ 12時間 未満	12 時間 以上	無 回 答
1. 幼稚園（預かり保育の利用なし）	15.7	11.6	1.7	0.8	—	0.8	31.4
2. 幼稚園（預かり保育を利用）	14.8	14.8	11.1	3.7	—	—	33.3
3. 保育所（認可・認可外）	16.8	17.8	17.8	15.4	3.7	2.3	25.2
4. 認定こども園	16.5	16.5	15.2	21.5	1.3	1.3	24.1
5. 家庭的保育	—	—	—	—	—	—	100.0
6. 小規模な保育施設	9.5	23.8	9.5	19.0	4.8	—	33.3
7. 事業所内保育所・院内保育所	—	25.0	—	—	—	25.0	50.0
8. その他の認可外の保育施設	—	33.3	—	—	16.7	—	50.0
9. ベビーシッターなど居宅訪問型保育	—	—	—	—	—	—	—
10. ファミリーサポートセンター	—	—	—	—	—	—	50.0
11. その他	—	—	—	—	—	—	66.7

利用開始時間

利用開始時間でみると、『10. ファミリーサポートセンター』で「13 時以降」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	7 時 前	7 時 台	8 時 台	9 時 台	10 時 台	11 時 台	12 時 台	13 時 以 降	無 回 答
1. 幼稚園（預かり保育の利用なし）	121	—	—	20.7	43.8	2.5	—	—	0.8	32.2
2. 幼稚園（預かり保育を利用）	54	1.9	—	22.2	29.6	—	—	—	13.0	33.3
3. 保育所（認可・認可外）	214	—	6.5	35.0	32.7	0.5	—	—	0.5	24.8
4. 認定こども園	79	1.3	2.5	40.5	31.6	—	—	—	—	24.1
5. 家庭的保育	4	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0
6. 小規模な保育施設	21	—	4.8	28.6	33.3	—	—	—	—	33.3
7. 事業所内保育所・院内保育所	4	—	—	—	25.0	—	—	—	25.0	50.0
8. その他の認可外の保育施設	6	—	16.7	16.7	16.7	—	—	—	—	50.0
9. ベビーシッターなど居宅訪問型保育	1	—	—	—	—	—	—	—	100.0	—
10. ファミリーサポートセンター	2	—	—	—	—	—	—	—	50.0	50.0
11. その他	3	—	—	—	—	—	—	—	33.3	66.7

利用終了時間

利用終了時間でみると、『10. ファミリーサポートセンター』で「19 時台」の割合が高くなっています。

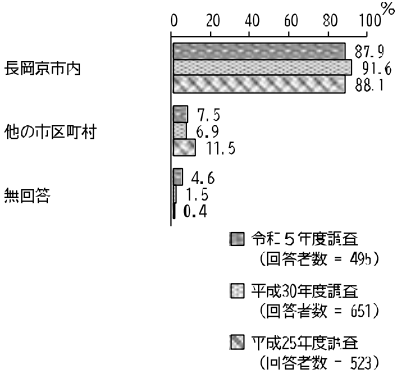
単位：％

区分	回答者数 (件)	12 時より 前	12 時台	13 時台	14 時台	15 時台	16 時台
1. 幼稚園（預かり保育の利用なし）	121	—	—	0.8	5.8	36.4	17.4
2. 幼稚園（預かり保育を利用）	54	1.9	—	—	1.9	7.4	24.1
3. 保育所（認可・認可外）	214	2.3	—	—	—	0.5	23.4
4. 認定こども園	79	—	—	—	—	3.8	19.0
5. 家庭的保育	4	—	—	—	—	—	—
6. 小規模な保育施設	21	—	—	—	—	—	9.5
7. 事業所内保育所・院内保育所	4	25.0	—	—	—	—	—
8. その他の認可外の保育施設	6	16.7	—	—	—	—	—
9. ベビーシッターなど居宅訪問型保育	1	—	—	—	—	—	—
10. ファミリーサポートセンター	2	—	—	—	—	—	—
11. その他	3	—	—	—	—	—	—

区分	17 時台	18 時台	19 時台	20 時台	21 時以降	無 回答
1. 幼稚園（預かり保育の利用なし）	5.8	0.8	—	—	0.8	32.2
2. 幼稚園（預かり保育を利用）	25.9	3.7	1.9	—	—	33.3
3. 保育所（認可・認可外）	22.9	19.2	7.0	—	—	24.8
4. 認定こども園	27.8	21.5	3.8	—	—	24.1
5. 家庭的保育	—	—	—	—	—	100.0
6. 小規模な保育施設	33.3	19.0	4.8	—	—	33.3
7. 事業所内保育所・院内保育所	—	25.0	—	—	—	50.0
8. その他の認可外の保育施設	—	33.3	—	—	—	50.0
9. ベビーシッターなど居宅訪問型保育	—	—	—	—	100.0	—
10. ファミリーサポートセンター	—	—	50.0	—	—	50.0
11. その他	—	33.3	—	—	—	66.7

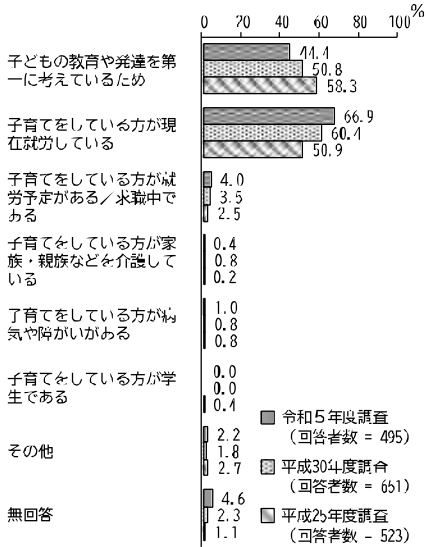
問 30－3 現在、利用している教育・保育の場所をお答えください。（○は1つ）

「長岡京市内」の割合が87.9%、「他の市区町村」の割合が7.5%となっています。
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



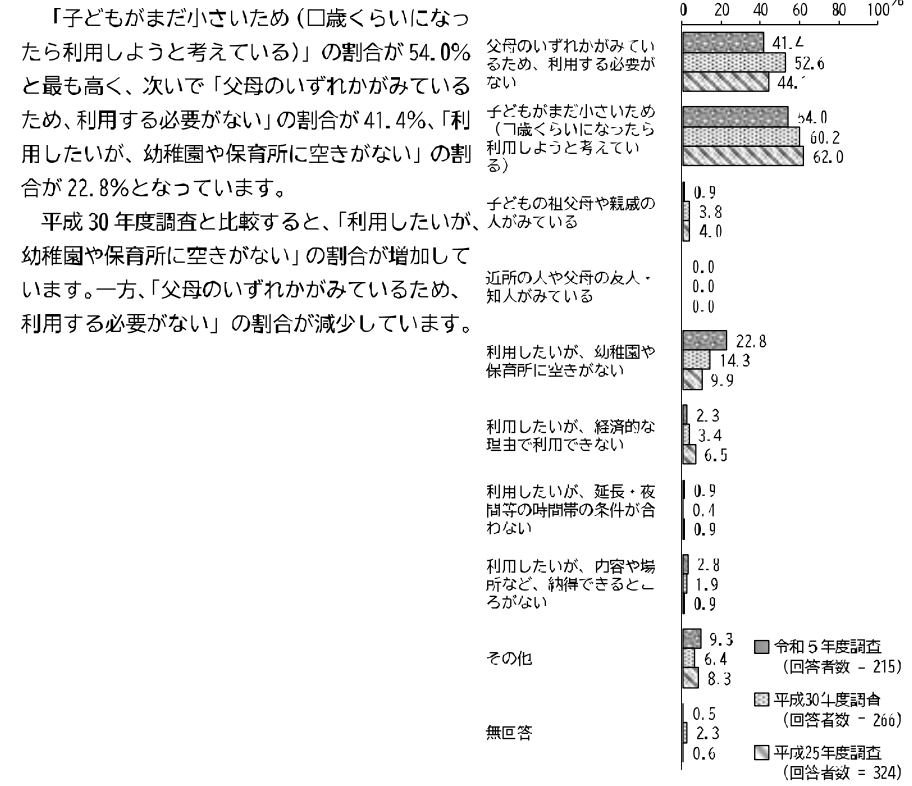
問 30－4 平日に定期的に教育・保育を利用されている理由をお答えください。（○はいくつでも）

「子育てをしている方が現在就労している」の割合が66.9%と最も高く、次いで「子どもの教育や発達を第一に考えているため」の割合が44.4%となっています。
平成 30 年度調査と比較すると、「子育てをしている方が現在就労している」の割合が増加しています。一方、「子どもの教育や発達を第一に考えているため」の割合が減少しています。



問 30 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

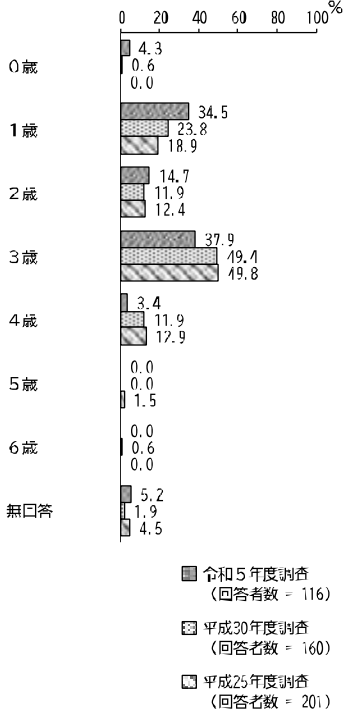
問 30-5 利用していない理由をお答えください。(○はいくつでも)



定期的な教育・保育の利用を考える子どもの年齢

「3歳」の割合が 37.9%と最も高く、次いで「1歳」の割合が 34.5%、「2歳」の割合が 14.7%となっています。

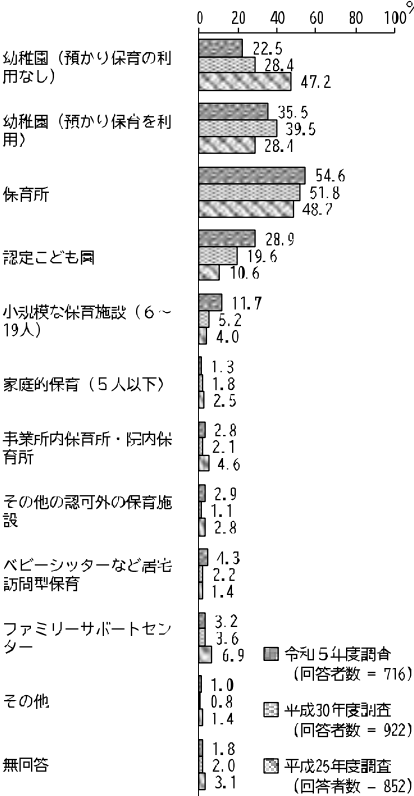
平成 30 年度調査と比較すると、「1歳」の割合が増加しています。一方、「3歳」「4歳」の割合が減少しています。



(6) すべての方に、現在、利用している、利用していないに関わらず、
お子さんの教育・保育の利用意向について

問 31 宛名のお子さんの平日の教育・保育として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。(〇はいくつでも)

「保育所」の割合が54.6%と最も高く、次いで「幼稚園(預かり保育を利用)」の割合が35.5%、「認定こども園」の割合が28.9%となっています。
平成30年度調査と比較すると、「認定こども園」「小規模な保育施設(6~19人)」の割合が増加しています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、0歳で「小規模な保育施設(6~19人)」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	幼稚園(預かり保育の利用なし)	幼稚園(預かり保育を利用)	保育所	認定こども園	小規模な保育施設(6~19人)	家庭的保育(5人以下)	事業所内保育所・院内保育所	その他の認可外の保育施設	ベビーシッターなど居宅訪問型保育	ファミリーサポートセンター	その他	無回答
全 体	716	22.5	35.5	54.6	28.9	11.7	1.3	2.8	2.9	4.3	3.2	1.0	1.8
0歳	156	16.0	31.4	66.7	41.0	30.8	2.6	4.5	7.7	6.4	5.1	0.6	2.6
1歳	114	17.5	39.5	64.0	34.2	14.9	2.6	1.8	2.6	5.3	2.6	0.9	1.8
2歳	94	20.2	39.4	57.4	20.2	9.6	1.1	3.2	—	1.1	—	—	2.1
3歳	108	32.4	36.1	46.3	26.9	3.7	—	1.9	1.9	2.8	2.8	—	0.9
4歳	110	30.0	33.6	40.9	17.3	2.7	—	0.9	2.7	4.5	4.5	3.6	0.9
5歳	58	13.8	34.5	51.7	22.4	—	—	5.2	—	6.9	1.7	1.7	5.2
6歳	1	—	—	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、以前は就労していたが、現在は就労していないで「幼稚園(預かり保育の利用なし)」の割合が高くなっています。

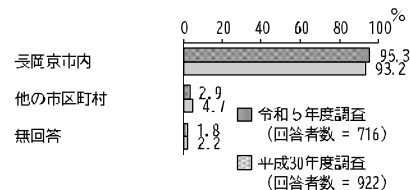
単位：%

区分	回答者数(件)	幼稚園(預かり保育の利用なし)	幼稚園(預かり保育を利用)	保育所	認定こども園	小規模な保育施設(6~19人)	家庭的保育(5人以下)	事業所内保育所・院内保育所	その他の認可外の保育施設	ベビーシッターなど居宅訪問型保育	ファミリーサポートセンター	その他	無回答
全 体	715	22.5	35.4	54.7	29.0	11.7	1.3	2.8	2.9	4.3	3.2	1.0	1.8
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	204	3.9	24.0	67.2	31.4	5.9	0.5	4.4	2.5	6.4	2.9	2.0	3.4
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	168	7.1	30.4	79.2	45.2	26.2	3.0	3.6	7.1	3.6	6.0	—	1.8
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	125	15.2	42.4	45.6	19.2	3.2	—	1.6	—	3.2	0.8	0.8	1.6
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	19	15.8	31.6	73.7	42.1	36.8	—	5.3	5.3	10.5	—	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	177	63.3	49.2	23.7	15.3	8.5	1.1	1.1	1.1	3.4	3.4	1.1	0.6
これまで就労したことがない	8	62.5	50.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

問 31-1 教育・保育を利用したい場所をお答えください。(○は1つ)

「長岡京市内」の割合が95.3%、「他の市区町村」の割合が2.9%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

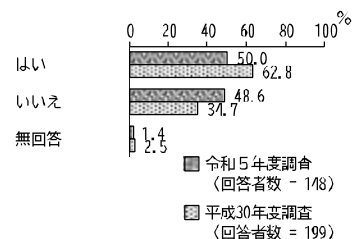


問 31 の「1. 幼稚園 (預かり保育の利用なし)」または「2. 幼稚園 (預かり保育を利用)」に○をつけ、かつ「3」～「11」にも○をつけた方にうかがいます。(該当しない方は問 32へ)

問 31-2 特に幼稚園 (幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む) の利用を強く希望しますか。(○は1つ)

「はい」の割合が50.0%、「いいえ」の割合が48.6%となっています。

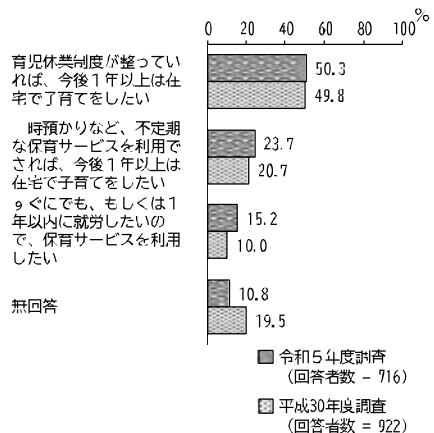
平成30年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。一方、「はい」の割合が減少しています。



問 32 0歳児における子育てに対する考えは以下のどれにあたりますか。現在のあなたの考えに最も近いものをお答えください。対象のお子さんが1歳児以上のときは、0歳児だったときのことを振り返り、お答えください。(○は1つ)

「育児休業制度が整っていれば、今後1年以上は在宅で子育てをしたい」の割合が50.3%と最も高く、次いで「一時預かりなど、不定期な保育サービスを利用できれば、今後1年以上は在宅で子育てをしたい」の割合が23.7%、「すぐにも、もしくは1年以内に就労したいので、保育サービスを利用したい」の割合が15.2%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「すぐにも、もしくは1年以内に就労したいので、保育サービスを利用したい」の割合が増加しています。



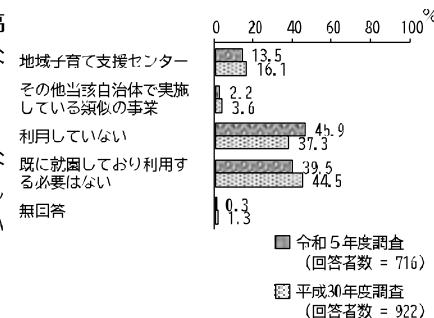
(7) すべての方に、お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について

問 33 お子さんは、現在、地域子育て支援センター (開田保育所内エンゼル、深田保育所内たんぽぽ、海印寺こども園内さんさんの会、さくらんぼの4ヶ所において、親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場) を利用していますか。(○はい/○でも)

また、おおよその利用回数 (頻度) を口内に数字でご記入ください。(数字は一律に一字)

「利用していない」の割合が45.9%と最も高く、次いで「既に就園しており利用する必要はない」の割合が39.5%、「地域子育て支援センター」の割合が13.5%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「利用していない」の割合が増加しています。一方、「既に就園しており利用する必要はない」の割合が減少しています。

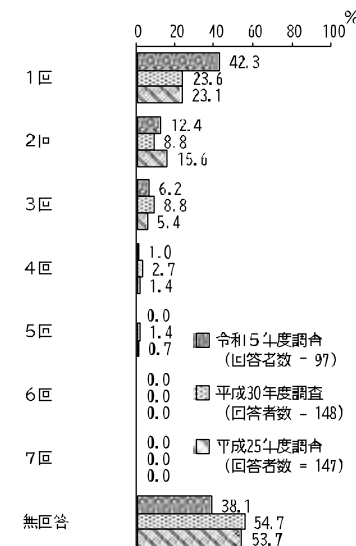


地域子育て支援センター

1 週当たりの利用回数

「1回」の割合が42.3%と最も高く、次いで「2回」の割合が12.4%となっています。

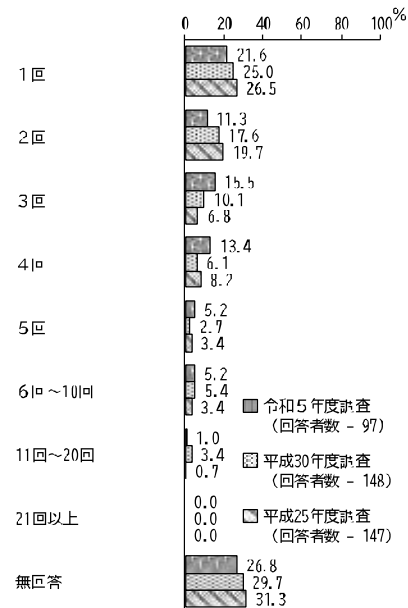
平成30年度調査と比較すると、「1回」の割合が増加しています。



1 か月当たりの利用回数

「1回」の割合が21.6%と最も高く、次いで「3回」の割合が15.5%、「4回」の割合が13.4%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「3回」「4回」の割合が増加しています。一方、「2回」の割合が減少しています。

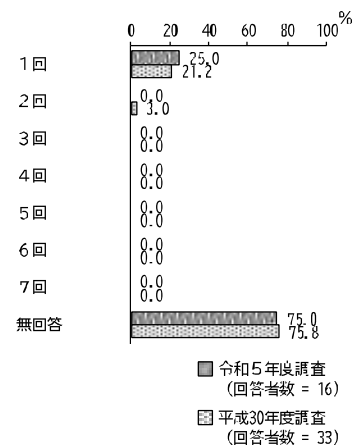


その他当該自治体で実施している類似の事業

1 週当たりの利用回数

「1回」の割合が25.0%と最も高くなっています。

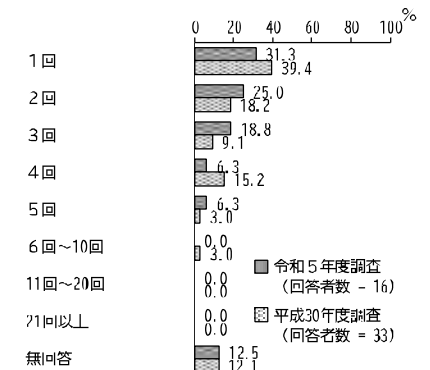
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



1 か月当たりの利用回数

「1回」の割合が31.3%と最も高く、次いで「2回」の割合が25.0%、「3回」の割合が18.8%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「2回」「3回」の割合が増加しています。一方、「1回」「4回」の割合が減少しています。



問34 問33のような地域子育て支援センターについて、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。(○は1つ)
また、おおよその利用回数(頻度)を□内に数字でご記入ください。

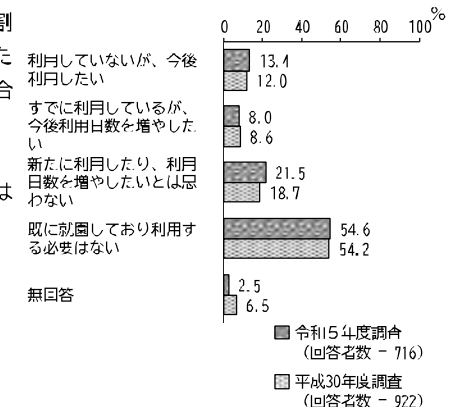
(数字は一桁に一字)

なお、これらの事業の内、特別プログラムの利用には一定の利用者負担が発生する場合があります。

「既に就園しており利用する必要はない」の割合

割合が54.6%と最も高く、次いで「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」の割合が21.5%、「利用していないが、今後利用したい」の割合が13.4%となっています。

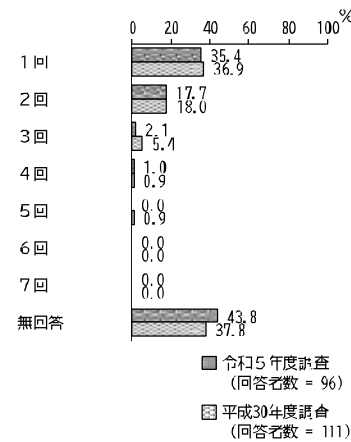
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



利用していないが、今後利用したい

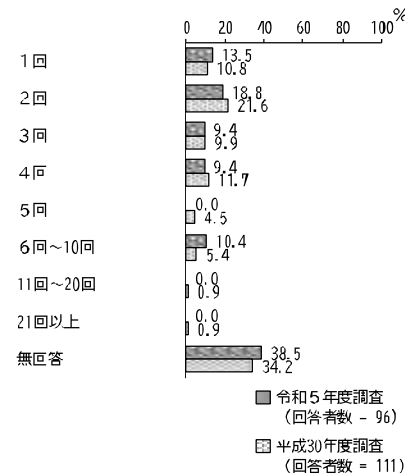
1 週当たりの利用回数

「1 回」の割合が 35.4%と最も高く、次いで「2 回」の割合が 17.7%となっています。
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



1 か月当たりの利用回数

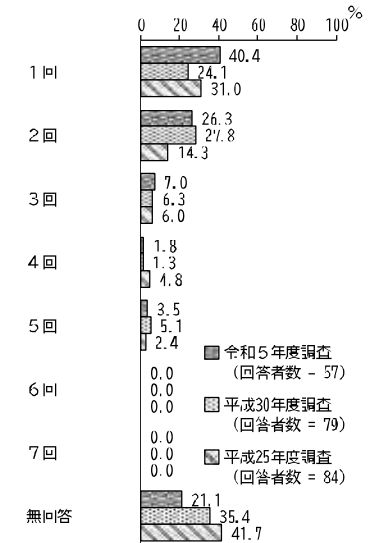
「2 回」の割合が 18.8%と最も高く、次いで「1 回」の割合が 13.5%、「6 回～10 回」の割合が 10.4%となっています。
平成 30 年度調査と比較すると、「6～10 回」の割合が増加しています。



すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

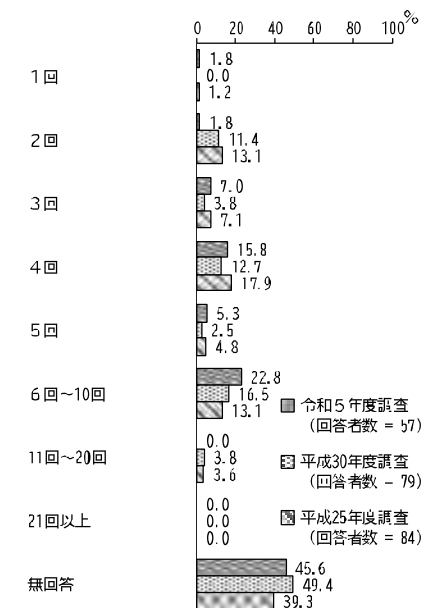
1 週当たりの利用回数

「1 回」の割合が 40.4%と最も高く、次いで「2 回」の割合が 26.3%となっています。
平成 30 年度調査と比較すると、「1 回」の割合が増加しています。



1 か月当たりの利用回数

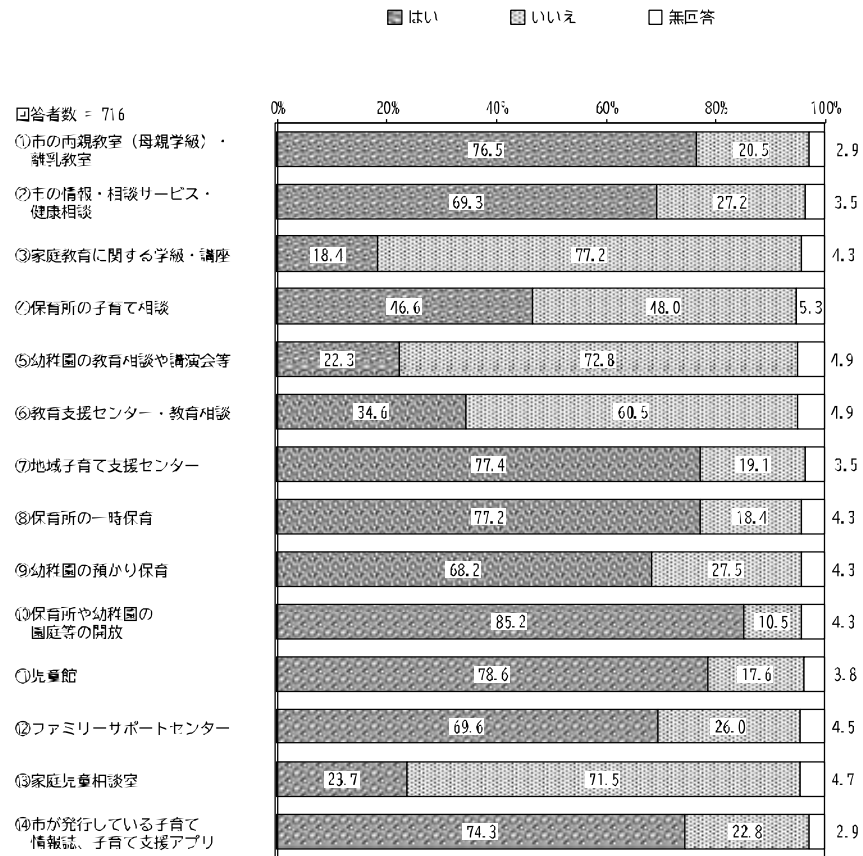
「6 回～10 回」の割合が 22.8%と最も高く、次いで「4 回」の割合が 15.8%となっています。
平成 30 年度調査と比較すると、「6 回～10 回」の割合が増加しています。一方、「2 回」の割合が減少しています。



問 35 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。(①～⑭の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○)

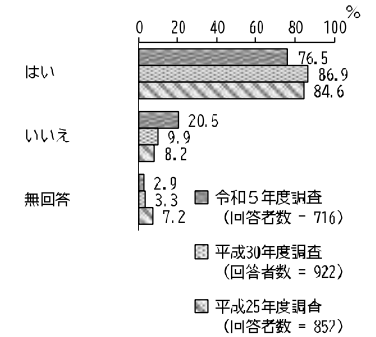
A知っている

『③家庭教育に関する学級・講座』『⑤幼稚園の教育相談や講演会等』で「いいえ」の割合が高くなっています。一方、『⑩保育所や幼稚園の園庭等の開放』で「はい」の割合が高くなっています。



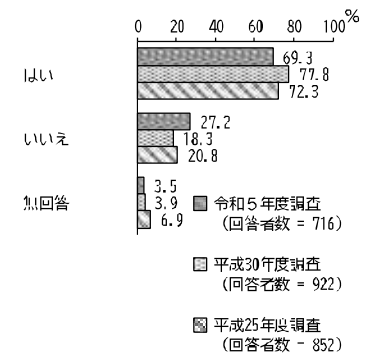
①市の両親教室(母親学級)・離乳教室

平成 30 年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。一方、「はい」の割合が減少しています。



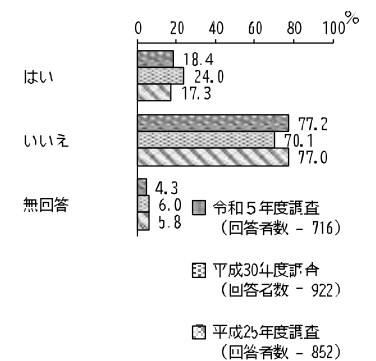
②市の情報・相談サービス・健康相談

平成 30 年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。一方、「はい」の割合が減少しています。



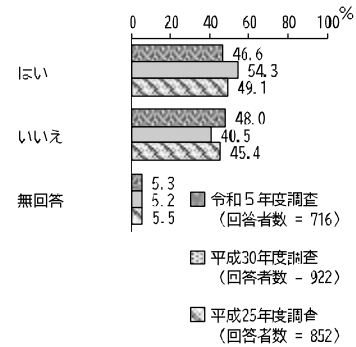
③家庭教育に関する学級・講座

平成 30 年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。一方、「はい」の割合が減少しています。



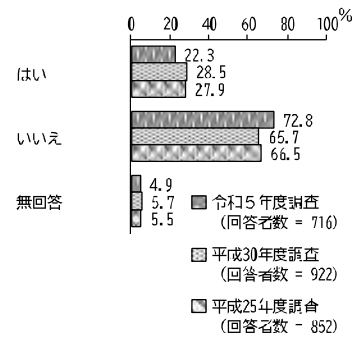
④保育所の子育て相談

平成 30 年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。一方、「はい」の割合が減少しています。



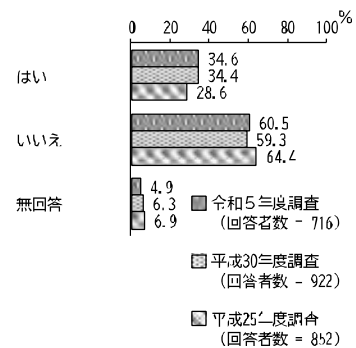
⑤幼稚園の教育相談や講演会等

平成 30 年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。一方、「はい」の割合が減少しています。



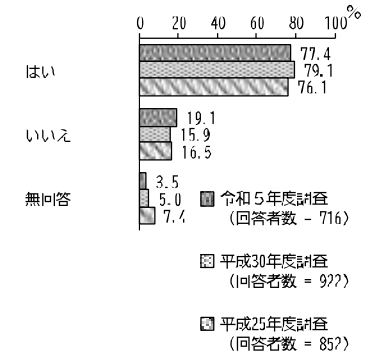
⑥教育支援センター・教育相談

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



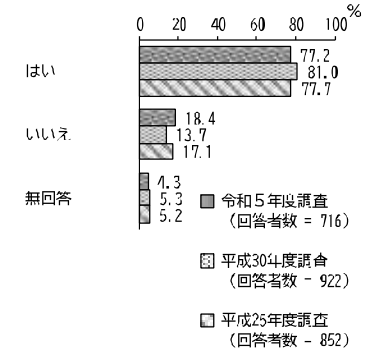
⑦地域子育て支援センター

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



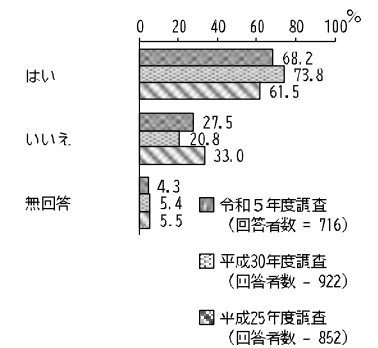
⑧保育所の一時保育

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



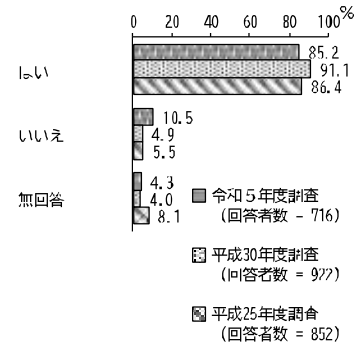
⑨幼稚園の預かり保育

平成 30 年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。一方、「はい」の割合が減少しています。



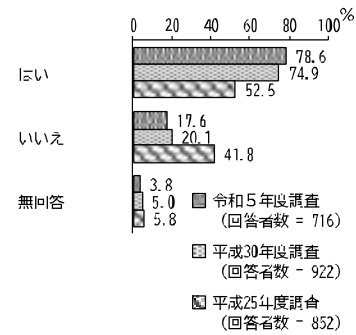
⑩保育所や幼稚園の園庭等の開放

平成 30 年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。一方、「はい」の割合が減少しています。



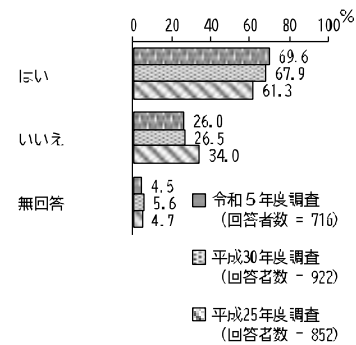
⑪児童館

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



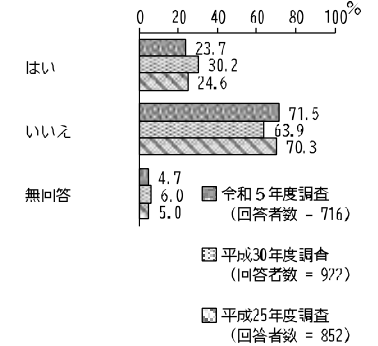
⑫ファミリーサポートセンター

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



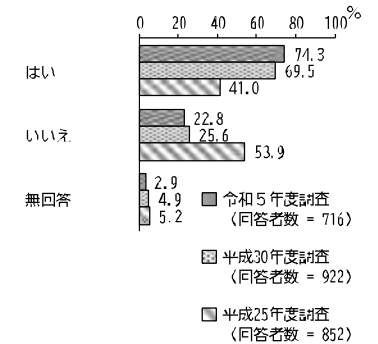
⑬家庭児童相談室

平成 30 年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。一方、「はい」の割合が減少しています。



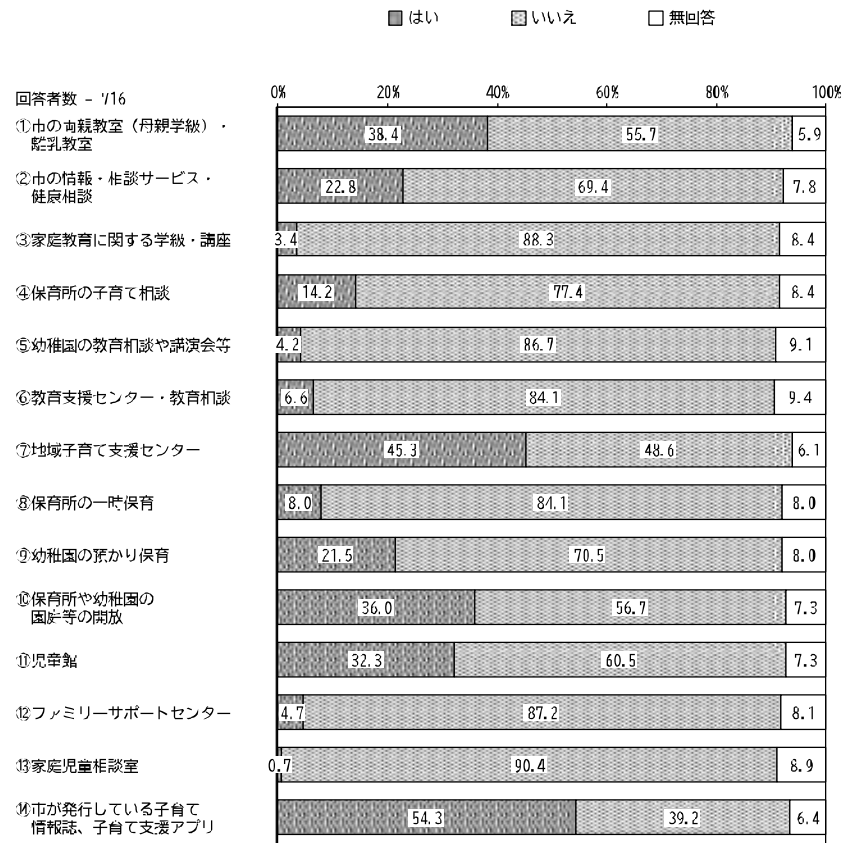
⑭市が発行している子育て情報誌、子育て支援アプリ

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



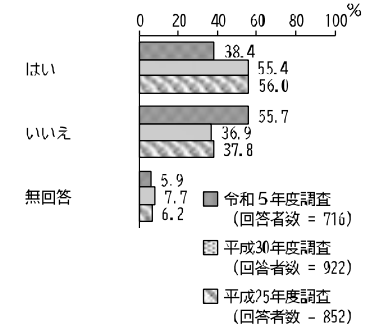
B これまでに利用したことがある

『⑬家庭児童相談室』で「いいえ」の割合が高くなっています。一方、『⑭市が発行している子育て情報誌、子育て支援アプリ』で「はい」の割合が高くなっています。



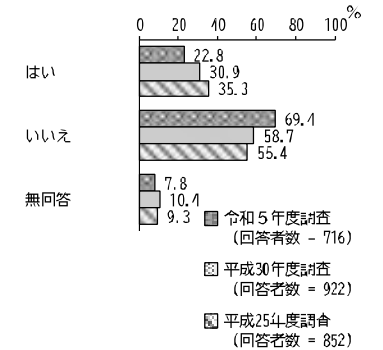
①市の両親教室（母親学級）・離乳教室

平成 30 年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。一方、「はい」の割合が減少しています。



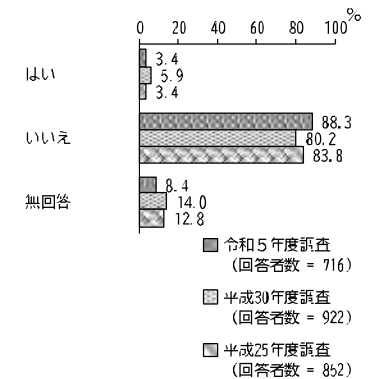
②市の情報・相談サービス・健康相談

平成 30 年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。一方、「はい」の割合が減少しています。



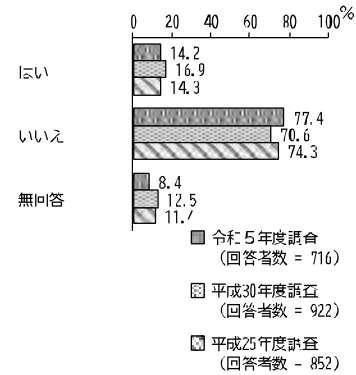
③家庭教育に関する学級・講座

平成 30 年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。



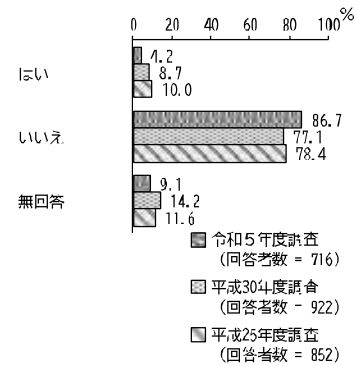
④保育所の子育て相談

平成 30 年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。



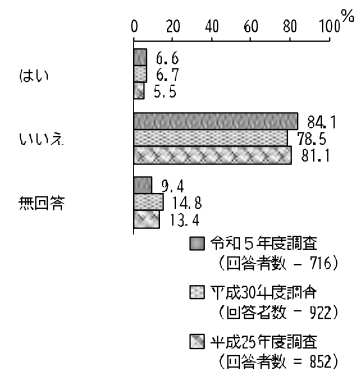
⑤幼稚園の教育相談や講演会等

平成 30 年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。



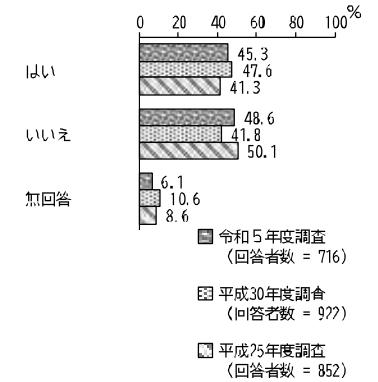
⑥教育支援センター・教育相談

平成 30 年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。



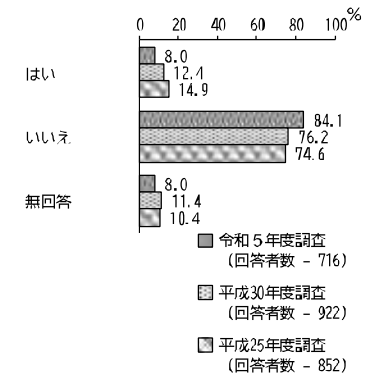
⑦地域子育て支援センター

平成 30 年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。



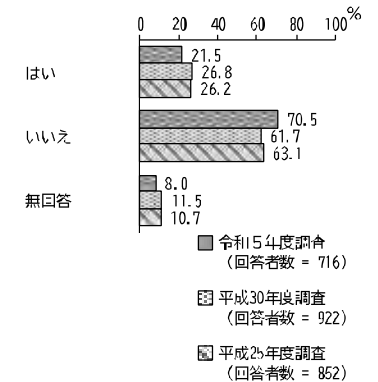
⑧保育所の一時保育

平成 30 年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。



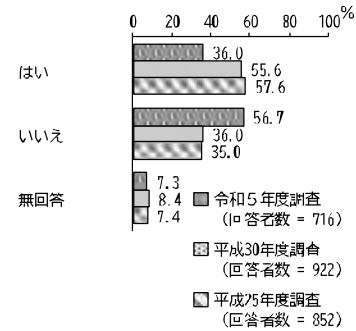
⑨幼稚園の預かり保育

平成 30 年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。一方、「はい」の割合が減少しています。



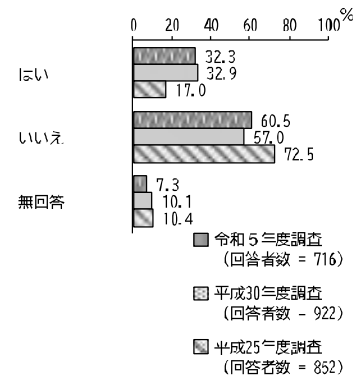
⑩保育所や幼稚園の園庭等の開放

平成 30 年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。一方、「はい」の割合が減少しています。



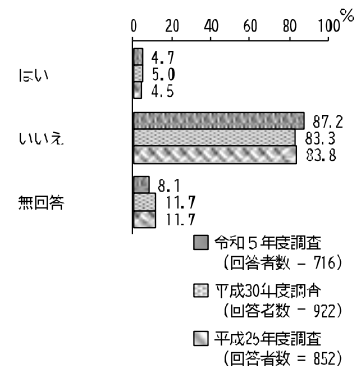
⑪児童館

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



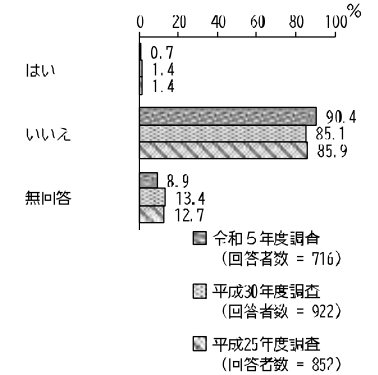
⑫ファミリーサポートセンター

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



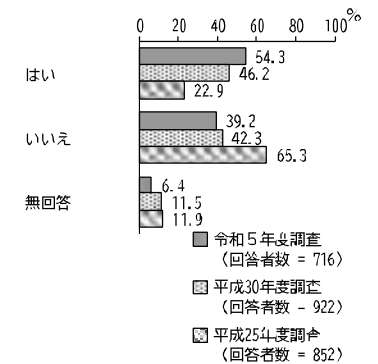
⑬家庭児童相談室

平成 30 年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。



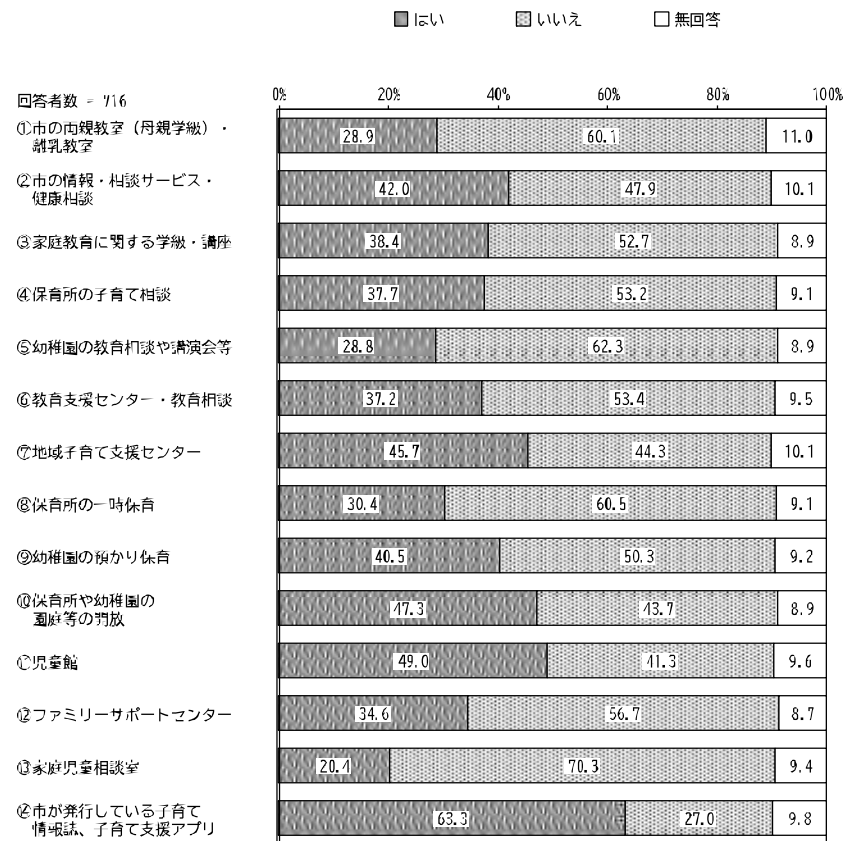
⑭市が発行している子育て情報誌、子育て支援アプリ

平成 30 年度調査と比較すると、「はい」の割合が増加しています。



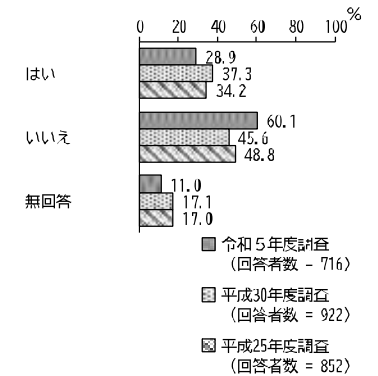
C 今後利用したい

『⑬家庭児童相談室』で「いいえ」の割合が高くなっています。一方、『⑭市が発行している子育て情報誌、子育て支援アプリ』で「はい」の割合が高くなっています。



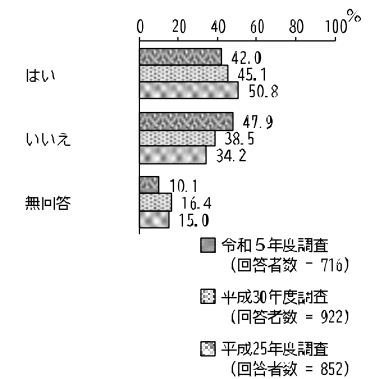
①市の両親教室（母親学級）・離乳教室

平成 30 年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。一方、「はい」の割合が減少しています。



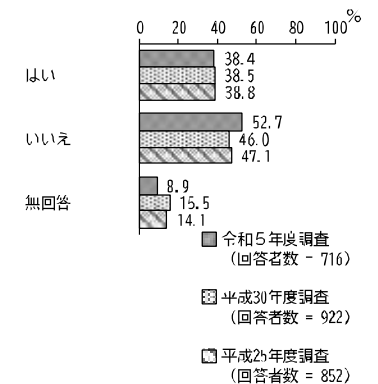
②市の情報・相談サービス・健康相談

平成 30 年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。



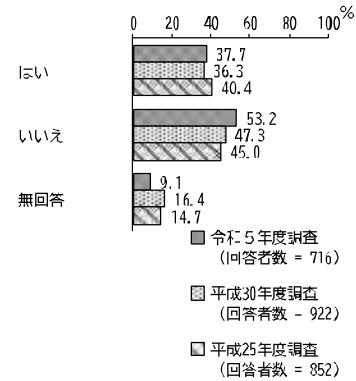
③家庭教育に関する学級・講座

平成 30 年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。



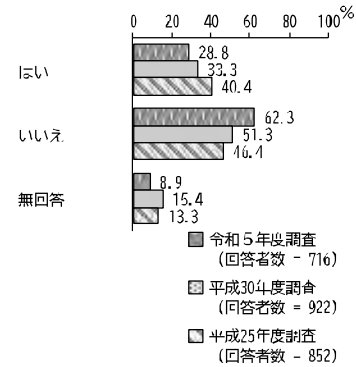
④保育所の子育て相談

平成 30 年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。



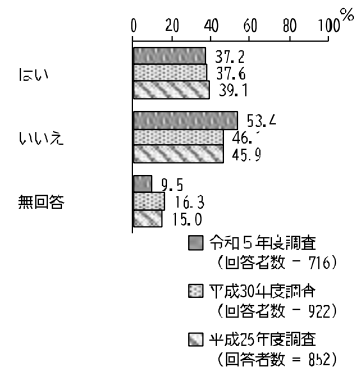
⑤幼稚園の教育相談や講演会等

平成 30 年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。



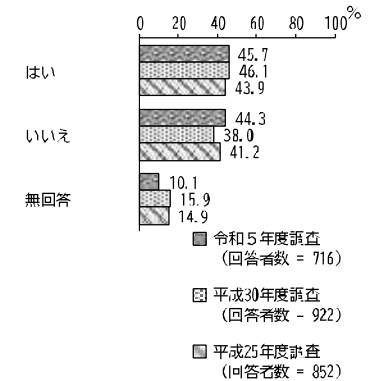
⑥教育支援センター・教育相談

平成 30 年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。



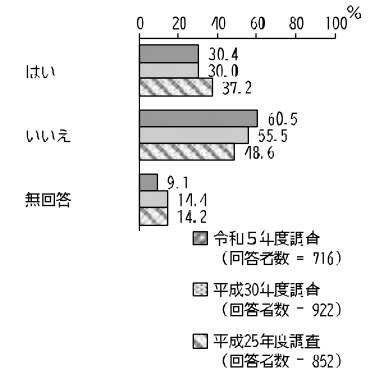
⑦地域子育て支援センター

平成 30 年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。



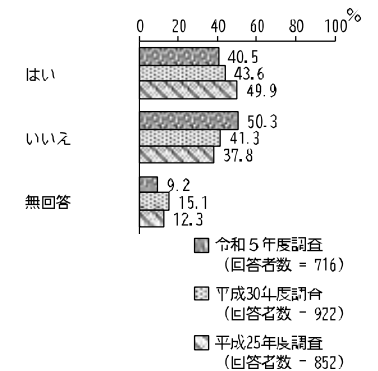
⑧保育所の一時保育

平成 30 年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。



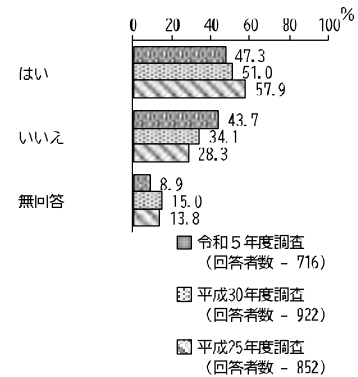
⑨幼稚園の預かり保育

平成 30 年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。



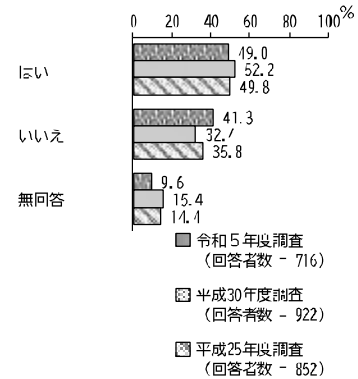
⑩保育所や幼稚園の園庭等の開放

平成 30 年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。



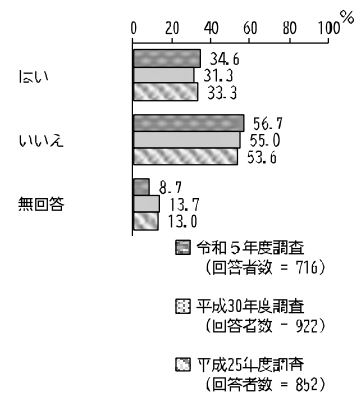
⑪児童館

平成 30 年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。



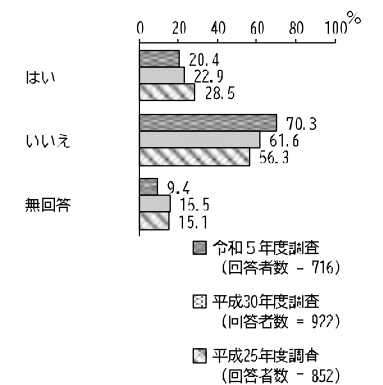
⑫ファミリーサポートセンター

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



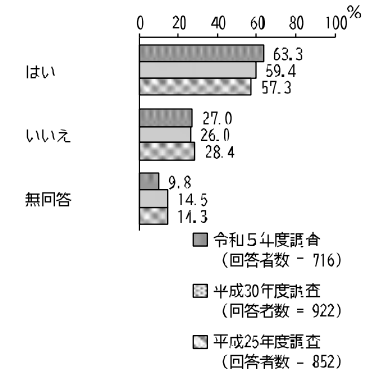
⑬家庭児童相談室

平成 30 年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。



⑭市が発行している子育て情報誌、子育て支援アプリ

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



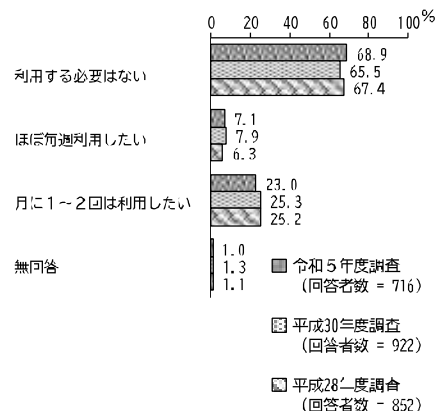
(8) すべての方に、お子さんの土曜・休日、長期休暇中の定期的な教育・保育の利用希望について

問 36 お子さんについて、土曜日と日曜・祝日に、定期的な教育・保育の利用希望はありますか。(土曜日、日曜・祝日ごとに○は1つ。一時的な利用は除きます)
希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～17時のように24時間制でご記入ください。(数字は一桁に一字)
なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

①土曜日

「利用する必要はない」の割合が68.9%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」の割合が23.0%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

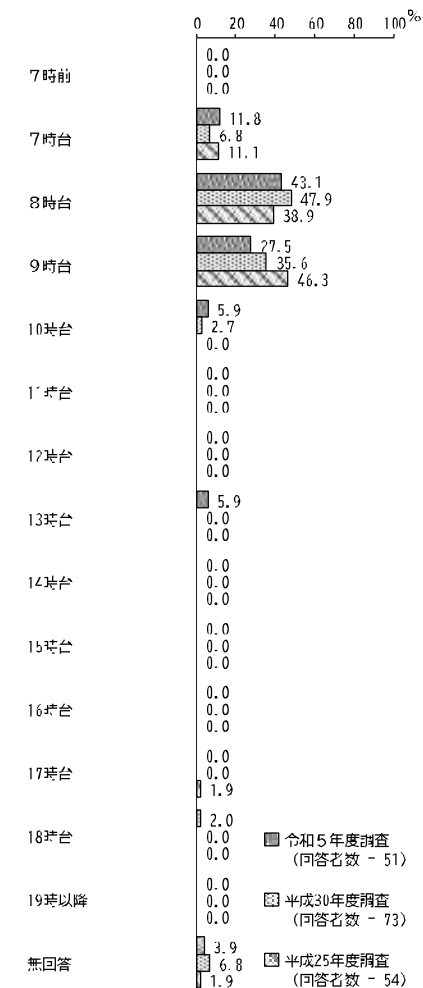


ほぼ毎週利用したい

利用開始時間

「8時台」の割合が43.1%と最も高く、次いで「9時台」の割合が27.5%、「7時台」の割合が11.8%となっています。

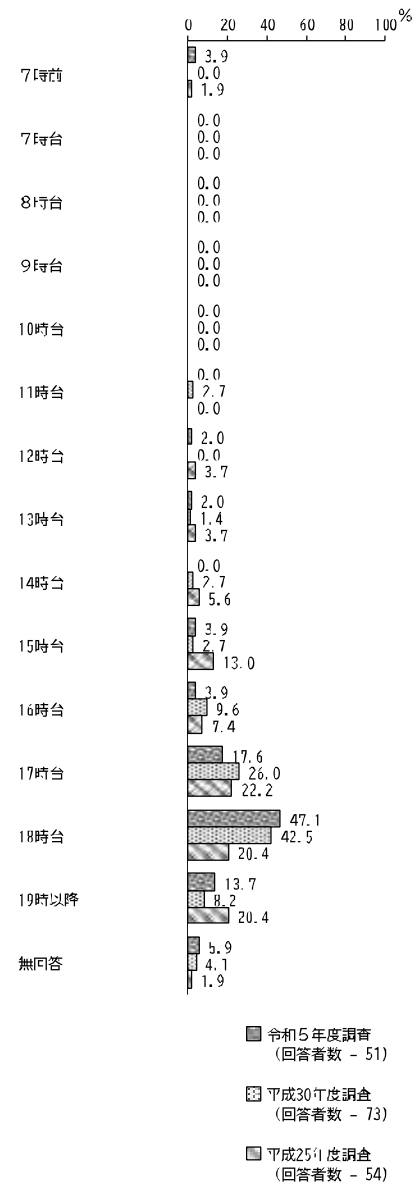
平成30年度調査と比較すると、「7時台」「13時台」の割合が増加しています。一方、「9時台」の割合が減少しています。



利用終了時間

「18 時台」の割合が 47.1%と最も高く、次いで「17 時台」の割合が 17.6%、「19 時以降」の割合が 13.7%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「19 時以降」の割合が増加しています。一方、「17 時台」の割合が減少しています。

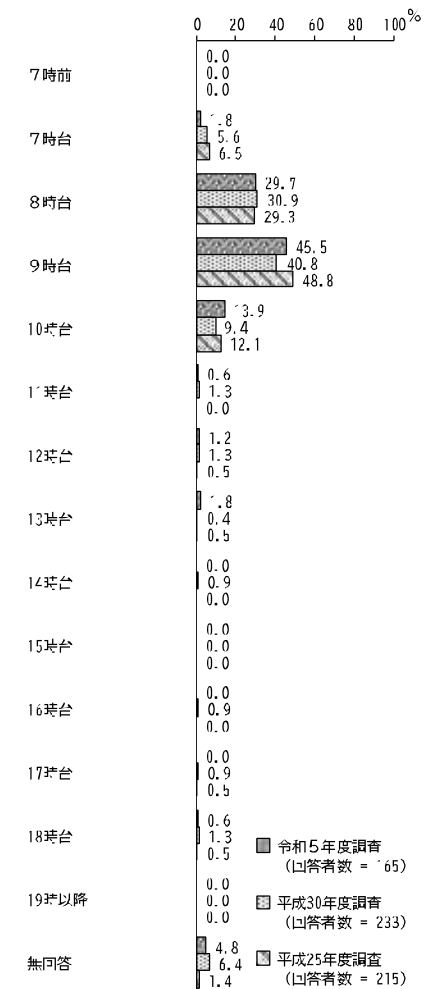


月に1～2回は利用したい

利用開始時間

「9 時台」の割合が 45.5%と最も高く、次いで「8 時台」の割合が 29.7%、「10 時台」の割合が 13.9%となっています。

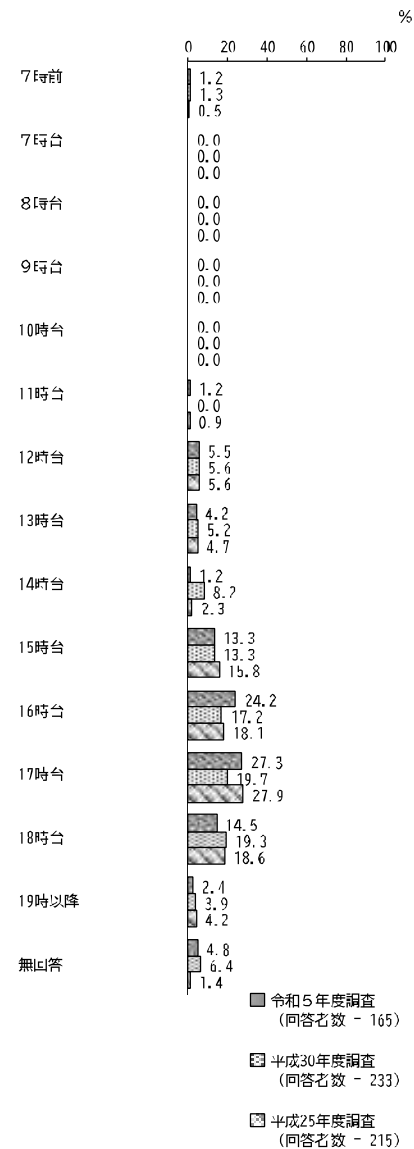
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



利用終了時間

「17 時台」の割合が 27.3%と最も高く、次いで「16 時台」の割合が 24.2%、「18 時台」の割合が 14.5%となっています。

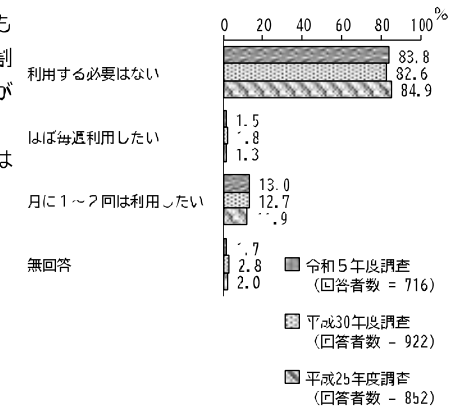
平成 30 年度調査と比較すると、「16 時台」「17 時台」の割合が増加しています。一方、「14 時台」の割合が減少しています。



②日曜・祝日

「利用する必要はない」の割合が 83.8%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」の割合が 13.0%、「ほぼ毎週利用したい」の割合が 1.5%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

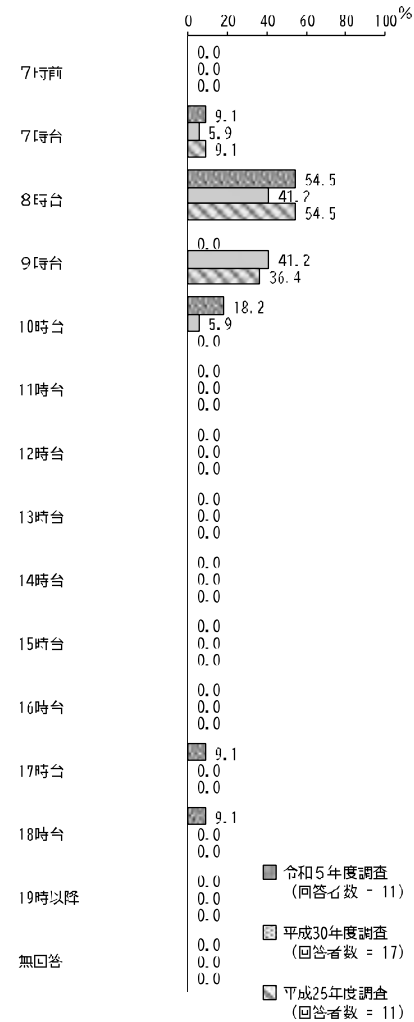


ほぼ毎週利用したい

利用開始時間

「8時台」の割合が54.5%と最も高く、次いで「10時台」の割合が18.2%となっています。

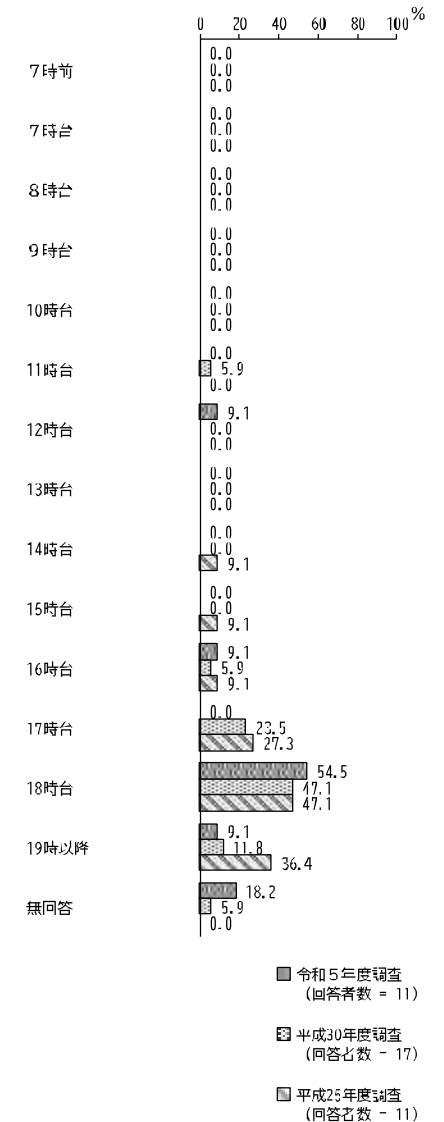
平成30年度調査と比較すると、「8時台」「10時台」「17時台」「18時台」の割合が増加しています。一方、「9時台」の割合が減少しています。



利用終了時間

「18時台」の割合が54.5%と最も高くなっています。

平成30年度調査と比較すると、「12時台」「18時台」の割合が増加しています。一方、「11時台」「17時台」の割合が減少しています。

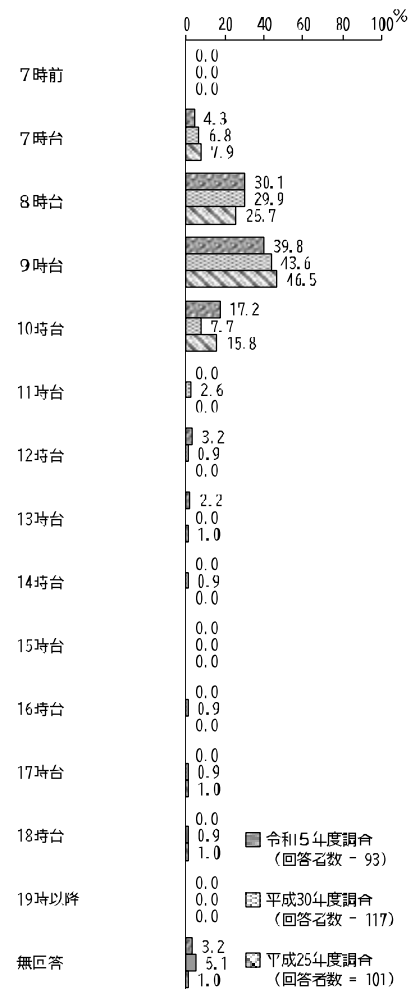


月に1～2回は利用したい

利用開始時間

「9時台」の割合が39.8%と最も高く、次いで「8時台」の割合が30.1%、「10時台」の割合が17.2%となっています。

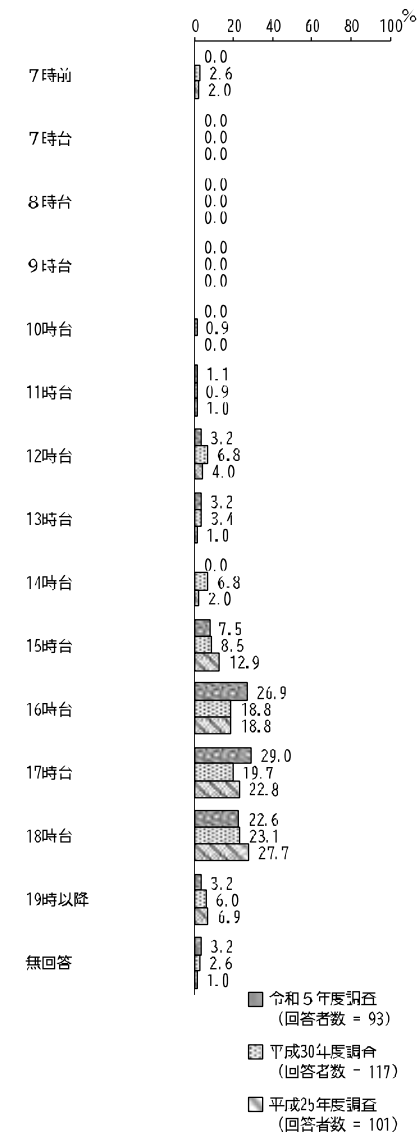
平成30年度調査と比較すると、「10時台」の割合が増加しています。



利用終了時間

「17時台」の割合が29.0%と最も高く、次いで「16時台」の割合が26.9%、「18時台」の割合が22.6%となっています。

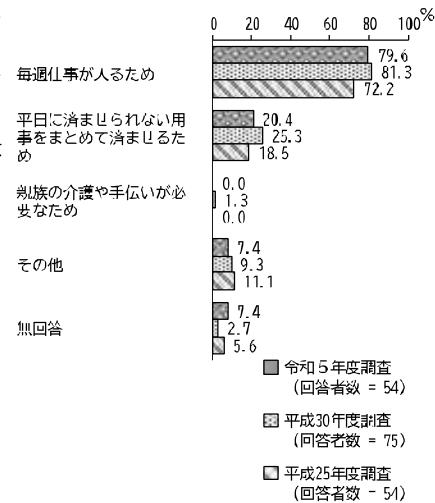
平成30年度調査と比較すると、「16時台」「17時台」の割合が増加しています。一方、「14時台」の割合が減少しています。



問 36 の①もしくは②で、「2. ほぼ毎週利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 36-1 毎週利用したい理由は何ですか。(○はいくつでも)

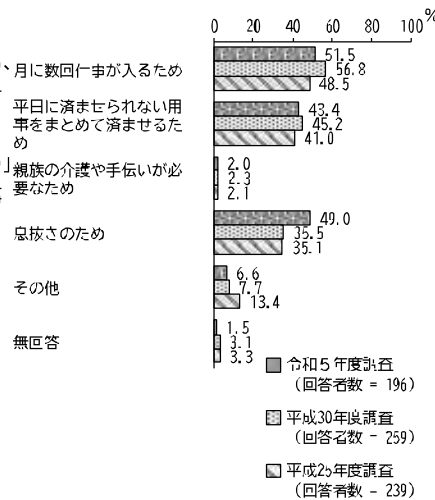
「毎週仕事が入るため」の割合が79.6%と最も高く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」の割合が20.4%となっています。
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 36 の①もしくは②で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 36-2 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(○はいくつでも)

「月に数回仕事が入るため」の割合が51.5%と最も高く、次いで「息抜きのため」の割合が49.0%、
「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」の割合が43.4%となっています。
平成30年度調査と比較すると、「息抜きのため」の割合が増加しています。一方、「月に数回仕事が入るため」の割合が減少しています。

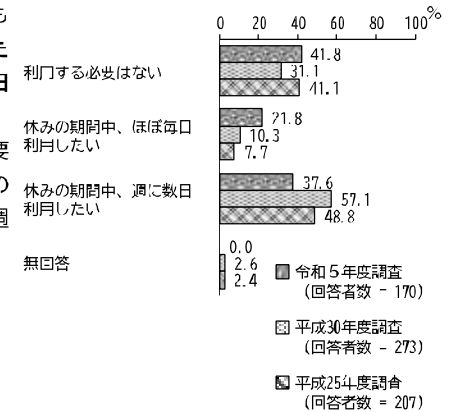


「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

問 37 お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の利用を希望しますか。(○はいくつでも)

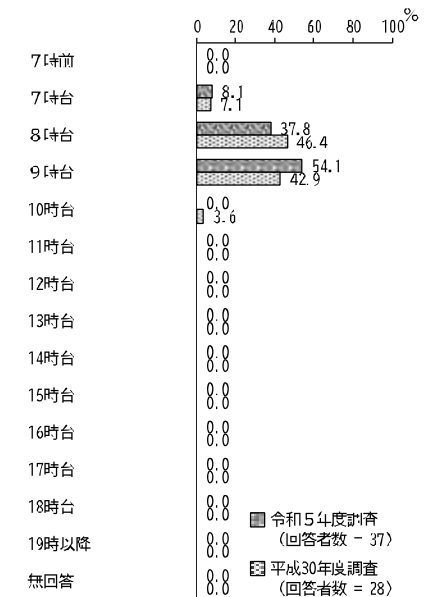
希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～17時のように24時間制でご記入ください。(数字は一枠に一字)
なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

「利用する必要はない」の割合が41.8%と最も高く、次いで「休みの期間中、週に数日利用したい」の割合が37.6%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」の割合が21.8%となっています。
平成30年度調査と比較すると、「利用する必要はない」「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」の割合が増加しています。一方、「休みの期間中、週に数日利用したい」の割合が減少しています。



休みの期間中、ほぼ毎日利用したい 利用開始時間

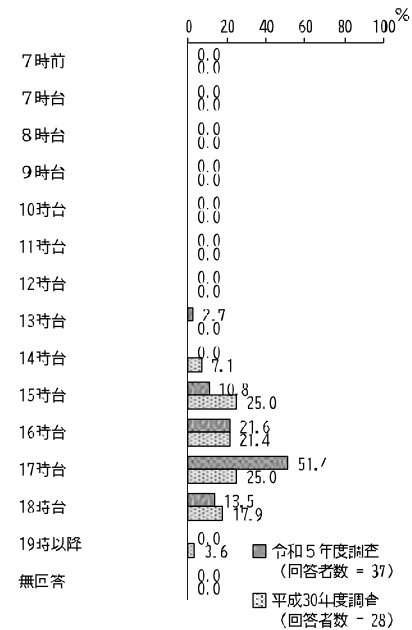
「9時台」の割合が54.1%と最も高く、次いで「8時台」の割合が37.8%となっています。
平成30年度調査と比較すると、「9時台」の割合が増加しています。一方、「8時台」の割合が減少しています。



利用終了時間

「17 時台」の割合が 51.4%と最も高く、次いで「16 時台」の割合が 21.6%、「18 時台」の割合が 13.5%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「17 時台」の割合が増加しています。一方、「15 時台」の割合が減少しています。

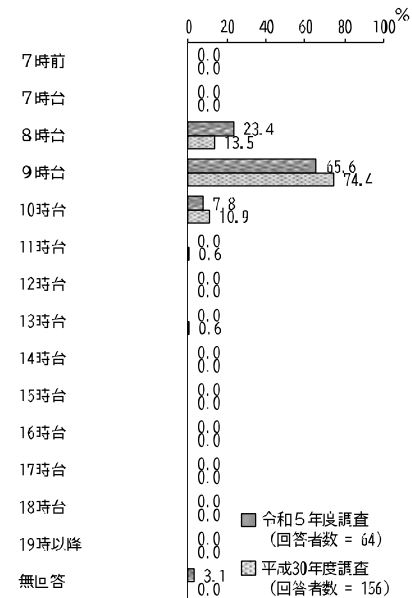


休みの期間中、週に数日利用したい

利用開始時間

「9 時台」の割合が 65.6%と最も高く、次いで「8 時台」の割合が 23.4%となっています。

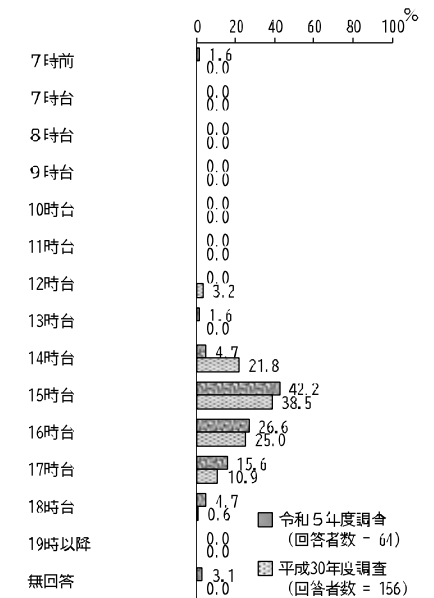
平成 30 年度調査と比較すると、「8 時台」の割合が増加しています。一方、「9 時台」の割合が減少しています。



利用終了時間

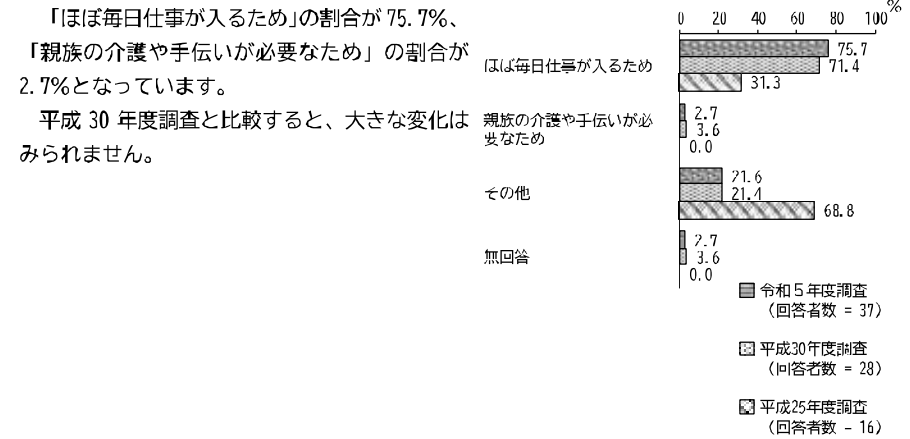
「15 時台」の割合が 42.2%と最も高く、次いで「16 時台」の割合が 26.6%、「17 時台」の割合が 15.6%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「14 時台」の割合が減少しています。



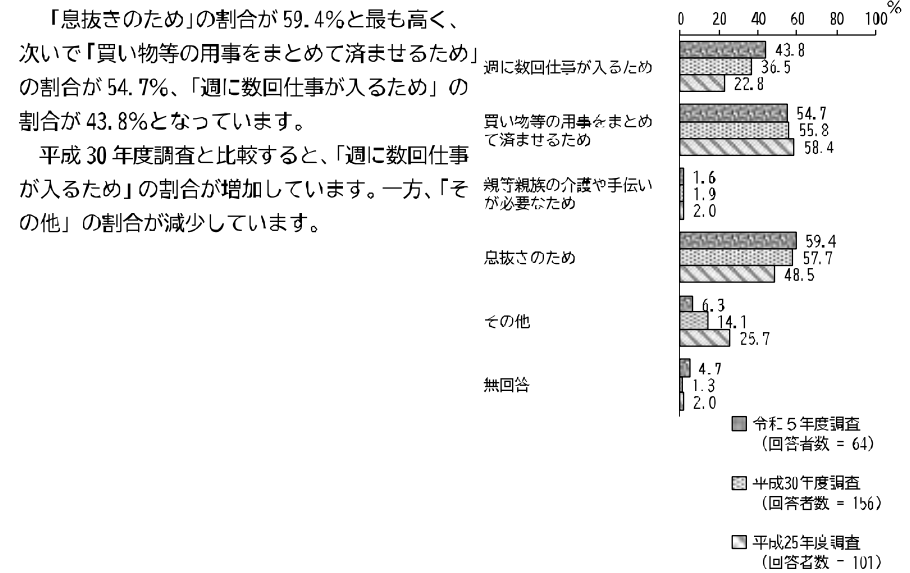
問 37 で「2. ほぼ毎日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 37-1 ほぼ毎日利用したい理由をお答えください。(○はいくつでも)



問 37 で「3. 週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

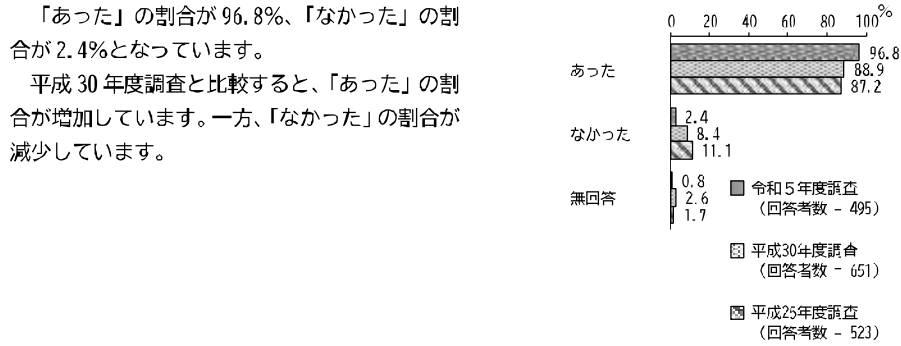
問 37-2 毎日ではなく、たまに利用したい理由をお答えください。(○はいくつでも)



(9) 平日の教育・保育を利用する方のみ、お子さんの病気の際の対応について

平日に幼稚園、保育所等に通っていると答えた保護者の方(問 30 で1に○をつけた方)にうかがいます。(利用していらない方は問 39 へ)

問 38 この1年間に、お子さんが病気やケガで幼稚園、保育所などを休んだことはありますか。(○は1つ)



【子どもの年齢別】
子どもの年齢別にみると、大きな差はみられません。

単位：％				
区分	回答者数 (件)	あった	なかった	無回答
全 体	495	96.8	2.4	0.8
0歳	36	94.4	5.6	—
1歳	49	98.0	2.0	—
2歳	74	98.6	1.4	—
3歳	98	95.9	2.0	2.0
4歳	110	96.4	2.7	0.9
5歳	58	94.8	5.2	—
6歳	1	100.0	—	—

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (件)	あった	なかった	無回答
全 体	494	97.0	2.2	0.8
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	199	97.5	1.5	1.0
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	57	100.0	—	—
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	114	95.6	2.6	1.8
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	10	100.0	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	98	94.9	5.1	—
これまで就労したことがない	6	100.0	—	—

【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、0歳で「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	父親が休んだ	母親が休んだ	（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった	病児・病後児の保育を利用した	ベビーシッターを利用した	その他	無回答
全 体	479	36.7	36.1	67.6	20.7	9.2	2.3	5.4	0.2
0歳	34	58.8	29.4	50.0	17.6	8.8	5.9	2.9	—
1歳	48	20.8	56.3	85.4	20.8	20.8	4.2	10.4	—
2歳	73	24.7	46.6	83.6	27.4	15.1	2.7	4.1	—
3歳	94	40.4	39.4	62.8	23.4	4.3	2.1	4.3	—
4歳	106	42.5	30.2	56.6	17.0	8.5	1.9	7.5	—
5歳	55	29.1	32.7	81.8	14.5	5.5	—	1.8	—
6歳	1	—	—	100.0	100.0	—	—	—	—

問 38-1 お子さんが病気やけがで幼稚園、保育所などを休んだ場合に、この1年間に
行った対応として当てはまる番号（1～7）に○をつけてください。
（○はいくつでも）
○をつけた場合、それぞれのおおよその日数も□内に数字でご記入ください。
（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一枠に一字）

【母親の就労状況別】

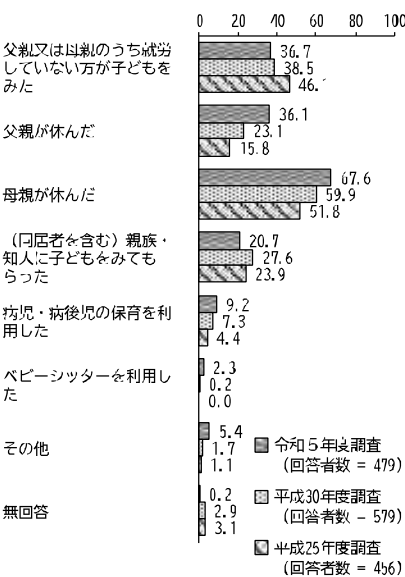
母親の就労状況別にみると、以前は就労していたが、現在は就労していないで「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	父親が休んだ	母親が休んだ	（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった	病児・病後児の保育を利用した	ベビーシッターを利用した	その他	無回答
全 体	479	36.7	36.1	67.6	20.7	9.2	2.3	5.4	0.2
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	194	10.8	55.7	92.8	30.4	15.5	2.6	8.2	0.5
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	57	59.6	38.6	50.9	19.3	10.5	5.3	7.0	—
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	109	19.3	27.5	87.2	20.2	4.6	1.8	3.7	—
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	10	40.0	30.0	70.0	30.0	—	—	10.0	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	93	93.5	6.5	7.5	3.2	1.1	1.1	1.1	—
これまで就労したことがない	6	100.0	—	—	—	—	—	—	—

1年間の対応

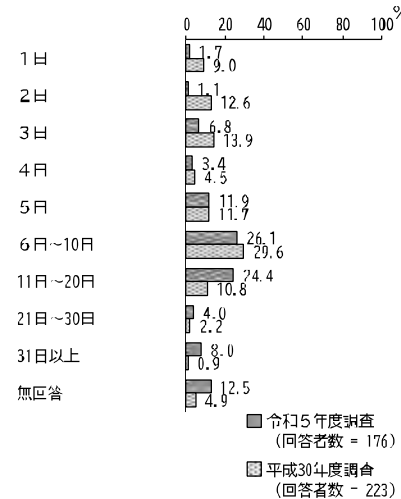
「母親が休んだ」の割合が67.6%と最も高く、
次いで「父親又は母親のうち就労していない方が
子どもをみた」の割合が36.7%、「父親が休んだ」
の割合が36.1%となっています。
平成30年度調査と比較すると、「父親が休んだ」
「母親が休んだ」の割合が増加しています。一方、
「（同居者を含む）親族・知人に子どもをみても
らった」の割合が減少しています。



1. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた日数

「6日～10日」の割合が26.1%と最も高く、次いで「11日～20日」の割合が24.4%、「5日」の割合が11.9%となっています。

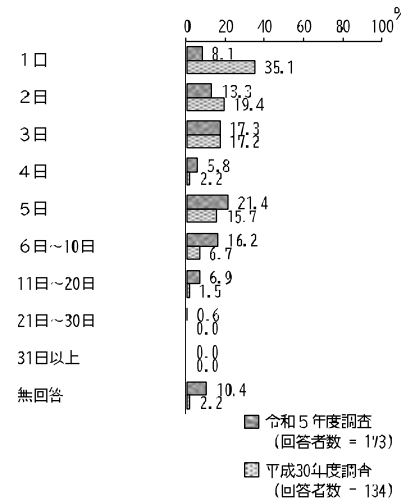
平成30年度調査と比較すると、「11日～20日」「31日以上」の割合が増加しています。一方、「1日」「2日」「3日」の割合が減少しています。



2. 父親が休んだ日数

「5日」の割合が21.4%と最も高く、次いで「3日」の割合が17.3%、「6日～10日」の割合が16.2%となっています。

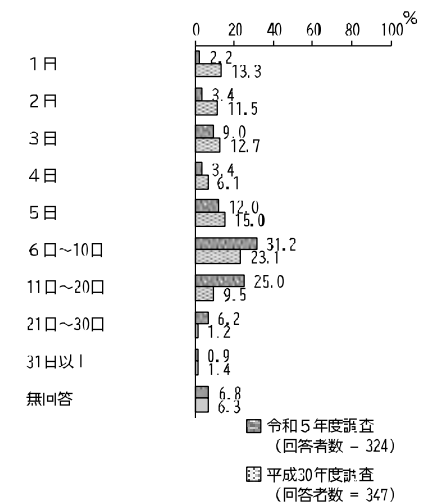
平成30年度調査と比較すると、「6日～10日」の割合が増加しています。一方、「1日」「2日」の割合が減少しています。



3. 母親が休んだ日数

「6日～10日」の割合が31.2%と最も高く、次いで「11日～20日」の割合が25.0%、「5日」の割合が12.0%となっています。

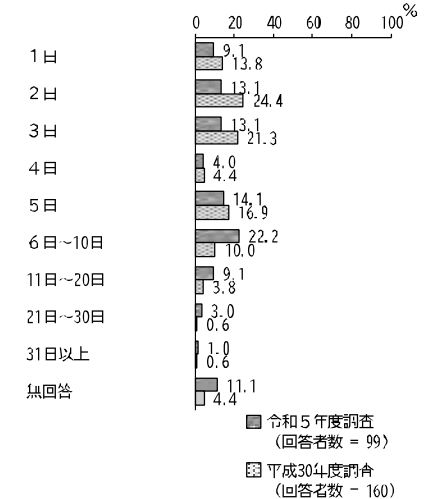
平成30年度調査と比較すると、「6日～10日」「11日～20日」「21日～30日」の割合が増加しています。一方、「1日」「2日」の割合が減少しています。



4. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった日数

「6日～10日」の割合が22.2%と最も高く、次いで「5日」の割合が14.1%、「2日」「3日」の割合が13.1%となっています。

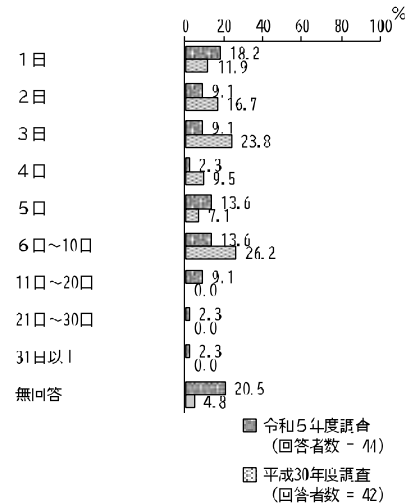
平成30年度調査と比較すると、「6日～10日」「11日～20日」の割合が増加しています。一方、「1日」「2日」の割合が減少しています。



5. 病児・病後児の保育を利用した日数

「1日」の割合が18.2%と最も高く、次いで「5日」「6日～10日」の割合が13.6%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「1日」「5日」「11日～20日」の割合が増加しています。一方、「2日」「3日」「4日」「6日～10日」の割合が減少しています。



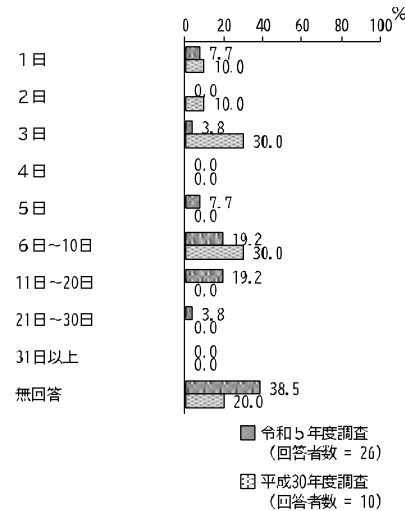
6. ベビーシッターを利用した日数

有効回答がありませんでした。

7. その他の日数

「6日～10日」「11日～20日」の割合が19.2%と最も高くなっています。

平成30年度調査と比較すると、「5日」「11日～20日」の割合が増加しています。一方、「2日」「3日」「6日～10日」の割合が減少しています。

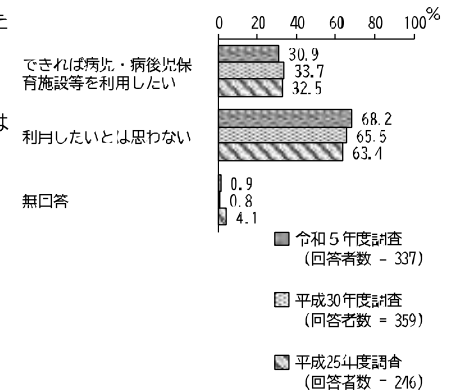


問38-1で「2. 父親が休んだ」「3. 母親が休んだ」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

問38-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。(○は1つ)「1. 利用したい」に○をした方は、日数についても口内に数字でご記入ください。(数字は一桁に一字)

「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合が30.9%、「利用したいとは思わない」の割合が68.2%となっています。

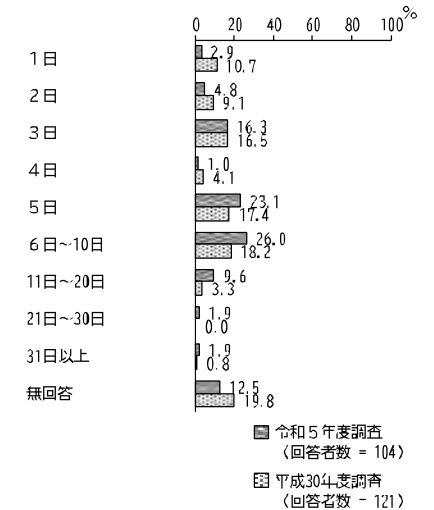
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



できれば病児・病後児保育施設等を利用したい利用希望日数

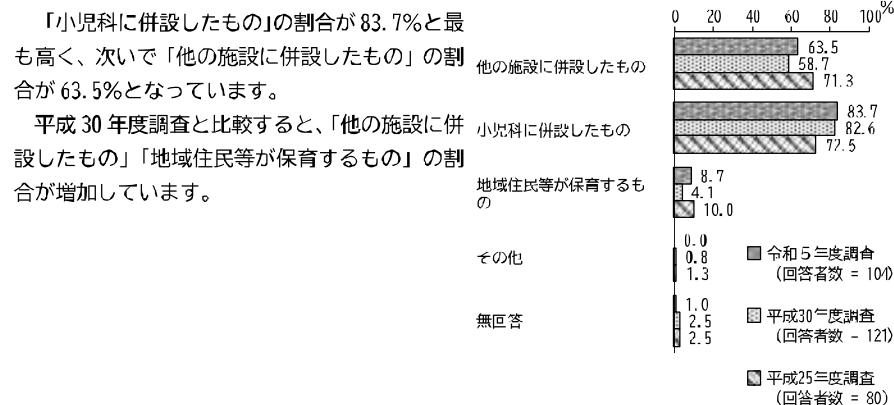
「6日～10日」の割合が26.0%と最も高く、次いで「5日」の割合が23.1%、「3日」の割合が16.3%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「5日」「6日～10日」「11日～20日」の割合が増加しています。一方、「1日」の割合が減少しています。



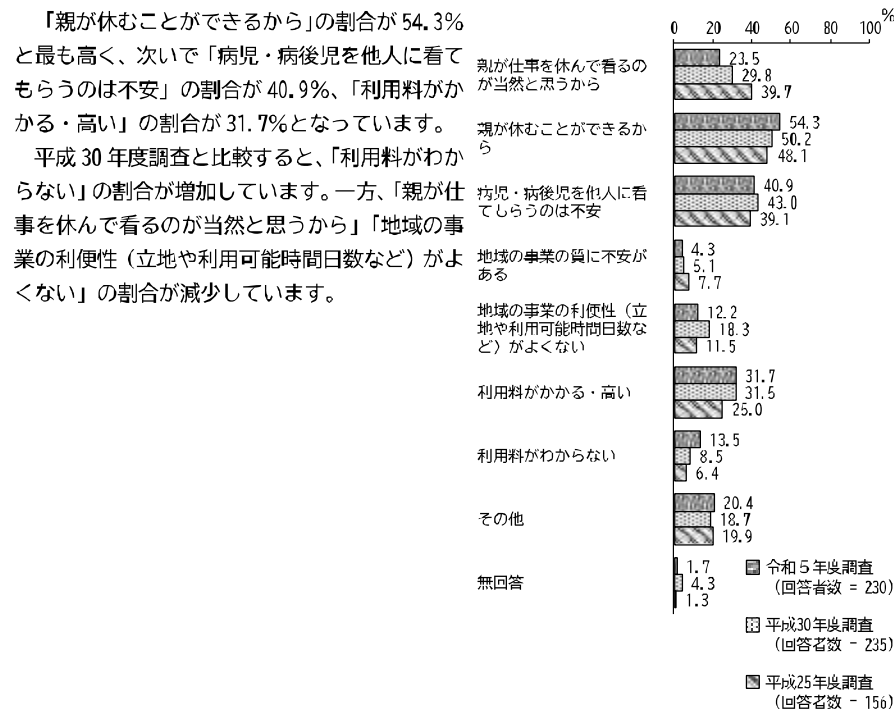
問 38-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 38-3 上記の目的で子どもを預ける場合、次のいずれの形態が望ましいと思われるか。(○はいくつでも)



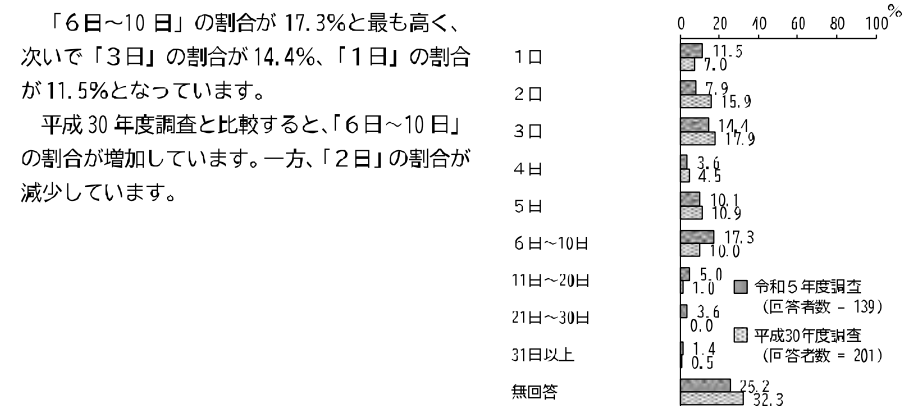
問 38-2 で「2. 利用したいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。

問 38-4 利用したいと思わない理由をお答えください。(○はいくつでも)

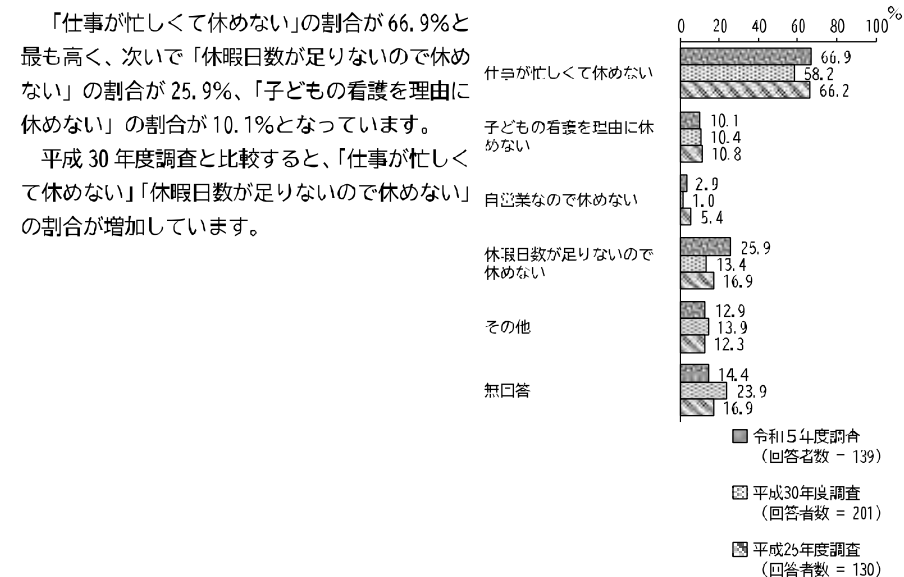


問 38-1 で「4」から「7」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

問 38-5 その際、仕事が休めたら、何日仕事を休んで看たいと思われましたか。問 37-1 の「4」から「7」の日数のうち、仕事を休んで看たかったおおよその日数について数字でご記入ください。(数字は一桁に一字)



問 38-6 休んで看ることができなかった理由をお答えください。(○はいくつでも)

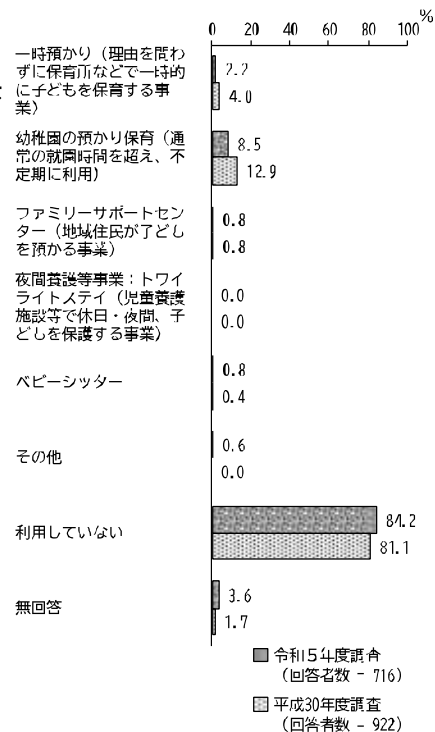


(10) すべての方に、お子さんの不定期の教育・保育利用や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 39 お子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気、不定期の就労など）で不定期に利用している事業はありますか。利用している事業について、当てはまる番号（1～7）に○をつけてください。（○はいくつでも）
また、1年間のおおよその利用日数も口内に数字でご記入ください。
（数字は一桁に一字）

利用している事業

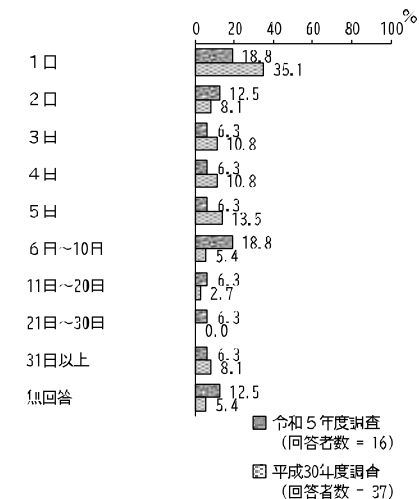
「利用していない」の割合が84.2%と最も高くなっています。
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



1. 一時預かりの日数（年間）

「1日」、「6日～10日」の割合が18.8%と最も高く、次いで「2日」の割合が12.5%となっています。

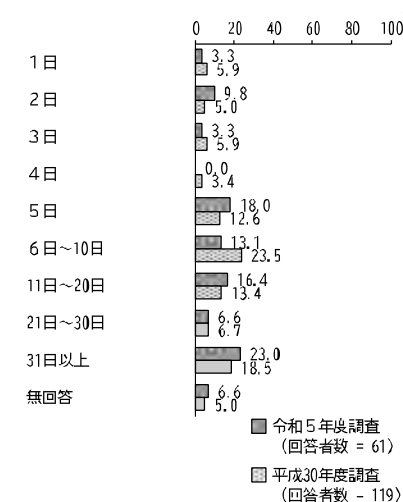
平成30年度調査と比較すると、「6日～10日」「21日～30日」の割合が増加しています。一方、「1日」「5日」の割合が減少しています。



2. 幼稚園の預かり保育の日数（年間）

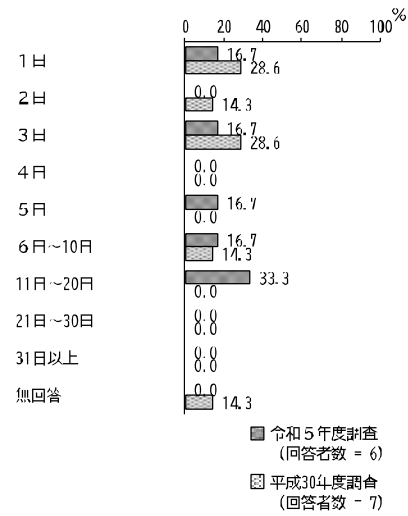
「31日以上」の割合が23.0%と最も高く、次いで「5日」の割合が18.0%、「11日～20日」の割合が16.4%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「5日」の割合が増加しています。一方、「6日～10日」の割合が減少しています。



3. ファミリーサポートセンターの日数（年間）

「11 日～20 日」が2 件となっています。「1 日」、
「3 日」、「5 日」、「6～10 日」が1 件となってい
ます。
平成 30 年度調査と比較すると、「5 日」「11 日
～20 日」の割合が増加しています。一方、「1 日」
「2 日」「3 日」の割合が減少しています。

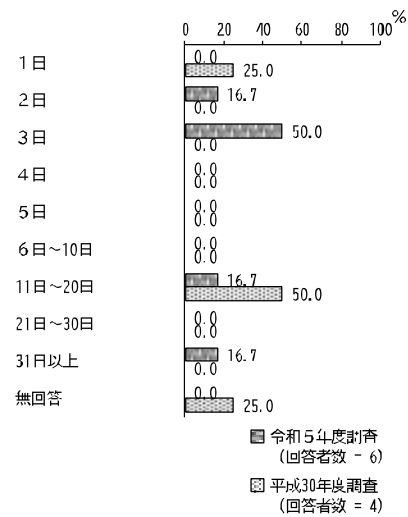


4. 夜間養護等事業：トワイライトステイの日数（年間）

有効回答がありませんでした。

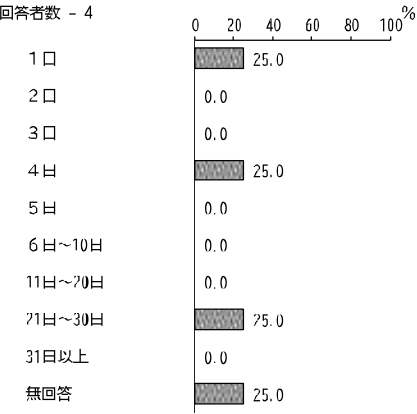
5. ベビーシッターの日数（年間）

「3 日」が3 件となっています。「2 日」、「11 日
～20 日」、「31 日以上」が1 件となっています。
平成 30 年度調査と比較すると、「2 日」「3 日」
「31 日以上」の割合が増加しています。一方、「1
日」「11 日～20 日」の割合が減少しています。



6. その他の日数（年間）

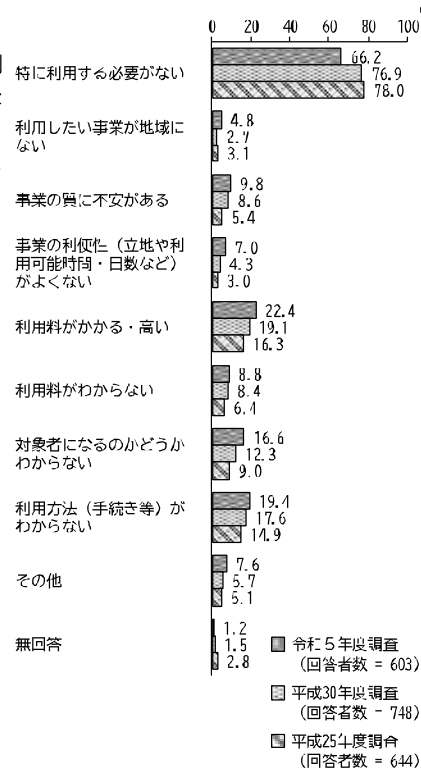
「1 日」、「4 日」、「21 日～30 日」が1 件とな
っています。



問 39 で「7. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

問 39-1 現在利用していない理由をお答えください。(○はいくつでも)

「特に利用する必要がない」の割合が 66.2%と最も高く、次いで「利用料がかかる・高い」の割合が 22.4%、「利用方法（手続き等）がわからない」の割合が 19.4%となっています。
平成 30 年度調査と比較すると、「特に利用する必要がない」の割合が減少しています。

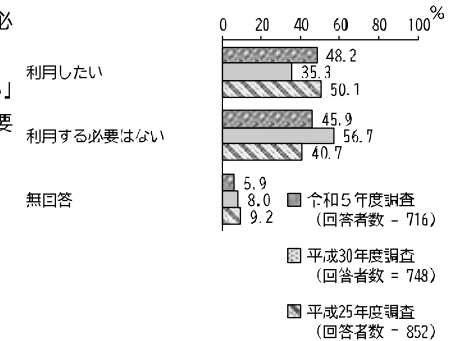


問 40 お子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気、不定期の就労など）の場合、事業を利用したいと思いますか。また、年間何日くらい利用する必要があると思いますか。

- ① 利用希望の有無について、1、2の番号どちらか1つに○。
- ② 「1. 利用したい」に○をした人は、ア～オのうち、利用したい理由に○。(○はいくつでも)

また、必要な日数について、□内におおよその数字を記入。(数字は一桁に一字)なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

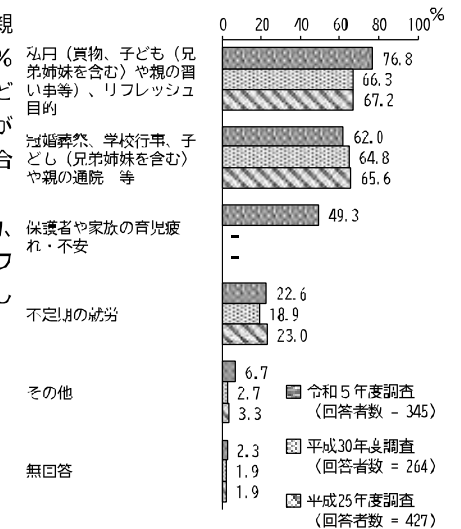
「利用したい」の割合が 48.2%、「利用する必要はない」の割合が 45.9%となっています。
平成 30 年度調査と比較すると、「利用したい」の割合が増加しています。一方、「利用する必要はない」の割合が減少しています。



利用希望の理由

「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」の割合が 76.8%と最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等」の割合が 62.0%、「保護者や家族の育児疲れ・不安」の割合が 49.3%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」「不定期の就労」の割合が増加しています。

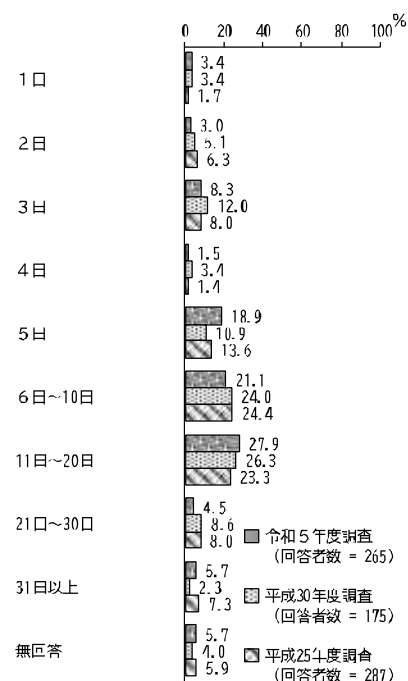


※前回、前々回調査では、「保護者や家族の育児疲れ・不安」の選択肢はありませんでした。

ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的の日数（年間）

「11 日～20 日」の割合が 27.9%と最も高く、
次いで「6 日～10 日」の割合が 21.1%、「5 日」
の割合が 18.9%となっています。

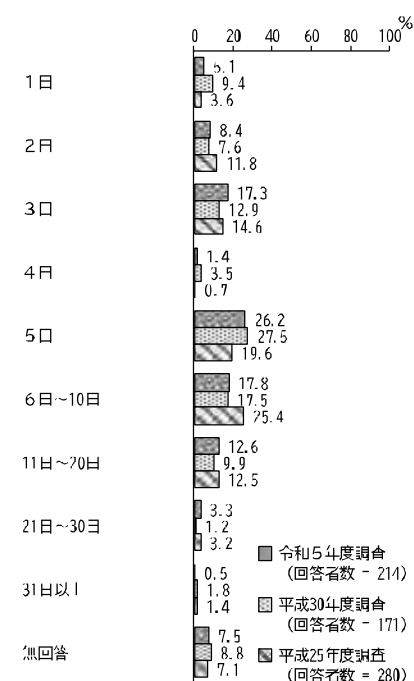
平成 30 年度調査と比較すると、「5 日」の割合
が増加しています。



イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等の日数（年間）

「5 日」の割合が 26.2%と最も高く、次いで
「6 日～10 日」の割合が 17.8%、「3 日」の割合
が 17.3%となっています。

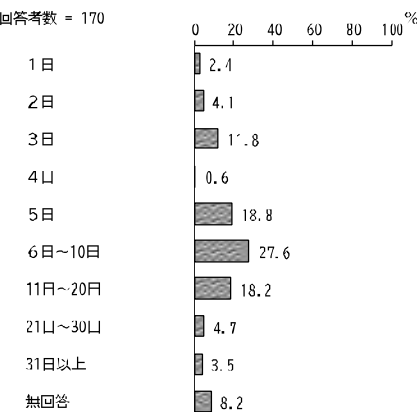
平成 30 年度調査と比較すると、「3 日」の割合
が増加しています。



ウ. 保護者や家族の育児疲れ・不安の日数（年間）

「6 日～10 日」の割合が 27.6%と最も高く、
次いで「5 日」の割合が 18.8%、「11 日～20 日」
の割合が 18.2%となっています。

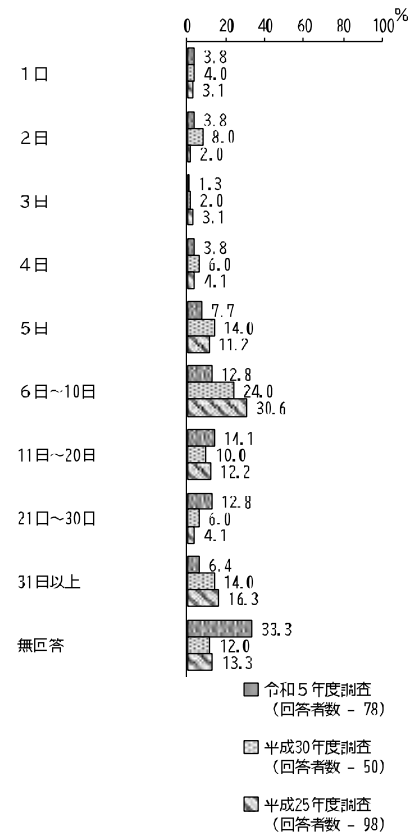
回答者数 = 170



エ. 不定期の就労の日数（年間）

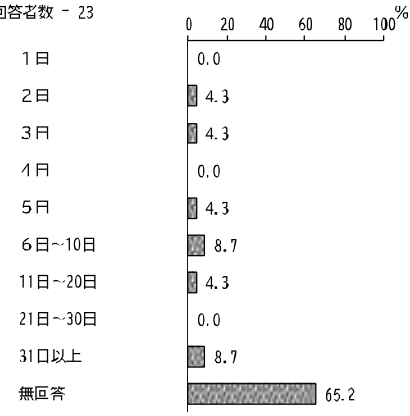
「11 日～20 日」の割合が 14.1%と最も高く、次いで「6 日～10 日」、「21 日～30 日」の割合が 12.8%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「21 日～30 日」の割合が増加しています。一方、「5 日」「6 日～10 日」「31 日以上」の割合が減少しています。



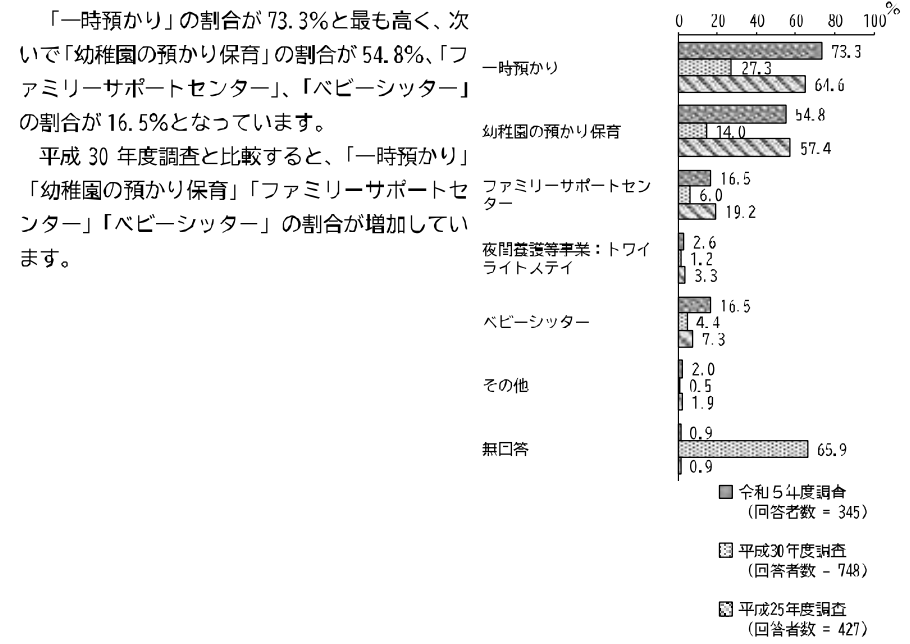
オ. その他の日数（年間）

「6 日～10 日」、「31 日以上」の割合が 8.7%と最も高くなっています。



問 40 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 40－1 問 40 の目的でお子さんを預ける場合、次のいずれの形態が望ましいと思いますか。（○はいくつでも）



問 41 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気、不定期の就労など）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。（預け先が見つからなかった場合も含みます）

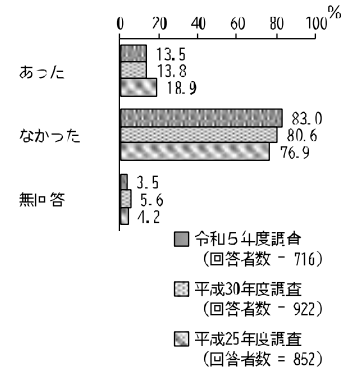
① 家族以外にみてもらわなければならないことがあったかについて、1、2の番号どちらか1つに○。

② 「1. あった」に○をした人は、ア～オのうち、実際に行った対応に○。（○はいくつでも）

また、それぞれの日数について、□内に数字を記入。（数字は一桁に一字）

「あった」の割合が13.5%、「なかった」の割合が83.0%となっています。

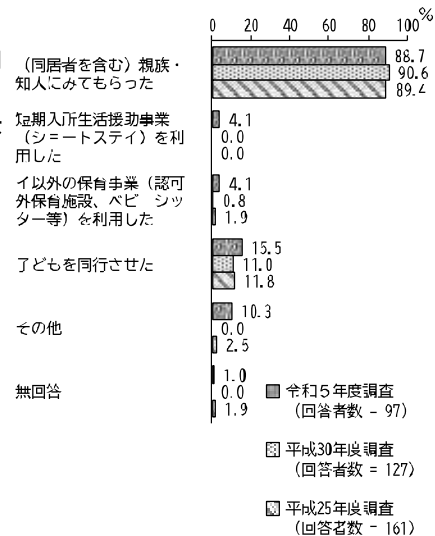
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



1年間の対応

「（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」の割合が88.7%と最も高く、次いで「子どもを同行させた」の割合が15.5%となっています。

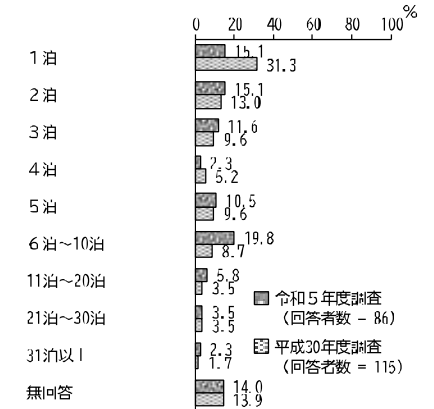
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



ア.（同居者を含む）親族・知人にみてもらった泊数

「6泊～10泊」の割合が19.8%と最も高く、次いで「1泊」、「2泊」の割合が15.1%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「6泊～10泊」の割合が増加しています。一方、「1泊」の割合が減少しています。



イ. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した泊数

有効回答がありませんでした。

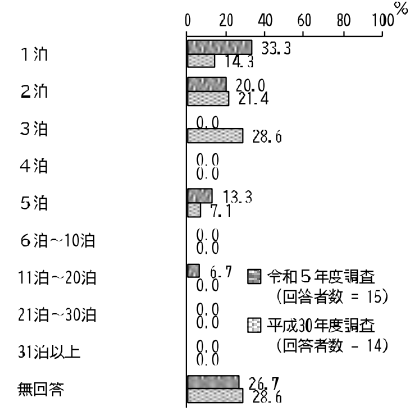
ウ. イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した泊数

有効回答がありませんでした。

エ. 子どもを同行させた泊数

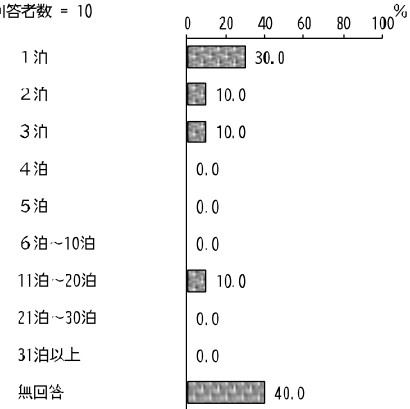
「1泊」の割合が 33.3%と最も高く、次いで「2泊」の割合が 20.0%、「5泊」の割合が 13.3%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「1泊」「5泊」「11泊～20泊」の割合が増加しています。一方、「3泊」の割合が減少しています。



オ. その他の泊数

「1泊」の割合が 30.0%と最も高く、次いで「2泊」、「3泊」、「11泊～20泊」の割合が 10.0%となっています。

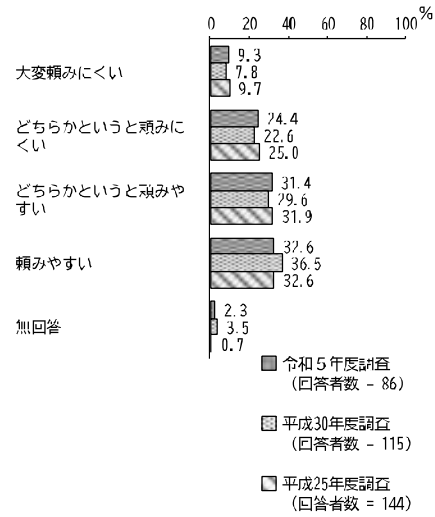


問 41 で「1. あった ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」に○をつけた方にうかがいます。

問 41-1 その場合、頼みやすかったですか。(○は1つ)

「頼みやすい」の割合が 32.6%と最も高く、次いで「どちらかというと頼みやすい」の割合が 31.4%、「どちらかというと頼みにくい」の割合が 24.4%となっています。

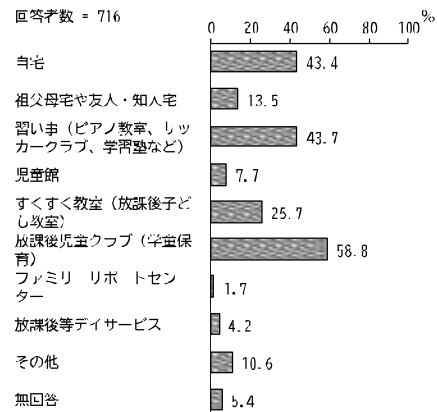
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(11) お子さんの、小学校就学後の放課後の過ごし方について

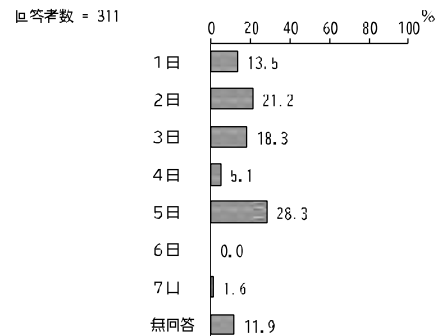
問 42 お子さんについて、小学校のうちは、放課後（平日の小学校、支援学校等終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（○はいくつでも）また、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。「6. 放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。（数字は一桁に一字）
時間は必ず（例）17時 のように24時間制でご記入ください。

「放課後児童クラブ（学童保育）」の割合が58.8%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」の割合が43.7%、「自宅」の割合が43.4%となっています。



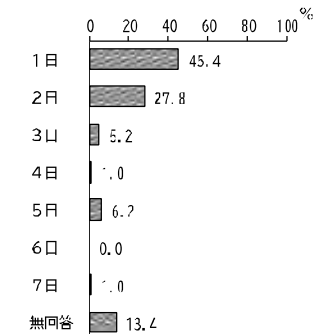
1. 自宅の日数

「5日」の割合が28.3%と最も高く、次いで「2日」の割合が21.2%、「3日」の割合が18.3%となっています。



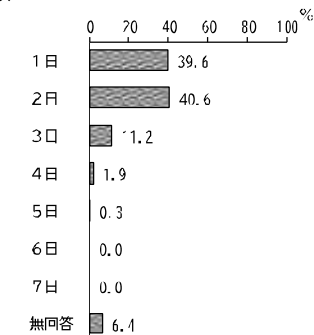
2. 祖父母宅や友人・知人宅の日数

「1日」の割合が45.4%と最も高く、次いで「2日」の割合が27.8%となっています。



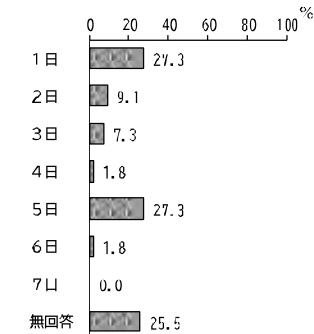
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）の日数

「2日」の割合が40.6%と最も高く、次いで「1日」の割合が39.6%、「3日」の割合が11.2%となっています。



4. 児童館の日数

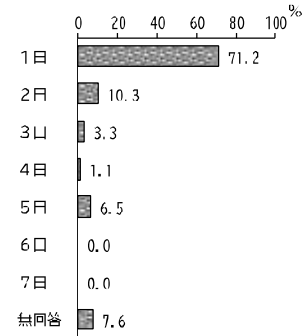
「1日」、「5日」の割合が27.3%と最も高くなっています。



5. すくすく教室（放課後子ども教室）の日数

「1日」の割合が71.2%と最も高く、次いで「2日」の割合が10.3%となっています。

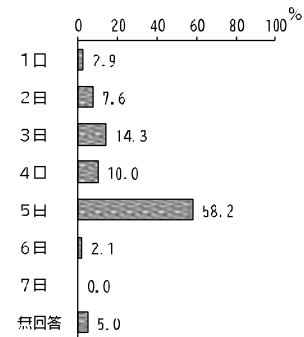
回答者数 = 184



6. 放課後児童クラブ（学童保育）の日数

「5日」の割合が58.2%と最も高く、次いで「3日」の割合が14.3%、「4日」の割合が10.0%となっています。

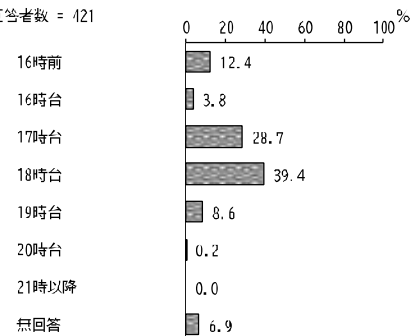
回答者数 = 421



下校時から何時まで

「18時台」の割合が39.4%と最も高く、次いで「17時台」の割合が28.7%、「16時前」の割合が12.4%となっています。

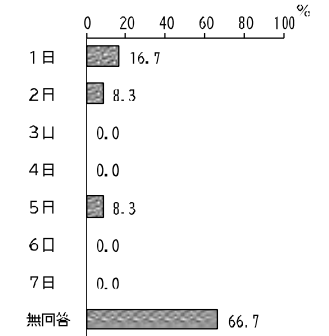
回答者数 = 421



7. ファミリーサポートセンターの日数

「1日」の割合が16.7%と最も高くなっています。

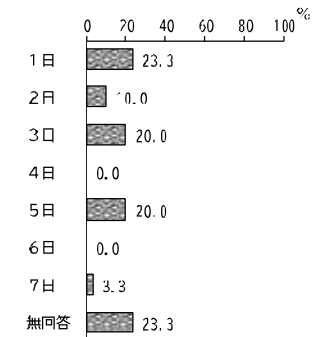
回答者数 = 12



8. 放課後等デイサービスの日数

「1日」の割合が23.3%と最も高く、次いで「3日」、「5日」の割合が20.0%となっています。

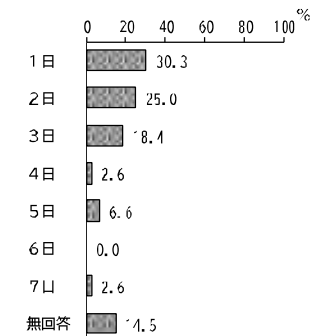
回答者数 = 30



9. その他（公民館、公園など）の日数

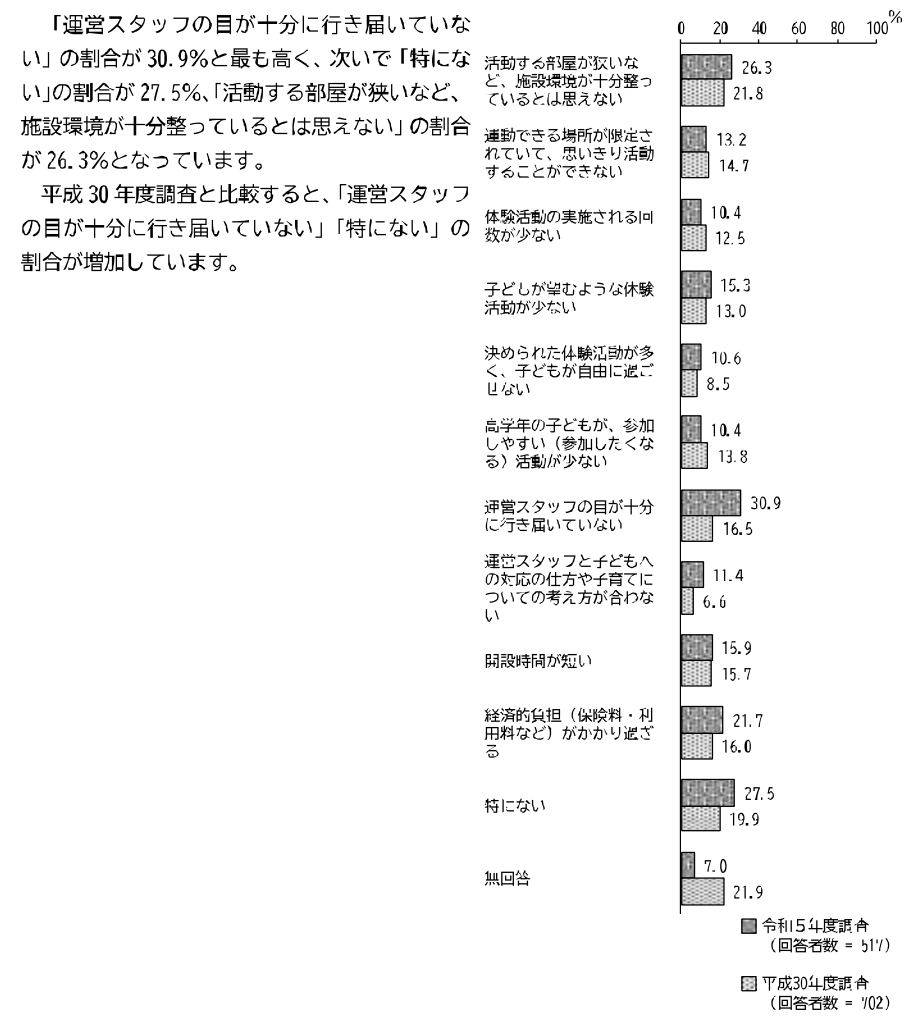
「1日」の割合が30.3%と最も高く、次いで「2日」の割合が25.0%、「3日」の割合が18.4%となっています。

回答者数 = 76

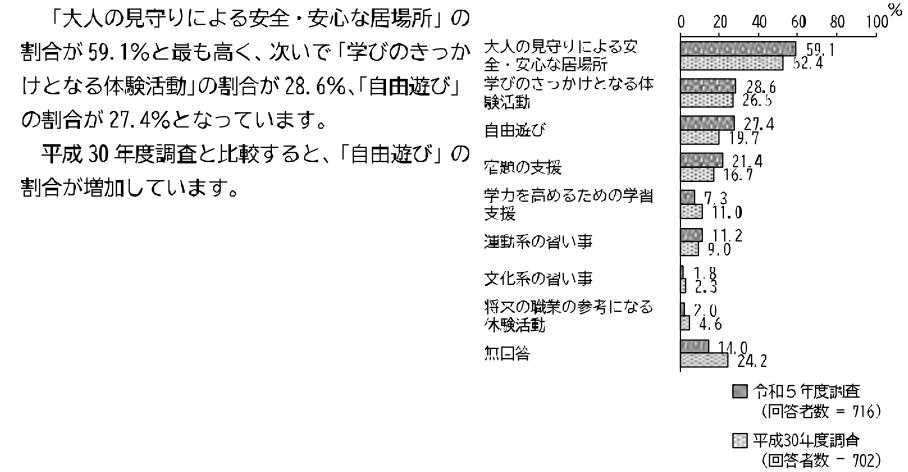


問 42 で「4. 児童館」「5. すくすく教室（放課後子ども教室）」「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。

問 43 放課後の居場所について心配だと思うことは何ですか。
（あてはまるものすべてに○）



問 44 お子さんの放課後に必要と思うものは何ですか。（○は2つまで）

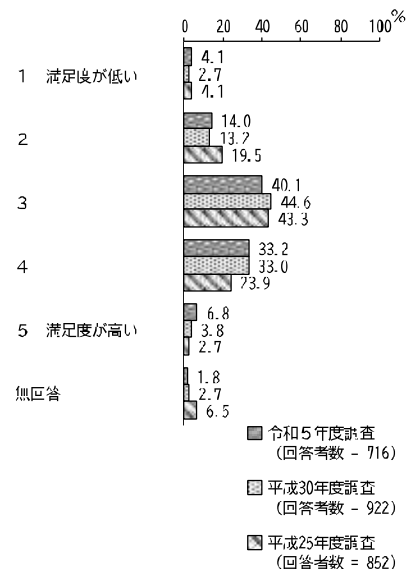


(12) すべての方に、子育て支援対策の全般とその他について

問 45 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について○をつけてください。(○は1つ)

「3」の割合が40.1%と最も高く、次いで「4」の割合が33.2%、「2」の割合が14.0%となっています。

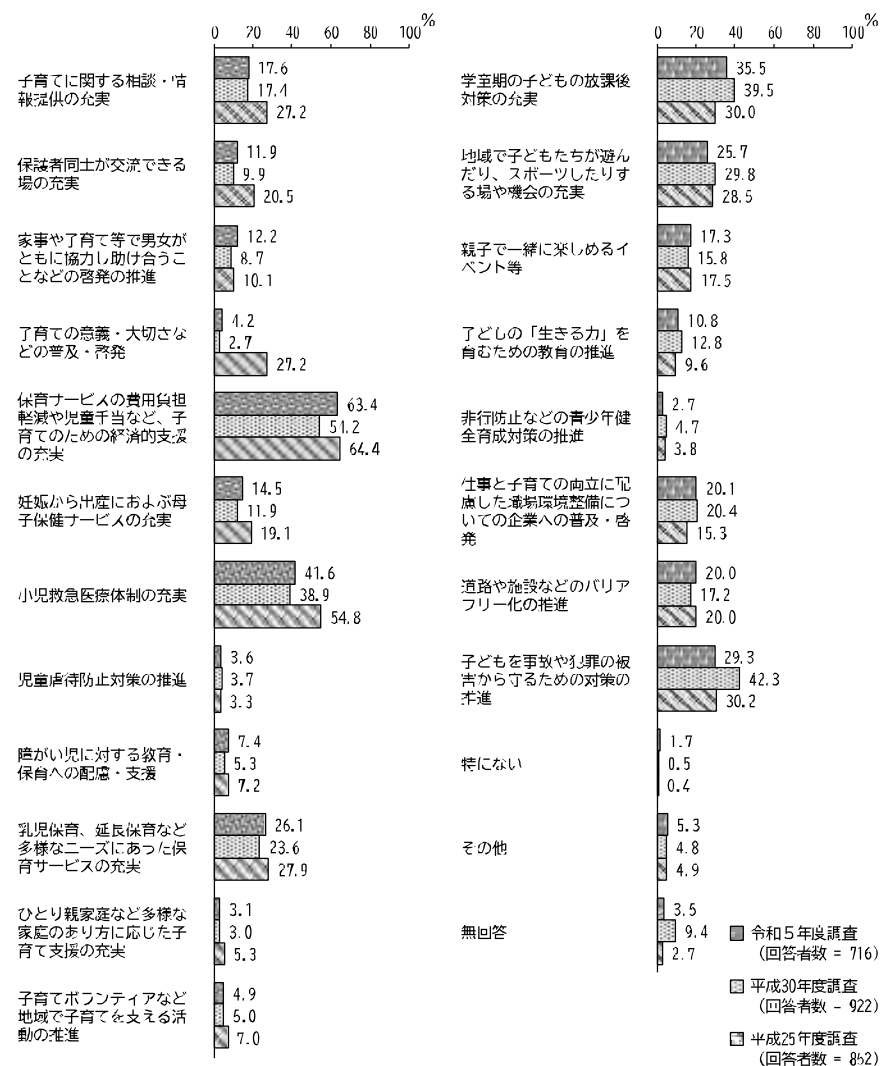
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 46 子どもを健やかに生み育てるために、市にどのようなことを特に期待しますか。(○は5つまで)

「保育サービスの費用負担軽減や児童手当など、子育てのための経済的支援の充実」の割合が63.4%と最も高く、次いで「小児救急医療体制の充実」の割合が41.6%、「学童期の子どもの放課後対策の充実」の割合が35.5%となっています。

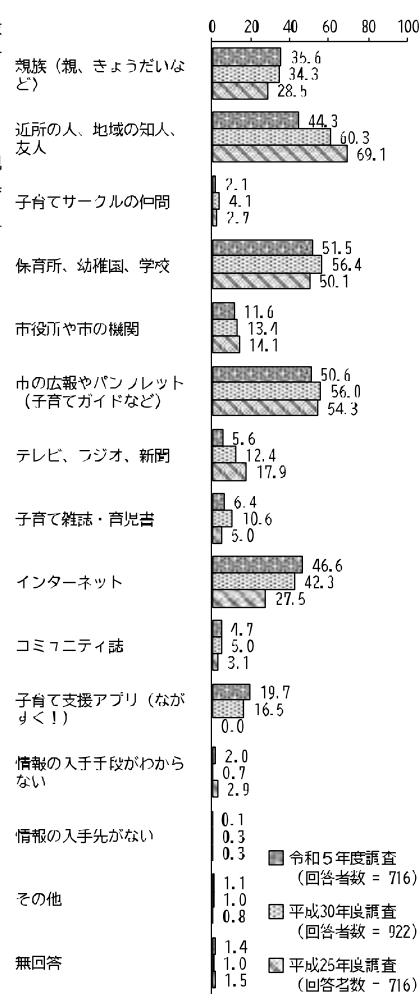
平成30年度調査と比較すると、「保育サービスの費用負担軽減や児童手当など、子育てのための経済的支援の充実」の割合が増加しています。一方、「子どもを事故や犯罪の被害から守るための対策の推進」の割合が減少しています。



問 47 子育てに必要な施策などの情報をどのように入手されていますか。
(○はいくつでも)

「保育所、幼稚園、学校」の割合が51.5%と最も高く、次いで「市の広報やパンフレット（子育てガイドなど）」の割合が50.6%、「インターネット」の割合が46.6%となっています。

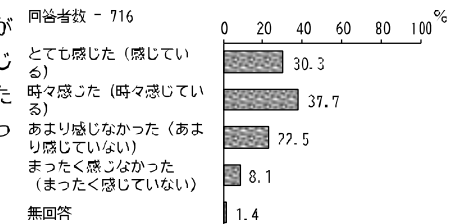
平成30年度調査と比較すると「近所の人、地域の知人、友人」「市の広報やパンフレット（子育てガイドなど）」「テレビ、ラジオ、新聞」の割合が減少しています。



(13) 産後（概ね数か月程度まで）のことについて

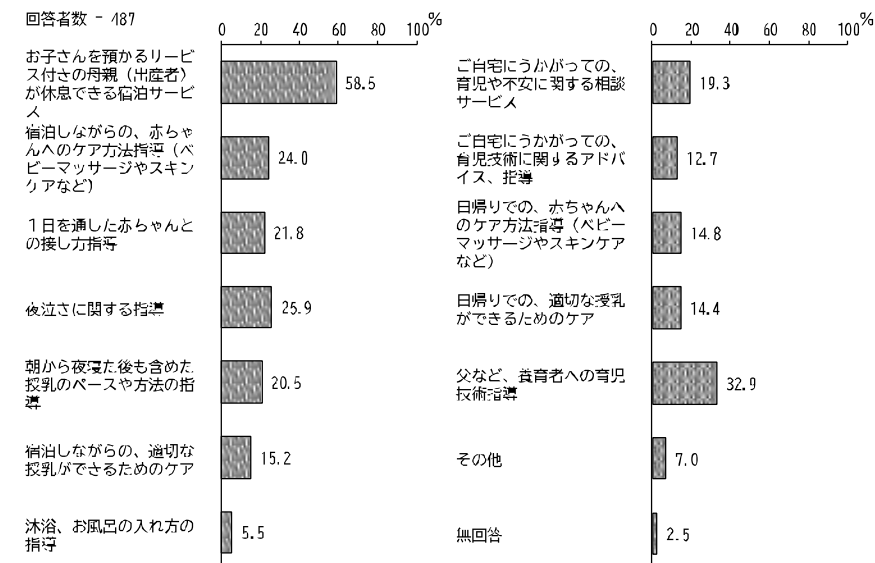
問 48 産後に不安や負担は感じましたか。(○は1つ)

「時々感じた（時々感じている）」の割合が37.7%と最も高く、次いで「とても感じた（感じている）」の割合が30.3%、「あまり感じなかった（あまり感じていない）」の割合が22.5%となっています。



問 49 問 48 で 1～2 と答えた方にお聞きます。どのような支援を受けたかった、受けたいですか。(○はいくつでも)

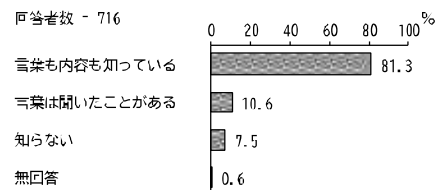
「お子さんを預かるサービス付きの母親（出産者）が休息できる宿泊サービス」の割合が58.5%と最も高く、次いで「父など、養育者への育児技術指導」の割合が32.9%、「夜泣きに関する指導」の割合が25.9%となっています。



(14) すべての方に、ヤングケアラーについて

問 50 あなたはヤングケアラーという言葉を知っていましたか。(○は1つ)

「言葉も内容も知っている」の割合が81.3%と最も高く、次いで「言葉は聞いたことがある」の割合が10.6%となっています。



問 51 あなたの周りにヤングケアラーと思われる人がいた場合、どのように対応をしますか。(○はいくつでも)

「本人に様子を聞く」の割合が44.7%と最も高く、次いで「家族、知人、友人に相談する」の割合が31.1%、「関係機関に相談する」の割合が30.7%となっています。

